TOSHIBA
Leading Innovation >>>

操作編

REGZA
レグザブルーレイ

東芝ブルーレイディスクレコーダー取扱説明書

形名 **DBR-T360**
DBR-T350

地上・BS/110度CSデジタルハイビジョンチューナー内蔵
ブルーレイディスクレコーダー

- 電源を「入」にしたとき
  電源を入れたあと、画面が表示されるまでに少し時間がかかりますが、そのままお待ちください。
- **本機の操作で「わからない」「困った！」そんなときは…**
  「困ったときは」114、「総合さくいん・用語解説」129をご覧ください。
- 必ず最初に「安全上のご注意」準 4 をご覧ください。
  本書では「本機の操作」などについて説明しています。
- このたびは東芝ブルーレイディスクレコーダーをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
  お求めのブルーレイディスクレコーダーを正しく使っていただくために、お使いになる前にこの「取扱説明書」をよくお読みください。
  お読みになったあとはいつも手元においてご使用ください。

本機の機能について

便利な録画機能

3 番組を同時に録画

番組が重なっても大丈夫！

■ ハイビジョンのままで、3 つの番組を同時に録画できます。31

「番組表」で録画予約

録画 を押すだけ

■ お好きな番組を選んで、簡単に予約できます。26

USB-HDD に録画

外付け
USB-HDD

■ USB-HDD をつなぐと、USB-HDD にも録画したり、ダビングしたりできます。79

スカパー！HD 録画
（スカパー！プレミアムサービス Link）

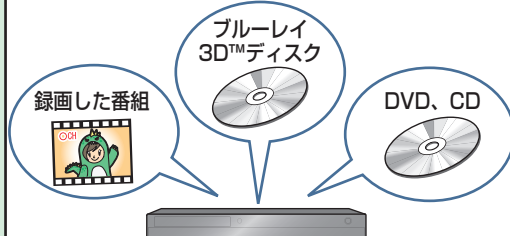
スカパー！ HD 対応チューナー

■ スカパー! HD 対応チューナーの番組をハイビジョンで録画やダビングできます。39

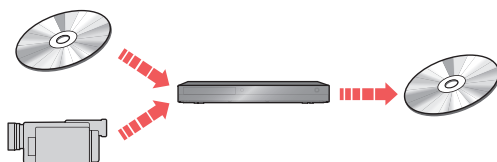
■ スカパー!専用チューナーの番組も録画できます。38

※ 2012 年 10 月より「スカパー!HD録画」は「スカパー!プレミアムサービス Link」へ名称が変更になります。

番組やディスクの再生

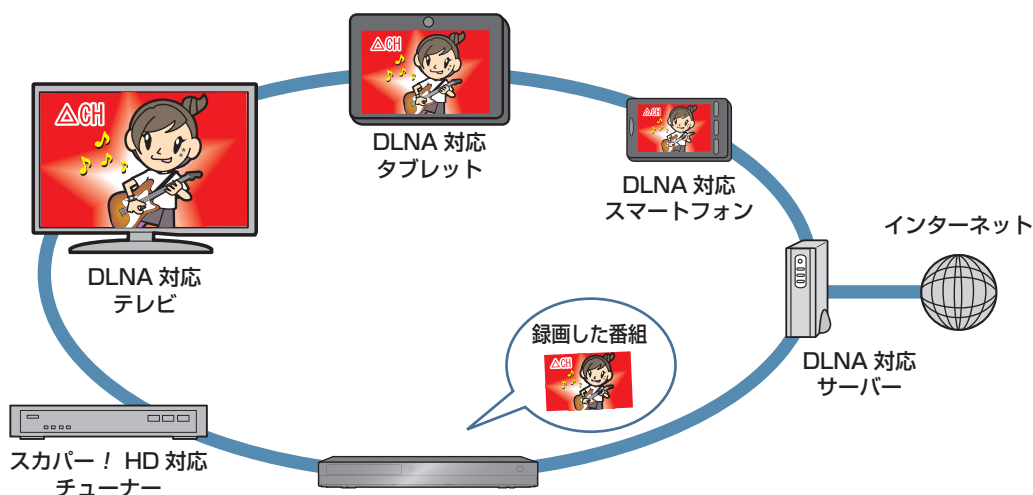
ブルーレイなどの再生

■ 録画した番組や、3D 映像のブルーレイディスクなど、さまざまな映像を再生できます。46

さまざまなダビング

さまざまな方法でダビング

■ ディスクにダビングした映像やビデオカメラの映像を、内蔵 HDD にダビングできます。64

■ 録画した番組を、ディスクの容量に合わせてダビングできます。66

ネットワークにつなぐ便利機能

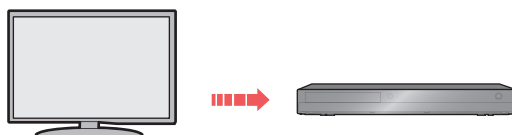
ネットワーク環境につないで本機を使いこなす

■ ネットワーク環境につなぐと、さまざまな機能をお楽しみいただけます。準 32

・本機に録画した映像を、スマートフォンやタブレットパソコン、メディアプレーヤーなどの DLNA 対応機器で視聴することができます。（レグザリンク・シェア機能）

・本機に録画した映像を、別の部屋のテレビなどで視聴することが出来ます。（ネット de サーバー HD）

・東芝レコーダーとの間でダビングできます。76

レグザリンクで広がる機能

HDMI ケーブルやネットワークでレグザとつなぐ

■ 対応する東芝テレビ「レグザ」シリーズと接続すると、以下の機能などをお使いいただけます。

・リモコン 1 つで、テレビと本機を操作できます。準 16

・テレビに録画した番組を、本機の HDD にダビングできます。76

もくじ

ダビングする 64

外部機器を使う 76

さまざまな情報 86

お使いになる前に

- 本書の操作説明は、リモコンでの操作を中心に説明しています。
- 「本機」とは「お使いのレコーダー」のことを、「他機」とは「本機以外の機器」のことを表します。
- 画面表示の細部や説明文、表現、ガイド、メッセージの表示位置などは、本書と製品で異なることがあります。
- 本書で例として記載している各画面の内容やキーワードなどは説明用です。
- 特にデジタル放送に関連した部分で、専門的な用語が使われている場合があります。それらの用語については「総合さくいん・用語解説」129 をご覧ください。
- 本機の動作状態によっては、実行できない操作をしたときに画面にメッセージが表示される場合があります。本書では、画面にメッセージが表示される操作制限についての説明は省略している場合があります。
- 製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際には、本体の製造番号と保証書の製造番号が一致しているかご確認ください。
- インターネットによるオンライン登録にご協力ください。
  (インターネットによるオンラインユーザー登録アドレス http://toshibadirect.jp/room1048/)

本書で使用するマークの意味

● ヒントアイコン

操作するときに役立つ内容などのお知らせです。

機能などの補足説明、参考にしていただきたいこと、制限事項などを記載しています。

取扱上のご注意を記載しています。

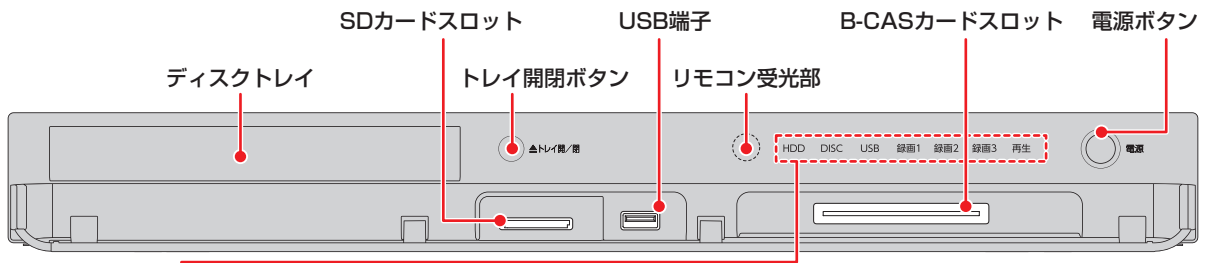
関連する内容が記載されているページの番号を記載しています。

● 使用できるディスクやフォーマットを表すマーク

マーク	意味
HDD	内蔵ハードディスク
USB-HDD	外付けハードディスク
BD-RE	BDAV 方式で記録された BD-RE ディスク
BD-R	BDAV 方式で記録された BD-R ディスク
BD-Video	映画ソフトなど、市販の BD-Video ディスク
-RW (VR)	VR 方式で記録された DVD-RW ディスク
-R (VR)	VR 方式で記録された DVD-R ディスク
-RW (Video)	Video 方式で記録された DVD-RW ディスク
-R (Video)	Video 方式で記録された DVD-R ディスク
DVD-Video	映画ソフトなど、市販の DVD-Video ディスク
RAM	VR 方式で記録された DVD-RAM
-RW (AVC)	AVCREC™ 方式で記録された DVD-RW ディスク
-R (AVC)	AVCREC™ 方式で記録された DVD-R ディスク
音楽用CD	音楽用 CD
BD (JPEG)	JPEG が記録された BD-RE/-R ディスク
DVD (JPEG)	JPEG が記録された DVD-RW/-R ディスク
CD (JPEG)	JPEG が記録された CD-RW/-R ディスク
USB (JPEG)	JPEG が記録された USB 機器
SD (JPEG)	JPEG が記録された SD カード
DVD (AVCHD)	AVCHD 方式の動画が記録された DVD-RW/-R ディスク
USB (AVCHD)	AVCHD 方式の動画が記録された USB 機器※
SD (AVCHD)	AVCHD 方式の動画が記録された SD カード※

※ USB 機器や SD カードから直接 AVCHD ファイルを再生することはできません。(詳しくは、95 をご覧ください)

各部のなまえとはたらき

本体前面

HDD、DISC、USBランプ:
点灯:　電源「入」のとき、操作できるメディアのランプが点灯します。

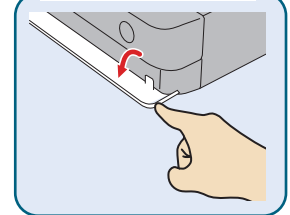
録画 1ランプ:
点灯:　録画中、ダビング中（等速）
点滅:　録画一時停止中、ダビング中（高速またはネットワークを使ったダビング）

録画2ランプ:
点灯:　2番組同時録画中
点滅:　2番組録画一時停止中

録画3ランプ:
点灯:　3番組同時録画中
点滅:　3番組録画一時停止中

再生ランプ:
点灯:　再生中、ダビング中（等速）
点滅:　再生一時停止中、ダビング中（高速）

電源ランプ:
点灯（緑）　起動中
点滅（橙）　電源「入」にしてから、動作可能になるまで
点灯（橙）:　「瞬速起動」スタンバイ中
ソフトウェアのバージョンアップ中
番組データ取得中

前面カバーの開けかた

各部のなまえとはたらき・つづき

リモコン

リモコン発光送信部

本体のリモコン受光部に向けて操作してください。

- ディスクトレイを開く／閉じる
- テレビを操作する (準)16
- 画面表示: 本機の情報を表示する
- スタートメニュー: スタートメニューを表示する
- dデータ: データ放送を表示する
- 見るナビを表示する
- 1つ前の画面に戻る
- 再生する
- メディアを切り換える
- 本機の電源を入れる／切る
- 音声を切り換える
- 本機のチャンネルを切り換える
- チャンネル番号を選ぶ 番号や文字を入力する
- 地デジ: 地上デジタル放送に切り換える
- BS/CS: BSデジタル/110度CSデジタル放送に切り換える
- 3桁入力: 3桁のチャンネル番号を入力する
- 番組表を表示する
- 方向ボタン: 選ぶ
- 決定ボタン: 決定する
- サブメニューを表示する
- 本機の操作画面などで使います。
- ディスクメニュー: ディスクメニューを表示する
- 番組内容: 番組内容を表示する
- 録画: 録画する

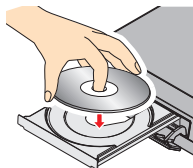
※ 「トレイ開/閉」、「再生」ボタンでも本機を起動させることができます。

- 乾電池の入れかたは(準)15をご覧ください。

メディアを用意する

ディスクの入れかた

1 トレイ開/閉 を押して、ディスクトレイを開く

2 ディスクを、ラベル面を上にしてトレイの上に置く

両面ディスクを再生するときは

再生する面を下にしてください。

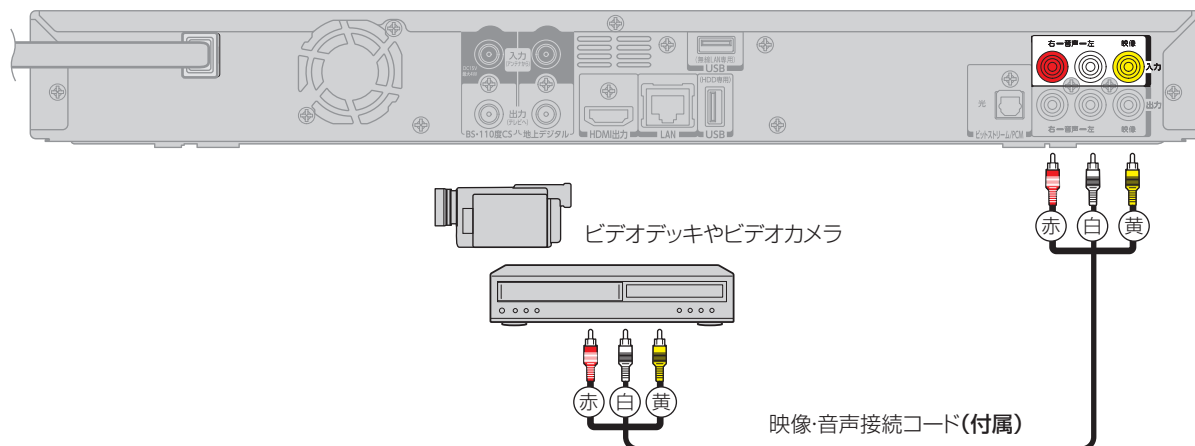
3 トレイ開/閉 を押して、ディスクトレイを閉める

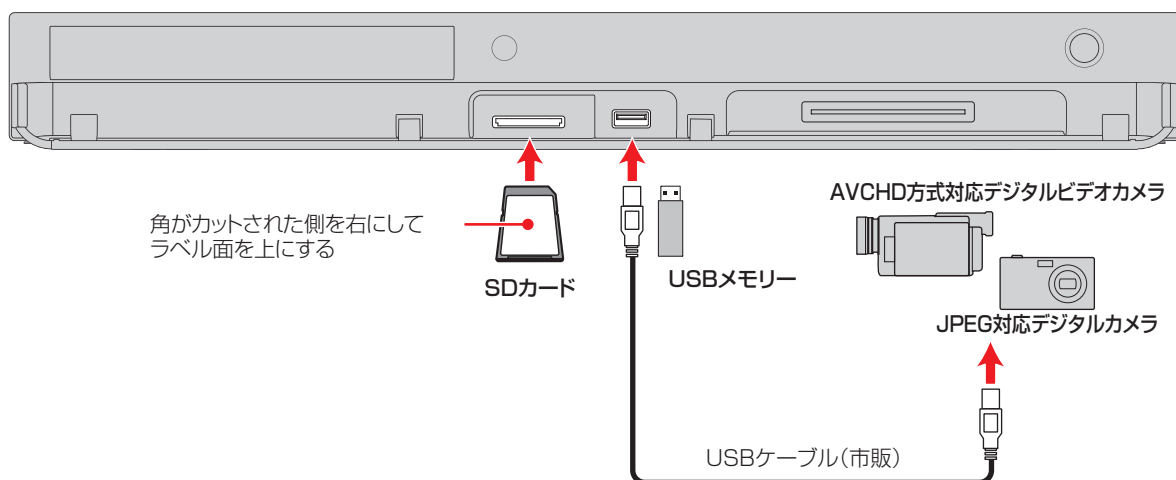
- ディスクの認識と読み込みを行うため、ディスクが使用可能になるまでしばらく時間がかかります。
- ディスクによっては、このあと自動的に再生が始まるものがあります。
- ディスクのメニュー画面が表示される場合は画面の指示に従って操作してください。

ビデオデッキやビデオカメラと接続する

ビデオデッキやビデオカメラの映像を本機に接続して見たり 21、本機にダビングすることができます。
68

- 本機とビデオデッキやビデオカメラの電源を切にしてから、接続してください。
- ビデオカメラの映像をダビングするときは、ACアダプターをご使用ください。ダビング中にバッテリーが消耗すると、正しくダビングできないことがあります。

本機背面

メディアを用意する・つづき

本機では USB メモリーなどの USB 機器や SD カードに記録された JPEG ファイルを再生できます。54
また、AVCHD 方式の動画を HDD へダビングすることができます。78

SDカードを入れる

- SDカードの向きを確認し､奥まで差し込んでください。

SDカードを取り出すには

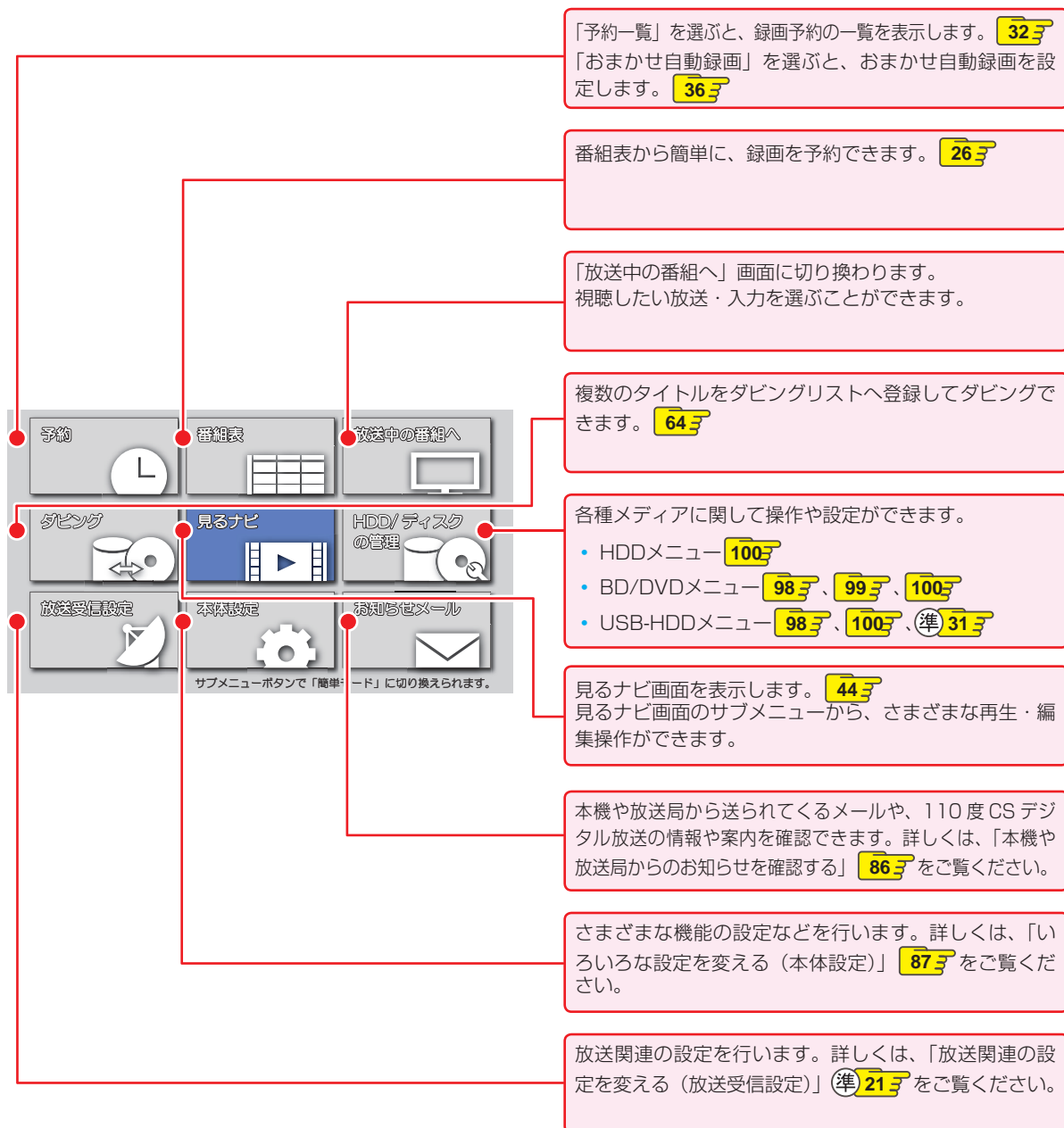
SD カードの中央部分を押してロックをはずし、まっすぐに引き出してください。

- 対応するSDカードについては、108 をご覧ください。

USB機器と接続する

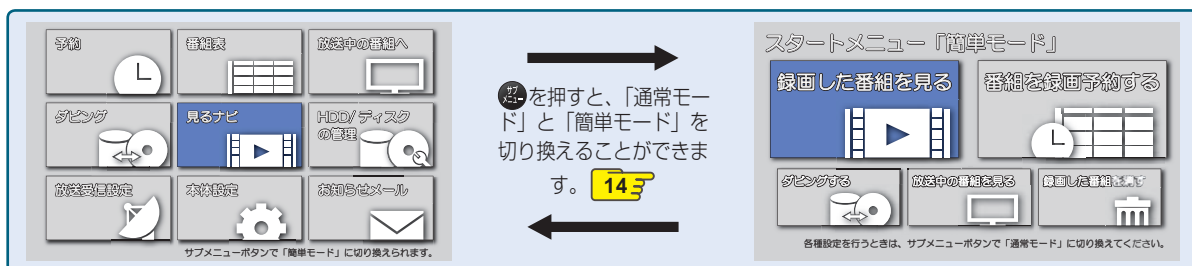
- USBメモリーやUSB機器は必ず前面のUSB端子に接続してください。
- USB-HDD（外付けHDD)は必ず背面のUSB端子に接続してください。準 30
- 接続する機器で専用のケーブルが指定されている場合は､そのケーブルを使用してください。
- 接続した機器に設定画面が表示されることがあります。その場合は､パソコンを接続するモードに設定してください。(詳しくは､接続するUSB機器の取扱説明書をご覧ください。)
- 認識するまでに､数十秒かかる場合があります。

USB機器を取り外すには

再生が停止していることを確認し、ゆっくりと引き抜いてください。

- SDカードやUSB機器は､レコーダの全ての動作を停止させてから抜いてください。
- SDカードやUSB機器の認識中・読み込み中は､次のことを行わないでください。SDカード、USB機器や本体の故障､記録されているデータの破損の原因となります。
  - 本機の電源を切ったり､電源コードを抜く
  - SDカードやUSBケーブルを抜く
- SDカードに記録するデジタルカメラ/デジタルビデオカメラの場合、USB接続で認識・読み込みができないときは、SDカードを使用してJPEG再生や映像取り込み(ダビング)を行ってください。

スタートメニューについて

本機の一部の機能は、スタートメニュー画面を表示して操作するようになっています。

スタートメニュー画面は、リモコンの スタートメニュー を押すと表示されます。

- スタートメニュー画面は録画、再生などの動作中でも表示できますが、再生中は再生を停止して表示します。
- 現在操作ができない項目はグレー表示となります。（選択できても、操作できません。）

予約　番組表　放送中の番組へ
ダビング　見るナビ　HDD/ ディスクの管理
放送受信設定　本体設定　お知らせメール
サブメニューボタンで「簡単モード」に切り換えられます。

予約：「予約一覧」を選ぶと、録画予約の一覧を表示します。 32
「おまかせ自動録画」を選ぶと、おまかせ自動録画を設定します。 36

番組表：番組表から簡単に、録画を予約できます。 26

放送中の番組へ：「放送中の番組へ」画面に切り換わります。
視聴したい放送・入力を選ぶことができます。

ダビング：複数のタイトルをダビングリストへ登録してダビングできます。 64

HDD/ ディスクの管理：各種メディアに関して操作や設定ができます。
- HDDメニュー 100
- BD/DVDメニュー 98、99、100
- USB-HDDメニュー 98、100、準 31

見るナビ：見るナビ画面を表示します。 44
見るナビ画面のサブメニューから、さまざまな再生・編集操作ができます。

お知らせメール：本機や放送局から送られてくるメールや、110 度 CS デジタル放送の情報や案内を確認できます。詳しくは、「本機や放送局からのお知らせを確認する」 86 をご覧ください。

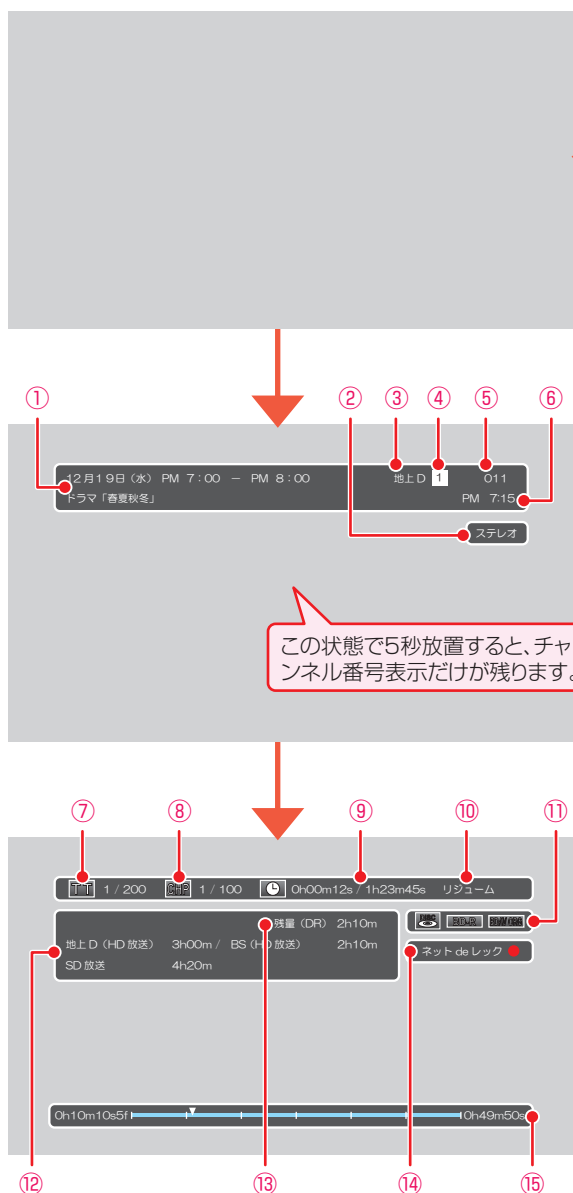
本体設定：さまざまな機能の設定などを行います。詳しくは、「いろいろな設定を変える（本体設定）」 87 をご覧ください。

放送受信設定：放送関連の設定を行います。詳しくは、「放送関連の設定を変える（放送受信設定）」 準 21 をご覧ください。

画面表示の見かた

現在の本機の状態や情報を表示する

放送視聴中にリモコンの 画面表示 を押すたびに、次のように表示されます。

（例）

① **番組の放送日時と番組名**

② **番組の音声情報**

③ **放送の種類**

- 地上 / BS / CSデジタル放送 / 外部入力

④ **リモコンの数字ボタンの割り当て番号**

⑤ **チャンネル番号**

⑥ **現在時刻**

⑦ **現タイトル番号/総タイトル数**

- リジュームポイント（最後に停止した箇所）を記憶せずに停止している場合は、現タイトル番号の箇所は「－－－」表示となります。

⑧ **現チャプター番号/総チャプター数**

- リジュームポイント（最後に停止した箇所）を記憶せずに停止している場合は、「－－－」表示となります。

⑨ **再生経過時間/ 総再生時間**

- h：時間、m：分、s：秒

⑩ **動作状態**

⑪ **メディアの種類**

⑫ **残量表示一覧/現時点までの録画時間**

- 停止中は各放送における残量を一覧表示します。（録画モード「DR」以外の場合や外部入力に切り換えている場合は表示されません。）
- 録画中のメディアの種類/チャンネル番号/録画時間を表示します。
- h：時間、m：分

⑬ **現在の残量表示**

- 現在設定されている録画モードの残量時間が表示されます。

⑭ **ネットdeレック**

- ネットdeレック機能を使用し、ダビング中に表示します。

⑮ **タイムバー**

- 再生中の現在の位置を表示します。

- 本機の動作状態（放送の視聴中や再生中、録画中など）によって、表示される情報が変わります。
- 残量時間はおよその時間です。目安としてお使いください。
  残量時間は、録画中、停止中の情報に表示されます。現在、本機で選ばれている録画モードの残量時間が表示されます。
- チャンネルや音声・字幕などを切り換えたときは、該当する項目の画面表示が数秒間表示されます。
  該当しない項目は表示されません。また、他機で録画されたディスクでは、正しく表示されないことがあります。

表示されるアイコンについて

電源

⏻ 起動中 ···	電源が入ったとき

メディアの出し入れ

⏏、⏏（下向き）	ディスクトレイ開、閉
読み込み中	ディスク、SD カード、USB 機器の読み込み中

メディアの種類

HDD	HDD
USB	USB-HDD
DISC	ディスク
BD-RE	BD-RE
BD-R	BD-R
BD-Video	BD-Video
BDAV ORG	BDAV（オリジナル）
BDAV PL	BDAV（プレイリスト）
DVD-RW	DVD-RW
DVD-R	DVD-R
DVD-Video	DVD-Video
DVD-RAM	DVD-RAM
VR ORG	VR モード（オリジナル）
VR PL	VR モード（プレイリスト）
Video	ビデオモード
AVCREC ORG	AVCREC™ モード（オリジナル）
AVCREC PL	AVCREC™ モード（プレイリスト）
SD DATA	SD カード
USB DATA	USB 機器
CD-DA	音楽用 CD
CD DATA	データ CD
AVCHD	AVCHD 方式のディスク
DISC ディスクなし	ディスクが入っていないとき

主な動作

●	録画
●❚❚	録画一時停止
しばらくお待ちください	録画停止処理中
□	停止
リジューム	つづき再生の停止（リジューム停止）
▷	再生
❚❚	再生一時停止
▷ × 1.3	早見再生（音声付き早送り）
▷▷、◁◁	早送り、早戻し
❙▷、◁❙	スロー、逆スロー再生
▷▷❙、❙◁◁	正方向、逆方向のスキップ
ワンタッチスキップ、リプレイのアイコン	ワンタッチスキップ、リプレイ
ワンタッチスキップ 1/20、リプレイ 1/20	1/20 スキップ、リプレイ
HDD ➡ DISC	ダビング 例：HDD からディスクへダビングするとき
USB-HDD ➡ HDD	ダビング 例：USB-HDD から HDD へダビングするとき

その他

TT	タイトル
CHP	チャプター
TR	トラック
🕒	再生時間（タイム）

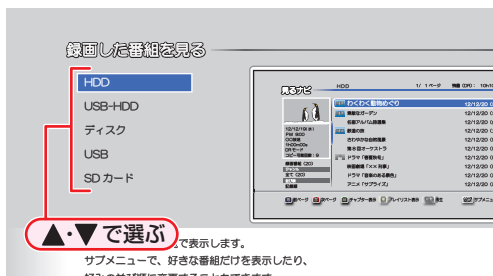
● テレビ画面に「⃠」が表示されるときは、現在その操作を行うことができません。

簡単モードについて

スタートメニューを表示中に、サブメニューを押すと「簡単モード」に切り換えることができます。
「簡単モード」では、本機の基本操作をかんたんに操作できるようにご案内します。

録画した番組を見る

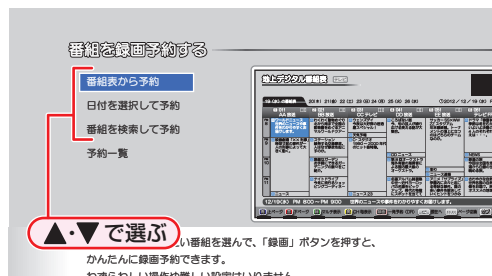
1 ▲·▼·◀·▶で「録画した番組を見る」を選び、決定を押す

2 ▲·▼でメディアを選び、決定を押す

3 ▲·▼で見たい番組を選び、決定を押す

- 再生が始まります。

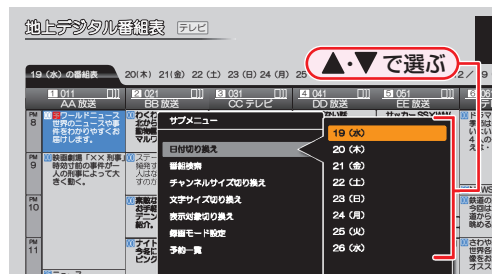
番組を録画予約する

1 ▲·▼·◀·▶で「番組を録画予約する」を選び、決定を押す

2 ▲·▼で予約方法を選び、決定を押す

「番組表から予約」を選んだときは

録画したい番組を選んで、録画を押してください。

「日付を選択して予約」を選んだときは

録画したい番組の日付を選んでください。

- 日付を選んだあとは、録画したい番組を選んで、録画を押してください。

「番組を検索して予約」を選んだときは

録画したい番組を検索して、録画することができます。検索方法は、27をご覧ください。

「予約一覧」を選ぶと・・・

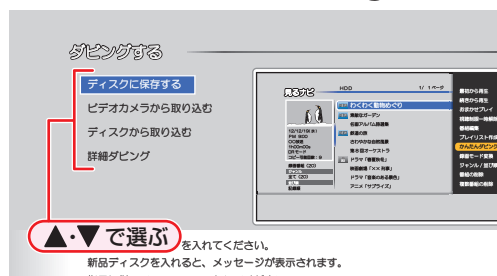
何の番組がいつ録画予約されているかなどを確認することができます。

ダビングする

≫ 準備

- ディスクにダビングするときは、あらかじめディスクを入れておく
- ビデオカメラから取り込むときは、あらかじめビデオカメラと本機を接続しておく

1 ▲·▼·◀·▶で「ダビングする」を選び、決定を押す

2 ▲·▼でダビング方法を選び、決定を押す

「ディスクに保存する」を選んだときは

HDD に録画した番組をブルーレイディスクなどに 1 つだけ保存します。詳しくは、65 をご覧ください。

「ビデオカメラから取り込む」を選んだときは

ビデオカメラの動画を、本機の内蔵 HDD に取り込みます。詳しくは、68 をご覧ください。

「ディスクから取り込む」を選んだときは

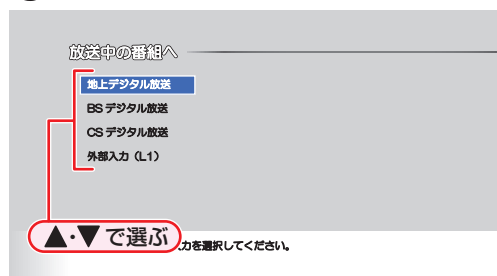
ブルーレイディスクなどから本機の内蔵 HDD に取り込みたい番組を 1 つだけダビングします。詳しくは、65 をご覧ください。

「詳細ダビング」を選んだときは

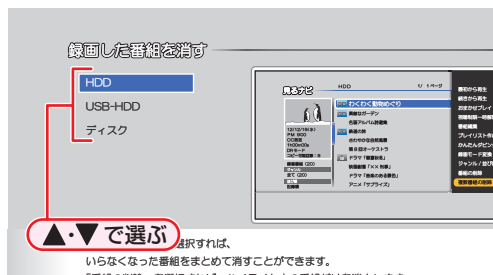
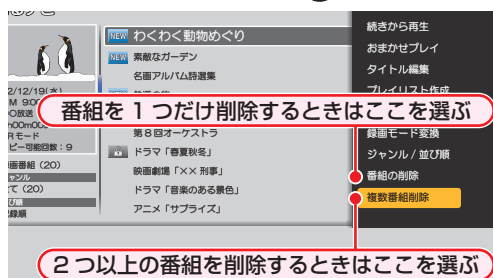
2 つ以上の番組をダビングしたり、ネットワークを使ってダビングすることができます。詳しくは、66 をご覧ください。

放送中の番組を見る

1 ▲·▼·◀·▶で「放送中の番組を見る」を選び、決定を押す

2 ▲·▼で見たい放送、または入力を選び、決定を押す

録画した番組を消す

1 ▲·▼·◀·▶で「録画した番組を消す」を選び、決定を押す

2 ▲·▼で消したい番組が入っているメディアを選び、決定を押す

3 ▲·▼で削除方法を選び、決定を押す

「番組の削除」を選んだときは

確認メッセージが表示されるので、▲·▼で「はい」を選び、決定を押してください。

- 消したい番組を変更したいときは、◀を押してください。▲·▼で番組を選んだあとに、サブメニューを押して、サブメニューを再表示してください。

「複数番組削除」を選んだときは

消したい番組を選んでください。

❶ ▲·▼で消したいタイトルを選び、決定を押す
- 手順❶を繰り返し、消したい番組をすべて選んでください。

❷ ▶を押して、「決定」を選び、決定を押す

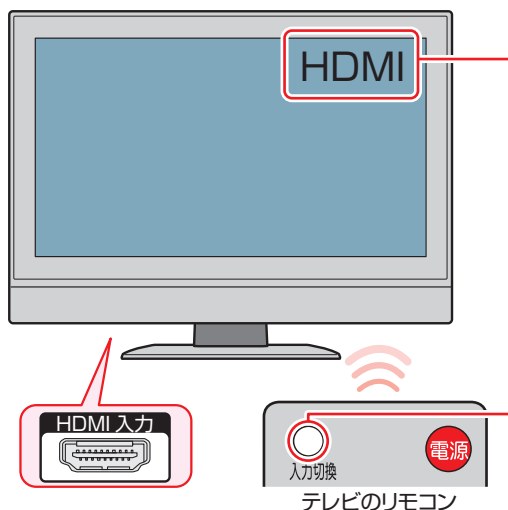
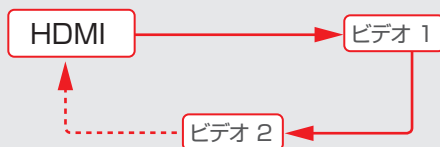
❸ 確認メッセージが表示されるので、▲·▼で「はい」を選び、決定を押す

本機の映像をテレビで見る

≫ 準備

• 本機とテレビをつないでおく

1 テレビの電源を入れる

2 テレビの入力切換で、テレビの入力を本機が接続されている入力に切り換える

(テレビのリモコンで切り換えます。)

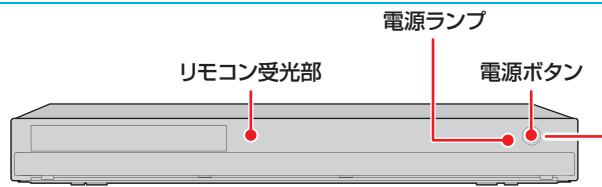
3 本機の電源を入れる

(切るときも同じ操作です。)

電源ランプ

リモコン受光部

電源ボタン

どちらかを 押す

電源が入ると、本体前面の電源ランプ（橙）が点滅します。
使用可能になると電源ランプ（緑）が点灯します。
画面が表示されるまでに少し時間がかかりますが、そのままお待ちください。

本機の準備が完了すると、通常は、本機の内蔵チューナーで受信している放送の映像がテレビに映ります。

「かんたん設定」画面が表示された場合

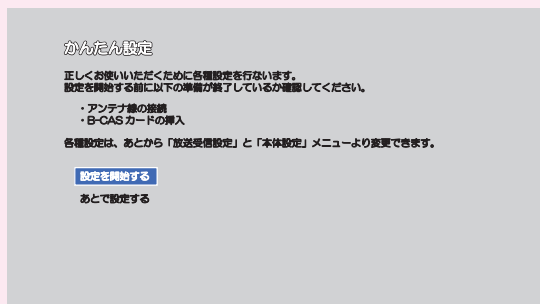
かんたん設定

正しくお使いいただくために各種設定を行ないます。
設定を開始する前に以下の準備が終了しているか確認してください。

・アンテナ線の接続
・B-CAS カードの挿入

各種設定は、あとから「放送受信設定」と「本体設定」メニューより変更できます。

設定を開始する

あとで設定する

電源を入れたあと、このような画面が表示された場合は、本機を使うための設定が終わっていません。

「かんたん設定をする」準 18 をご覧になり、「かんたん設定」を行ってください。

テレビ番組を見る

チャンネルを選ぶ

1 地デジ または BS/CS を押して、見たい放送の種類を選ぶ

- BS/CS は押すたびに放送の種類が切り換わります。

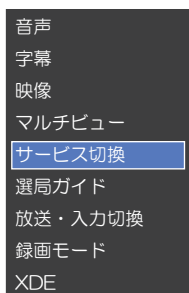
サブメニューから放送の種類を選ぶときは

❶ サブメニュー を押して、サブメニューを表示する

❷ ▲·▼で「放送・入力切換」を選び、決定 を押す

❸ ▲·▼でお好みの放送の種類を選び、決定 を押す

2 サブメニュー を押して、サブメニューを表示する

3 ▲·▼で「サービス切換」を選び、決定 を押す

- この操作を繰り返すたびに下記の順でサービスが切り換わります。（存在してないサービスはスキップされます。）

4 チャンネルを選ぶ

順送り/ 逆送りで選ぶときは

チャンネル ∧∨ を使います。

リモコンの1 ～ 12ボタンに設定されているチャンネルを選ぶときは

1 ～ 12 を使います。

デジタル放送の3 桁のチャンネルを選ぶときは

3桁入力 を使います。

（例） 102 チャンネルを選ぶときは

3桁入力 ➡ 1 ➡ 10/0 ➡ 2

操作編 視聴する

テレビ番組を見る・つづき

選局ガイドからチャンネルを選ぶ

1 地デジ または BS/CS を押して、お好みの放送の種類を選ぶ

2 サブメニュー を押して、▲・▼で「選局ガイド」を選び、決定 を押す

3 1 ～ 12 または ▲・▼・◀・▶ で、お好みのチャンネルを選び、決定 を押す

番組表からチャンネルを選ぶ

1 地デジ または BS/CS を押して、お好みの放送の種類を選ぶ

2 番組表 を押して、番組表を表示する

(番組表の見かたは 24 をご覧ください)

3 ▲・▼・◀・▶ で現在放送中の視聴したい番組を選び、決定 を押す

4 ◀・▶ で「見る」を選び、決定 を押す

番組の詳細内容を確認するには

以下の方法で確認することができます。

- 番組表で確認したい番組を選んだ状態で、番組内容 または 決定 を押す
- 番組視聴中に 番組内容 を押す

表示を消すには、「閉じる」を選んで 決定 を押すか、番組内容 または 戻る を押します。

- 同時録画中は、録画中以外の放送やチャンネルに切り換えることができません。
  ただし、3番組同時録画中は、録画中の放送やチャンネルであっても切り換えられない場合があります。
- 再生中は放送やチャンネルの切換はできません。

- 枝番号があるチャンネルを選局した場合
  — 枝番号とは、将来多くの地域で地上デジタル放送が開始され、同じチャンネル番号に割り当てられる放送が複数受信できた場合に追加される番号のことです。
  (例)入力した3桁チャンネルに枝番号がある場合、「チャンネル枝番号の選局」画面が表示されるので、◀・▶ でお好みのチャンネルを選んでください。

テレビ放送に連動したデータ放送を見る

データ放送のある番組では、テレビ画面の案内に従っていろいろな情報やサービスを利用できます。

● 本機では、データ放送を録画することはできません。録画が始まると、データ放送の画面が消えます。

1 **データ放送のある番組を視聴中に、dデータを押してテレビ放送に連動しているデータ放送を表示する**

- 情報が多い場合は、表示されるまで時間がかかることがあります。

2 **▲・▼・◀・▶や色ボタン、または数字ボタンなどを使って、画面の案内に従って操作する**

- そのほか、青、赤、緑、黄、1～12などで操作する場合もあります。

データ放送での文字入力について

63 をご覧ください。

3 **データ放送を見終わったら、dデータを押してテレビ放送に戻す**

- ● データ放送のサービスを利用するためには、次の準備が必要になる場合があります。
  - ネットワークの接続と設定
  - B-CASカードの登録
  - 放送局との受信契約
- ● 番組によってはテレビ放送に連動した情報が、自動的にデータ放送に切り換わって表示されることがあります。
- ● デジタル放送を録画した番組の再生中は、データ放送やラジオ放送を視聴することはできません。
- ● デジタル放送録画中のチャンネルは、テレビ放送に連動したデータ放送を視聴することはできません。
- ● データ放送には、インターネット経由で通信する双方向サービスもあります。詳しくは放送事業者へお問い合わせください。

テレビ番組を見る・つづき

視聴中の番組の音声を切り換える

複数の音声がある番組を見るときは、視聴中に音声を切り換えることができます。

1 複数の音声がある番組を視聴中に、音声切換を押して、音声情報を表示する

- 音声情報は、サブメニューを押してサブメニューを表示し、そこから「音声」を選ぶことでも表示できます。

2 ▲・▼・◀・▶でお好みの設定を選ぶ

3 設定が終わったら、戻るを押して通常画面に戻す

視聴中の番組の字幕を切り換える

1 字幕情報がある番組を視聴中に、サブメニューを押して、サブメニューを表示する

2 ▲・▼で「字幕」を選び、決定を押す

- 字幕情報が表示されます。

3 ▲・▼でお好みの設定を選ぶ

4 設定が終わったら、戻るを押して通常画面に戻す

- 選べる字幕言語は「日本語」と「英語」のみです。

視聴中の番組のアングルを切り換える

1 アングル情報がある番組を視聴中に、サブメニューを押して、サブメニューを表示する

2 ▲・▼で「映像」を選び、決定を押す

- アングル情報が表示されます。

3 ▲・▼でお好みの設定を選ぶ

4 設定が終わったら、戻るを押して通常画面に戻す

マルチ番組の映像、音声などを切り換える

「マルチビュー」は、映像、音声、字幕などの組み合わせが複数ある番組で、この項目を切り換えることでそれぞれの項目が一度に切り換わります。

1 番組を視聴中に、サブメニューを押して、サブメニューを表示する

2 ▲・▼で「マルチビュー」を選び、決定を押す

- 設定情報が表示されます。

3 ▲・▼でお好みの設定を選ぶ

4 設定が終わったら、戻るを押して通常画面に戻す

XDE 視聴中の番組の画質を切り換える

HDMI 端子から 1080i/1080p で出力時、標準画質（480i/p）の映像を精細感の高い画質に補正します。

1 標準画質の番組を視聴中に、サブメニューを押してサブメニューを表示する

2 ▲・▼で「XDE」を選び、決定を押す

- 設定情報が表示されます。

3 ▲・▼で「オン」または「オフ」を選ぶ 52

4 設定が終わったら、戻るを押して通常画面に戻す

デジタル放送の視聴制限を一時的に解除する

番組の視聴中にパスワード入力画面が表示されたときは、パスワードを入力すると、その番組を視聴できるようになります。

1 1～10で、準 29 で設定したパスワードを入力する

- 制限を解除するには、「放送受信設定」メニュー➡「共通設定」➡「視聴年齢制限」を「無制限」に設定してください。準 22

外部入力の映像を見る

本機の入力端子（L1）につないだ他の機器の映像を、本機を使って見るときは、本機を外部入力に切り換えます。

外部入力の映像に切り換える

1 サブメニューを押して、サブメニューを表示する

2 ▲·▼で「放送・入力切換」を選び、決定を押す

3 ▲·▼で「外部入力(L1)」を選び、決定を押す

- 録画モード「AF ～ AE」に設定して同時録画中のときは、外部入力に切り換えることはできません。

ビデオデッキやビデオカメラの映像を見る

≫ 準備

- 本機とビデオデッキやビデオカメラなどをつないでおく 9

1 ビデオデッキまたはビデオカメラを再生する

- 操作方法については、各取扱説明書をお読みください。

2 外部入力に切り換える

- 「外部入力の映像に切り換える」の手順1 ～ 3 を行ってください。

CATVやスカパー！ SD（標準画質）で受信している映像を見る

≫ 準備

- 本機と CATV チューナーをつないでおく 準 12
- または本機とスカパー！ SD（標準画質）をつないでおく 準 13

1 CATVチューナー、またはスカパー！ SD（標準画質）を見たいチャンネルに合わせる

- 操作方法については、各取扱説明書をお読みください。

2 外部入力に切り換える

- 「外部入力の映像に切り換える」の手順1 ～ 3 を行ってください。

- テレビやCATV（ケーブルテレビ）のホームターミナル/セットトップボックスのＩrシステムを使う場合、本機を操作できないことがあります。

録画の前に

録画するメディアについて

下記の表を参照のうえ、目的に合ったメディアを選んでください。
番組によっては、著作権保護のため録画が禁止・制限されています。

- ブルーレイディスクに録画するときは、内蔵HDDに録画してから、ブルーレイディスクにダビングすることをおすすめします。

番組の録画制限	HDD / USB-HDD	BD-RE / BD-R
制限なしに録画可能	○	○
1 回だけ録画可能	○	○
ダビング 10	○	○※
録画禁止	×	×

○ :できる
× :できない
※ ダビング 10 の番組をブルーレイディスクに直接録画すると、コピー禁止タイトルになります。(移動はできます。)

- DVDには直接録画できません。
- デジタル放送のデータ放送、ラジオ放送は、録画できません。
- デジタル放送の4：3の映像を録画したときは4：3の映像に左右に黒帯が付いた状態で録画されます。再生時に、テレビ側で画面サイズを調整してください。
- 録画中に「録画禁止」番組や視聴年齢の制限がかかっている番組になったときは、録画を一時停止します。録画が可能な状態になると、再び録画が始まります。
- 二カ国語・マルチ番組・字幕を含む番組の録画制限については、104をご覧ください。

録画モードについて

録画モードとは番組の画質のことです。録画する番組の画質を優先するか、録画時間を優先するかによって使い分けることができます。

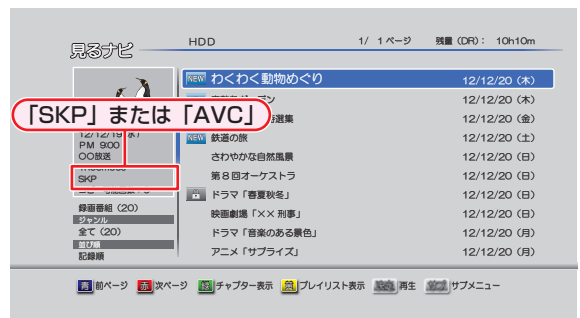
- 一度録画した番組の録画モードを、変更することもできます。62

	録画モード	説明
DR	DR	放送そのままの画質になります。 • デジタル放送を、そのままの画質で録画したいときにおすすめです。
AVC	AF 高画質 AN AS AL AE 長時間	放送のデータを圧縮変換したハイビジョン画質になります。 • デジタル放送を綺麗なまま、容量を節約して録画したいときにおすすめです。 • 画質レートを選ぶことができます。
VR	XP 高画質 SP LP EP 長時間	標準画質になります。 • 外部入力の番組を録画したい、または容量を節約して録画したいときにおすすめです。 • 画質レートを選ぶことができます。

録画モード「AF ～ AE」で録画すると･･･

- 録画モード「DR」よりも電波の影響を受けやすく、録画できない、または失敗することがあります。
- 録画時の画質レートが低い場合、映像によってはブロック上のノイズが目立ったり、色が変化するなど映像が乱れたりすることがあります。そのようなときは、画質レートを上げて録画することをおすすめします。
- ディスクにダビングするときは、録画モード「DR」で録画することをおすすめします。

録画モード「SKP」や「AVC」とは

スカパー！ HD 録画(スカパー！プレミアムサービス Link)すると、番組に応じて録画モードが「SKP」または「AVC」になります。

- 録画モード別の記録時間については、110をご覧ください。

放送中の番組を録画する

HDD　USB-HDD　BD-RE　BD-R

≫ 準備

- USB-HDD に録画するときは、USB-HDD をつないでおく
- ディスクに録画するときは、録画用のディスクを入れておく

1 HDD、DISC または USB を押して、録画するメディアを選ぶ

2 地デジ または BS/CS を押して、録画したい放送を選ぶ

3 チャンネル∧∨、1 〜 12 または 3桁入力 で録画したいチャンネルを選ぶ

4 録画 を押して、録画を始める

録画モードを変更するときは

録画を始める前に、あらかじめ録画モード（画質）を設定してください。録画している番組の録画モードを変更することはできません。

- USB-HDDに録画する場合は、録画モードは変更できません。

❶ サブメニュー を押して、サブメニューを表示する

❷ ▲･▼で「録画モード」を選び、決定 を押す

❸ ▲･▼でお好みの設定を選び、決定 を押す

録画を一時停止するには（HDD/USB-HDDのみ）

録画中のメディアとチャンネルに切り換えてから、一時停止 を押します。もう一度押すと、再び録画が始まります。

録画を停止するときは

停止 を押します。

- 停止した位置までが、1タイトルとなります。（停止後に次の操作ができるまで、しばらく時間がかかることがあります。）
- 確認メッセージが表示されますので、▲･▼で「はい」を選び、決定 を押す。

- 同時録画中の録画モードについては 31 をご覧ください。
- 新品（未使用）のディスクを入れると、初期化（フォーマット）画面が表示されますので、ディスクを初期化（フォーマット）してからお使いください。96

- 現在録画中の番組のメディア、放送、チャンネルを確認したいときは、画面表示 を押して画面表示を表示すると確認できます。

指定した時間で録画を終了するには（ワンタッチタイマー録画）

録画中に来客があったり、録画の途中で外出したりするときに便利です。

「放送中の番組を録画する」の手順 **4** で、録画 を2回以上押すと、15 分単位で録画が終了するまでの時間を設定できます。（2回押すと 15 分後、3 回押すと 30 分後に録画を終了します。）

- 最大4時間まで設定できます。
- 通常の録画に戻したいときは、録画時間の表示が消えるまで何回か 録画 を押してください。
- 録画終了後は、確認メッセージが表示されます。確認画面を表示してから1分経過すると自動的に電源が切れます。
- 録画時間を設定しない場合は、8時間で録画が自動的に停止します。
- ワンタッチタイマー録画の録画中に録画が終了するまでの時間を確認したいときは、画面表示 を押してください。

ワンタッチタイマー録画で設定した録画を停止するときは

- 1番組だけ録画中の場合は、停止 を押してください。
- 同時録画中／追っかけ再生中の場合は、35 をご覧ください。

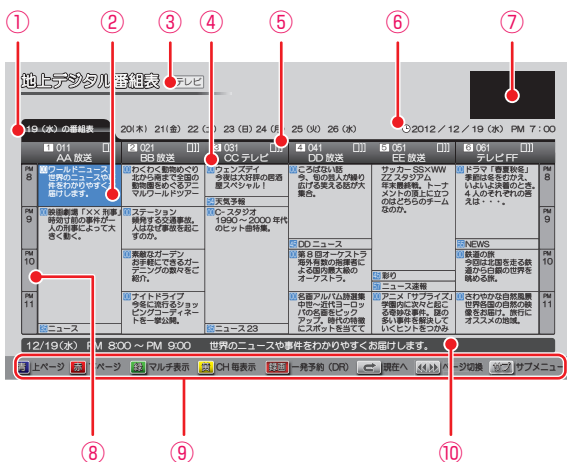
ワンタッチタイマー録画中の一時停止はできません。

番組表の表示について

番組表を表示する

1 停止中に 地デジ または BS/CS でお好みの放送の種類を選ぶ

2 番組表 を押す

番組表の見かた

① 現在の日付から８日分の日付表示
② 選択中の番組
③ 放送の種類／番組表の表示対象
④ 放送局の３桁チャンネル番号／放送局のロゴ／放送局名
⑤ 折りたたみ表示
⑥ 現在の日時
⑦ 現在視聴中の放送局の映像
⑧ 時間
⑨ ガイド表示
⑩ 選択中の番組の放送日時、かんたんな情報

番組のジャンルアイコン一覧

- 1080i 16:9 : 番組の映像信号情報（上:信号方式／下:画面の縦横比）
- ¥有料／¥済 :有料放送 未契約／有料放送 契約済み
- D コピー／D 出力 :デジタルコピー 禁止／デジタル 出力 禁止
- コピー制限 : ダビング 10 または 1 回だけ録画可能番組
- A コピー／A 出力 :アナログコピー 禁止／アナログ 出力 禁止
- 4才〜20才 :4 歳から視聴可能 〜 20 歳から視聴可能
- 信号 : マルチ番組 (映像や音声などが複数ある番組)
- モノラル／ステレオ :モノラル音声／ステレオ音声
- 主+副／サラウンド :主＋副 音声／マルチチャンネル音声
- 字幕 : 字幕有り

- 次のようなときは、番組データを受信できず、番組表が空欄になるか前回の内容が残ります。
  - 録画中。
  - 停電したときや電源コードを抜いたとき。
- 受信状態が良くないときは、番組データを受信できないことがあります。
- 次のようなときは、番組データを新たに受信するまでは番組表が利用できなくなります。
  - チャンネル設定をやり直したとき。
  - 約1週間以上、本機の電源コードを抜いて使用していなかったとき。
- 地上デジタル放送で番組情報が表示されない放送局がある場合は、そのチャンネルを選局して数分間視聴したあと、再度番組表を開いてください。
- 放送局の都合により、番組が変更になることがあります。この場合、実際の放送と番組表の内容が異なることがあります。
- 表示チャンネル数を9局以上にしたときは、高精細テレビでご覧ください。

- 番組表は、最大8日分まで表示できます。
- 地上デジタル放送/BSデジタル放送/CSデジタル放送の番組表を表示できます。
- 番組表から録画予約した番組には「予」が表示されます。（番組表に「予」を表示するスペースが無い場合は、代わりに赤い線(|)が表示されます。毎週/毎日録画の番組の場合は、１回目の予約にだけ表示されます。）
- 番組表の表示対象は、テレビ/ラジオ/データの中から選べます。

番組表の表示を切り換える

サブメニューを使うと、以下の表示を切り換えることができます。

- 表示するチャンネルの数(チャンネルサイズの切り換え)
- 番組名などの文字の大きさ(文字サイズの切り換え)
- 表示する日付(日付切り換え)
- テレビ放送のサービス(表示対象切り換え)

❶ サブメニューを押す

❷ ▲・▼で切り換えたい項目を選び、決定を押す

❸ ▲・▼ でお好みの表示を選び、決定を押す

現在の番組を表示する

番組表を再度表示すると、前回選んでいた番組を選んだ状態で番組表が表示されます。

- ワンタッチリプレイを押すと、現在の番組表に切り換えます。

マルチチャンネルを表示する

デジタル放送の中には、1 つの放送局で複数の番組を放送できる、マルチチャンネル放送があります。

❶ 緑を押す

- 押すたびに、マルチチャンネルの表示/非表示が切り換わります。
- マルチチャンネル放送を行っていない放送局や、「チャンネルスキップ設定」で「スキップ」に設定されている放送局は、緑で切り換えることはできません。

チャンネル表示を切り換える

「全チャンネル表示」と「チャンネル別表示」を切り換えることができます。

❶ 黄を押す

- 押すたびに、「全チャンネル表示」と「チャンネル別表示」が切り換わります。
- 「チャンネル別表示」では、選んでいるチャンネルの8日分の番組表を表示します。

ページを切り換える

- 青または赤を押すと、ページを上下に切り換えることができます。
- サーチ/スロー◀◀またはサーチ/スロー▶▶を押すと、ページを左右に切り換えることができます。

番組の詳細内容を確認する

❶ 番組内容または決定を押す

- 表示を消すには、もう一度番組内容を押すか、「閉じる」を選んで決定を押します。

録画モードを変更する

❶ サブメニューを押す

❷ ▲・▼で「録画モード設定」を選び、決定を押す

❸ ▲・▼ でお好みの設定を選び、決定を押す

- 番組視聴中の場合は、番組内容を押すと確認することができます。

番組表の受信について

番組データは、本機の電源が「切」(通電状態) のときに受信されます。受信中は、本体前面の電源ランプが点灯（橙）します。

- 電源コードは抜かずに、通電状態にしておいてください。
- 新しい番組データを受信すると、自動的に番組表の一覧の内容が更新されます。(更新できなかったところは、空欄になるか前回の内容が残ります。)なお、電源が「入」であっても、視聴中チャンネルの番組データは取得されます。
- 受信には、通常、数十分かかります。
- 午前4時15分に本機の電源が「切」(通電状態)になっているとき、取得可能な放送局の番組情報が取得されます。なお、未取得のデータがある場合は、電源を「切」にした約10分後に取得することがあります。
- ダウンロード更新と番組データの受信が重なったときは、ダウンロード更新が優先されます。
- 番組データの受信中は、冷却用ファンが回るなど動作音が大きくなりますが、故障ではありません。
- 番組データの受信が完了していなくても本体前面の電源ランプが消えることがあります。

デジタル放送の番組表について

地上デジタル放送、BS デジタル放送、110 度 CS デジタル放送の番組表は、それぞれの放送を受信できる環境であれば、それぞれの放送の番組表を表示することができます。

ケーブルテレビ(CATV)の番組表について

ケーブルテレビ（CATV）は、放送や伝送方式により、本機で番組表を受信できないことがあります。その場合は、ご利用のケーブルテレビ会社にご相談ください。

番組表からワンタッチで録画を予約する（一発予約）

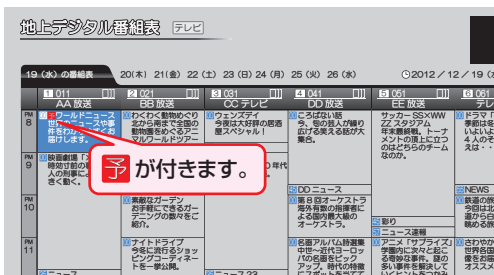
HDD

1 地デジ または BS/CS を押して、録画予約したい放送の種類を選ぶ

2 番組表 を押して、番組表を表示する

（番組表の見かたは 24 をご覧ください。）

3 ▲·▼·◀·▶ で予約したい番組を選び、録画 を押す

- HDDへの録画予約が確定し、選んだ番組に「予」が表示されます。（番組表に「予」を表示するスペースが無い場合は、代わりに赤い線（｜）が表示されます。）

- 録画 を使った一発予約では、録画先はHDDになります。
  放送中の番組を選んだ場合、ただちに録画が始まり、予約も登録されます。
- 他の番組も予約したいときはこの手順を繰り返します。

予約の設定内容を変更したいときは

❶ 一発予約した番組を選び、決定 を押す

❷ ◀·▶ で「予約修正」を選び、決定 を押す

❸ 設定内容を変更する

- 詳しくは、28 をご覧ください。

予約の確認・削除や録画停止をするときは

32、34、35 をご覧ください。

4 予約の設定が終わったら、戻る を押して通常画面に戻す

- 本機を使用しないときは、電源を切ることをおすすめします。

- 番組表を表示してからでも、地デジ または BS/CS で他の放送の番組表に切り換えることができます。
- スタートメニュー画面の「番組表」からも同じ操作が行えます。
- 予約が重なったときは、40 をご覧ください。

番組を検索して予約する

録画したい番組を検索してから、予約することができます。「キーワード」で検索したり、「ジャンル」で検索、または「キーワード」と「ジャンル」を組み合わせたりして検索することができます。

1 番組表を押して、番組表を表示する

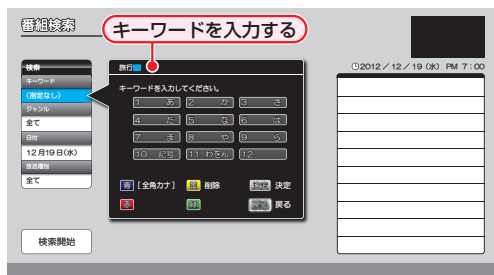
（番組表の見かたは 24 をご覧ください。）

2 番組表を表示中に、サブメニューを押して、サブメニュー画面を表示する

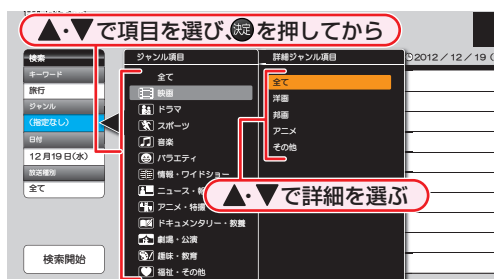
3 ▲·▼で「番組検索」を選び、決定を押す

4 ▲·▼で「キーワード」を選び、決定を押す

- 「キーワード」を「指定なし」にすると、「ジャンル」だけで検索します。

5 キーワードを入力して、決定を押す

6 ▼で「ジャンル」を選び、決定を押す

- 「ジャンル」を「全て」にすると、「キーワード」だけで検索します。

7 「ジャンル項目」と「詳細ジャンル項目」を選び、決定を押す

8 ▼で「日付」を選び、決定を押す

9 ▲·▼で検索する日付を選び、決定を押す

10 ▼で「放送種別」を選び、決定を押す

11 ▲·▼で検索する放送の種類を選び、決定を押す

12 ▼で「検索開始」を選び、決定を押す

- 検索が始まり、検索結果一覧が表示されます。
- 検索にはしばらく時間がかかります。

番組の詳細内容を確認するには

内容を確認したい番組を選び、決定を押してください。18

今すぐ番組を見たいときは

現在放送中の番組を選び、決定を押して「番組内容」画面を表示してから ◀·▶で「見る」を選び、決定を押してください。

13 ▲·▼で予約したい番組を選ぶ

「一発予約」をするには

録画を押してください。

- 選んだ番組に「予」が表示されます。

お好みの設定で予約するには

決定を押して「番組内容」画面を表示してから「番組表から好みの設定で予約する（番組表予約）」28 の手順 4 以降を行ってください。

- 検索結果は、各放送の番組データの受信状況によって異なりますので、ジャンルが一致していても検索できない場合があります。
- 検索結果は最大300件までしか表示できません。目的の番組が表示されない場合は、条件を絞り込んで再検索してください。

番組表から好みの設定で予約する（番組表予約）

HDD　USB-HDD　BD-RE　BD-R

番組表から予約したい番組を選んで、8 日先までの番組を好みの設定で予約できます。

準備

• USB-HDD に録画するときは、USB-HDD をつないでおく
• ディスクに録画するときは、録画用のディスクを入れておく

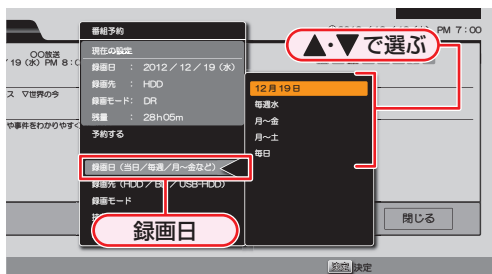
1 地デジ または BS/CS を押して、録画予約したい放送の種類を選ぶ

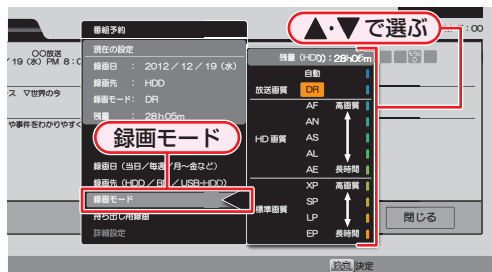
2 番組表 を押して、番組表を表示する

（番組表の見かたは 24 をご覧ください。）

3 ▲･▼･◀･▶ で予約したい番組を選び、番組内容 または 決定 を押す

4 「録画予約」を選び、決定 を押す

5 ▲･▼で「録画日」を選び、決定 を押すと選択可能な録画日のリストが表示されるので、▲･▼でお好みの録画日を選び、決定 を押す

6 ▼で「録画先」を選び、決定 を押すと、録画先のリストが表示されるので、▲･▼でお好みの録画先メディアを選び 決定 を押す

7 ▼で「録画モード」を選び、決定 を押すと、録画モードのリストが表示されるので、▲･▼でお好みの録画モードを選び、決定 を押す

録画モードを「自動」に設定するときは

29 をご覧ください。

録画モードを「DR」以外に設定するときは

記録する音声、字幕、映像を設定してください。

❶ ▼で「詳細設定」を選び、決定 を押す
❷ ▲･▼で変更する項目を選び、決定 を押す
❸ ▲･▼でお好みの設定を選び、決定 を押す
❹ すべて設定し終えたら、▲･▼で「確定して前の画面へ」を選び、決定 を押す
  • 録画モードによって選べる項目は異なります。104

• 「持ち出し用録画」については、80 をご覧ください。

8 すべて設定し終えたら、▲･▼で「予約する」に移動し、決定 を押す

• 番組表画面に戻り、選んだ番組に「予」が表示されます。

予約が重なったときは

「予約が重なったときは」 40 をご覧ください。

他の番組を続けて予約するときは

このあと、手順 3 ～ 8 を繰り返します。

予約の確認・変更・削除や録画停止をするときは

32 ～ 35 をご覧ください。

9 戻る を押して、通常画面に戻る

• 本機を使用しないときは、電源を切ることをおすすめします。（電源が入った状態でも予約の録画は実行されます。）

ぴったり録画

ディスクの容量に合わせて録画する

HDD BD-RE BD-R

「録画モード」を「自動」に設定すると、ディスクの容量ぴったりに収まるように、自動的に画質を調節して録画します。

録画先メディアがブルーレイディスクの場合

本機でディスクの容量を自動的に計算し、その容量に合わせて録画します。

録画先メディアがHDDの場合

「録画モード」で「自動」を選んだあと、「録画モード自動設定」画面が表示されます。ダビングするときのブルーレイディスクや DVD の容量を選んでください。

❶ ▲・▼で、「自動」を選ぶ

❷ ▶で、画質を選び、決定を押す

- 録画モード自動設定画面が表示されます。

❸ ▲・▼で、ディスクの容量を選び、決定を押す

番組表から予約した場合の自動追跡について

- デジタル放送の番組を番組表から予約した場合（eメールの番組表予約を含む）、次のようなときに自動的に録画開始/終了時刻が変更されて録画されます。
  （例）
  - 毎週録画をしているドラマの最終回だけ、放送時間が延長されているとき。
  - 特別番組のため、今回放送分だけ、放送時間が遅くなるとき。
  - 予約していたスポーツ番組が延長されたとき。
  - 予約番組の前に放送されているスポーツ番組が延長されて、予約番組の放送時間が遅くなるとき。
- 自動的に録画開始/終了時刻が変更される時間は、1回だけの録画の場合は3時間後まで、毎週/毎日録画の場合は前後各3時間までとなります。

- 野球中継などで延長部分が他のチャンネルに引き継がれて放送される場合に、番組データの延長情報に従って自動的にチャンネルと録画終了時刻が変更されて録画されます。（イベントリレー）
  （例）
  - 昼の時間帯に「NHK 総合」で放送されている高校野球を番組表から予約して録画中、夕方から放送されるチャンネルが「NHK Eテレ」に引き継がれた場合でも、録画チャンネルが切り換わってそのまま高校野球の録画が継続されます。
  - 自動追跡やイベントリレーによって予約が重なったときは、「予約が重なったときは」40の例に従って録画されます。
  - 自動追跡は、デジタル放送の番組を番組表から予約した場合だけ有効となります。

操作編

録画する

手動で入力して予約する（時刻指定予約）

HDD USB-HDD BD-RE BD-R

番組表が利用できない番組を予約したいときに、手動で約 1 カ月先までの番組を予約できます。

≫ 準備

- USB-HDD に録画するときは、USB-HDD をつないでおく
- ディスクに録画するときは、録画用のディスクを入れておく

1 スタートメニューを押して、スタートメニュー画面を表示する

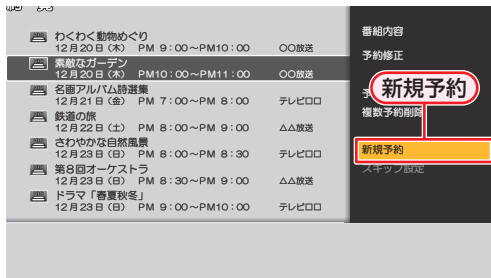
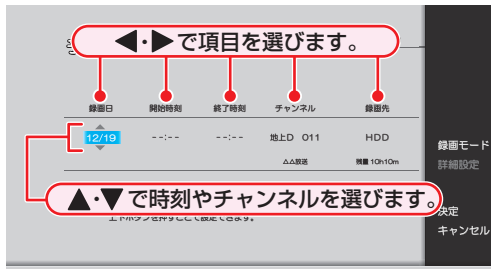
2 ▲・▼・◀・▶で「予約」を選び、決定を押す

3 ▲・▼で「予約一覧」を選び、決定を押す

- 「予約一覧」画面が表示されます。

4 サブメニューを押して、サブメニューを表示する

5 ▲・▼で「新規予約」を選び、決定を押す

- 「予約設定」画面が表示されます。

6 ◀・▶で「録画日」、「開始時刻」、「終了時刻」、「チャンネル」または「録画先」を選び、▲・▼で設定する

- 昼 の12時 は「PM0:00」に、夜 の12時 は「AM0:00」に合わせます。

毎週/毎日録画をするときは

「録画日」のところで ▼を押していくと、毎日、月～土、毎週水などを選べます。

7 ◀・▶でサブメニューに移動する

8 ▲で「録画モード」を選び、決定を押すと、録画モードのリストが表示されるので、▲・▼で録画モードを選び、決定を押す

録画モードを「自動」にするときは

29 をご覧ください。

9 ▼で「決定」に移動し、決定を押す

- 予約が確定し、「予約一覧」画面に戻ります。

予約が重なったときは

「予約が重なったときは」 40 をご覧ください。

他の番組を続けて予約するときは

手順 4 ～ 9 を繰り返します。

10 戻るを押して通常画面に戻す

- 本機を使用しないときは、電源を切ることをおすすめします。（電源が入った状態でも予約の録画は実行されます。）

番組を同時に録画する

本機では、デジタル放送をハイビジョン画質で３番組まで同時に録画、スカパー！ HD 録画（スカパー！プレミアムサービス Link）を含めると最大４番組まで同時に録画することができます。

録画方法については、以下をご覧ください。

- 放送中の番組を録画するときは 23
- 番組表から予約録画するときは 28
- 時刻を指定して予約録画するときは 30

スカパー！ HD録画(スカパー！プレミアムサービス Link)するには

39 をご覧ください。

同時録画を一時停止または停止するには

「録画を一時停止・停止する」 35 をご覧ください。

同時録画について

HDDへの同時録画

- 以下の場合、録画モードを「AF ～ AE」または「XP ～ EP」に設定していても一時的に「DR」で録画されます。
（電源「切」時に設定された録画モードに変換されます。）
  - 録画モード「AF ～ AE」と「XP ～ EP」で2番組同時録画
  - 録画モード「XP ～ EP」と「XP ～ EP」で2番組同時録画
  - 録画モード「AF ～ AE」で3番組同時録画

USB-HDDへの同時録画

- 録画モードは「DR」のみになります。
- USB-HDDに同時録画することはできません。
- 外部入力の直接録画はできません。

ブルーレイディスクへの同時録画

- ディスクに同時録画することはできません。

- 3番組目の録画は、予約録画のみになります。
- 3番組すべてを録画モード「XP ～ EP」で同時録画することはできません。
- 2番組同時録画を録画モード「AF ～ AE」または「XP ～ EP」ですでに録画している場合、3番組目を外部入力で同時録画することはできません。
- 外部入力をHDDとブルーレイディスクに同時録画することはできません。
- 同時録画中は、録画中以外の放送やチャンネルに切り換えることができません。
ただし、3番組同時録画中は、録画中の放送やチャンネルであっても切り換えられない場合があります。
- 再生中は放送やチャンネル切換はできません。

- デジタル放送は、録画モード「DR」または「AF ～ AE」で同時録画ができます。
- 同時録画できない場合、録画の重なった部分は、「予約が重なったときは」 40 のように後の番組が優先して録画されます。前の番組は、後の番組と重なる部分の手前約15秒ほどから先が録画されません。

操作編　録画する

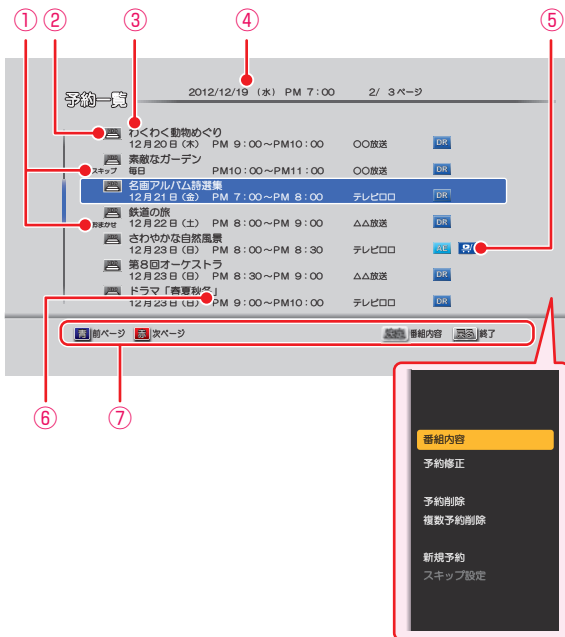
予約の確認・変更・削除する

設定済みの予約を確認する

1 スタートメニューを押して、スタートメニュー画面を表示する

2 「予約」➡「予約一覧」を選び、決定を押す
- 「予約一覧」画面が表示されます。

予約一覧の見かた

サブメニューを押すと、サブメニューが表示されます。
- ▶を押しても、サブメニューが表示されます。（◀を押すと、サブメニューを閉じます。）

① スキップ設定をしている予約/おまかせ自動録画
② 録画先メディア 13
- 録画中の予約には、録画が表示されます。
- 「⚠」や「ⓘ」が表示されたときは 40、41 をご覧ください。

③ 番組名
④ 現在の日時
⑤ 録画モード/持ち出し用録画
⑥ 予約日時、放送局名
⑦ ガイド表示
- 青（前ページ）、赤（次ページ）を押すと、別のページを表示できます。

3 確認が終わったら、戻るを押して通常画面に戻す

- 手動で入力した予約や、スキップ設定されている予約は確認できません。

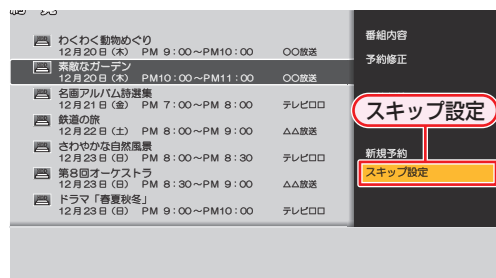
予約スキップ
一時的に毎週/毎日録画をやめる

祝日などでその週 / 日の番組の放送がない場合、予約をそのまま残して次回の録画だけ実行されないようにすることができます。

1 スタートメニューを押して、スタートメニュー画面を表示する

2 「予約」➡「予約一覧」を選び、決定を押す
- 「予約一覧」画面が表示されます。

3 ▲·▼で一時的に毎週/毎日録画を解除したい予約を選び、サブメニュー を押す

4 ▲·▼で「スキップ設定」を選び、決定を押す

- スキップを設定した予約に「スキップ」と表示され、次回の予約がスキップされます。
- 「スキップ設定」を解除するには、手順3で解除したい予約を選んで、手順 3、4を行ってください。

5 戻る を押して通常画面に戻す

- 予約のスキップ設定は、1回スキップされると自動的にスキップ解除されます。

設定済みの予約の内容を変更する

予約一覧から予約の内容を変更する

1 スタートメニューを押して、スタートメニュー画面を表示する

2 「予約」➡「予約一覧」を選び、決定を押す
- 「予約一覧」画面が表示されます。

3 ▲·▼で変更したい予約を選び、サブメニューを押す

4 ▲·▼で「予約修正」を選び、決定を押す

5 ◀·▶で変更したい項目へ移動し、▲·▼で内容を変更する

6 ▲·▼·◀·▶で「録画モード」へ移動し、決定を押す

録画モードを「DR」以外に設定したときは

記録する音声、字幕、映像を設定してください。

❶ ▼で「詳細設定」を選び、決定を押す

❷ ▲·▼で変更する項目を選び、◀·▶で選ぶ

❸ すべて設定し終えたら、決定を押す
- 録画モードによって選べる項目は異なります。104

7 ▲·▼で「決定」へ移動し、決定を押す
- 予約が確定し、通常画面に戻ります。

予約が重なったときは

「予約が重なったときは」 40 をご覧ください。

8 戻るを押して通常画面に戻す

番組表から予約の内容を変更する

1 番組表を押して、番組表を表示する
（番組表の見かたは 24 をご覧ください。）

2 ▲·▼·◀·▶で変更したい予約を選び、番組内容または決定を押す

3 ◀·▶で「予約修正」を選び、決定を押す

4 予約の内容を変更する

5 戻るを押して通常画面に戻す

ご注意

- 毎日/毎週予約の内容を変更することはできません。変更したいときは、一度予約を削除してから、もう一度毎日/毎週予約をしなおしてください。
- 予約録画が実行中のときは
  - 時刻指定予約したものに関しては、終了時刻のみ変更可能です。
  - 番組表から予約した場合、予約の内容を変更することはできません。

予約の確認・変更・削除する・つづき

不要な予約を取り消す

一発キャンセル 番組表から予約を取り消す

● 予約の取り消しは1予約ずつとなります。

1 番組表を押して、番組表を表示する

（番組表の見かたは 24 をご覧ください。）

2 ▲·▼·◀·▶で予約を取り消したい番組を選び、録画を押す

3 ▲·▼で確認メッセージの「はい」を選び、決定を押す

- 録画予約が取り消されて、選んだ番組から「予」が消えます。
- 録画の代わりに決定または番組内容を押して「番組内容」画面を表示させ、◀·▶で「予約消去」を選んで 決定を押しても、予約を取り消すことができます。

4 戻るを押して通常画面に戻す

「予約一覧」画面から予約を取り消す

1 スタートメニューを押して、スタートメニュー画面を表示する

2 「予約」➡「予約一覧」を選び、決定を押す

- 「予約一覧」画面が表示されます。

1番組だけ取り消す場合

❶ ▲·▼で予約を取り消したい番組を選び、サブメニューを押す

❷ ▲·▼で「予約削除」を選び、決定を押す

複数番組を取り消す場合

❶ サブメニュー を押して、サブメニューを表示する

❷ ▲·▼で「複数予約削除」を選び、決定を押す

❸ ▲·▼で予約を取り消したい番組を選び、決定を押す

- この手順を繰り返し、全ての番組を選ぶ
- 選ばれた番組に「✔」が付きます。

❹ 番組を選び終えたら、▶ で「決定」へ移動し、決定を押す

3 ▲·▼で確認メッセージの「はい」を選び、決定を押す

4 予約の取り消しが終わったら、戻るを押して通常画面に戻す

録画を一時停止・停止する

一時停止する

1 一時停止 ❚❚ を押す

- もう一度押すと、再び録画が始まります。

同時録画中に録画を一時停止するときは(HDD/USB-HDDのみ)

録画中のメディアに切り換えてから、一時停止したい番組に切り換えたあと、一時停止 ❚❚ を押してください。もう一度押すと、再び録画が始まります。

- 追っかけ再生や同時録画再生している場合は、停止 ■ を押してあらかじめ再生を停止してください。

停止する

1 停止 ■ を押す

2 ▲･▼で確認メッセージの「はい」を選び、決定を押す

- 停止した位置までが、1タイトルとなります。(停止後に次の操作ができるまで、しばらく時間がかかることがあります。)

同時録画中に録画を停止するときは

停止 ■ を押してから、停止したいチャンネルを選んでください。

- 追っかけ再生や同時録画再生している場合は、停止 ■ を押してあらかじめ再生を停止してください。

自動で録画する（おまかせ自動録画）

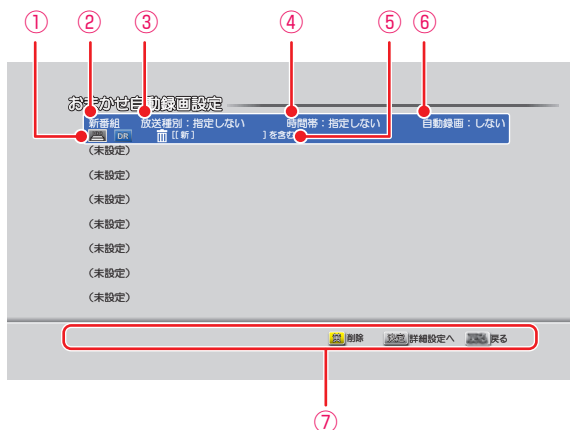
キーワードやジャンルを設定して、条件にあてはまる番組を自動で録画することができます。

おまかせ自動録画は、録画を保証するものではありません。確実に予約したい番組は、番組表などから予約してください。

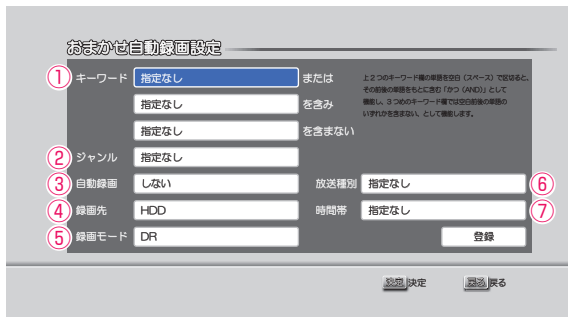
1 スタートメニューを押して、スタートメニュー画面を表示する

2 「予約」➡「おまかせ自動録画」を選び、決定を押す

- 「おまかせ自動録画設定」画面が表示されます。

おまかせ自動録画の見かた

① 録画先メディア／録画モード／ジャンル／自動削除
② 新番組表示
③ 放送種別
④ 時間帯
⑤ 検索するキーワード
⑥ １日に自動録画する時間
⑦ ガイド表示

3 「未設定」と表示されている行を選び、決定を押す

4 ▲･▼･◀･▶で項目を選び、決定を押して、条件を設定する

① **キーワード**
- キーワードを指定します。（スペースをはさんで、複数のキーワードを設定することもできます。）
  例：　お笑い　新人

② **ジャンル**
- ジャンルを指定します。

③ **自動録画**
- １日に何時間まで自動録画するかを設定します。

自動削除

自動録画する時間を設定すると、続けて自動削除の設定をすることができます。
- 録画したタイトルには、自動削除アイコンが表示されます。44

する： 録画先の容量が少ないときに、おまかせ自動録画した番組を自動的に削除します。
しない： 自動的に削除されません。

④ **録画先**
- 録画先を指定します。
- 選べる録画先は、HDDとUSB-HDDのみになります。

⑤ **録画モード**
- 録画モードを指定します。
- 録画先がUSB-HDDの場合、録画モードは「DR」のみになります。

⑥ **放送種別**
- 検索する放送の対象を指定します。

⑦ **時間帯**
- 検索する時間帯を指定します。

5 ▲･▼･◀･▶で「登録」を選び、決定を押す

操作編　録画する

検索された予約を確認するには

❶ スタートメニュー を押して、スタートメニュー画面を表示する

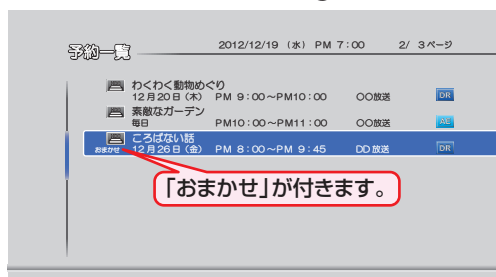
❷「予約」➡「予約一覧」を選び、決定を押す

設定した「おまかせ自動録画」を削除するには

❶ スタートメニュー を押して、スタートメニュー画面を表示する

❷「予約」➡「おまかせ自動録画」を選び、決定を押す

❸ ▲･▼で削除したい「おまかせ自動録画」を選び、黄を押す

- 確認メッセージが表示されるので、▲･▼で「はい」を選び、決定を押してください。

- 自動録画された番組を編集すると、自動削除されません。
- 一部でも重複する録画があるときは、自動録画予約されません。

- おまかせ自動録画は、最大8個まで登録することができます。
- 番組表の表示順が上のチャンネルから予約されます。
- 設定した「おまかせ自動録画」の内容を変更することはできません。変更したいときは、一度設定を削除してから、再度、設定しなおしてください。
- 「おまかせ自動録画」の設定を削除しても、すでに検索された予約録画は削除されません。

外部入力の映像を録画する

本機の入力端子（L1）につないだ他の機器の映像を、本機を経由して録画するときは、本機を外部入力に切り換えます。

CATVやスカパー！ SD（標準画質)から録画する

≫ 準備

- CATV を録画するときは、本機と CATV チューナーをつないでおく 準 12
- スカパー！ SD（標準画質）を録画するときは、本機とスカパー！専用チューナーをつないでおく 準 13
- 「外部入力音声」を設定しておく 91
- CATV のホームターミナルやセットトップボックスを録画したいチャンネルに合わせておく

録画する

1 外部入力に切り換える 21

2 録画したいチャンネルとチューナー側で選ぶ

3 録画 を押す
- 録画が始まります。

録画予約する

● あらかじめ、録画したいチャンネルをチューナー側で選んでおいてください。

1 スタートメニュー を押して、スタートメニュー画面を表示する

2 「予約」➡「予約一覧」を選び、決定 を押す
- 「予約一覧」画面が表示されます。

3 サブメニュー を押して、サブメニューを表示する

4 ▲･▼で「新規予約」を選び、決定 を押す

5 ◀･▶ で「チャンネル」を選び、▲･▼ で「L1」に設定する
- 「録画先」以外の設定については、30 をご覧ください。

6 ◀･▶ でサブメニューに移動する

7 ▲で「録画モード」を選び、決定 を押すと、録画モードのリストが表示されるので、▲･▼で録画モードを選び、決定 を押す
- 選べる録画モードは、「XP ～ EP」になります。

8 ▼で「決定」に移動し、決定 を押す
- 予約が確定し、「予約一覧」画面に戻ります。

● 録画予約の開始時間までにケーブルテレビのホームターミナルまたはセットトップボックスの電源を入れておいてください。電源が入っていないと録画できません。

● 同時録画中は、録画中以外の放送やチャンネルに切り換えることができません。
ただし、3番組同時録画中は、録画中の放送やチャンネルであっても切り換えられない場合があります。

● USB-HDDに直接録画することはできません。

● CATV（ケーブルテレビ)、スカパー！ SD（標準画質)、WOWOWなどで録画制限がある番組を録画するときの制約はデジタル放送の番組の場合と同様となります。
ただし、CATV（ケーブルテレビ)のホームターミナル/セットトップボックス経由で「ダビング10（コピー 9回＋移動1回)」番組を録画する場合は、「1回だけ録画可能」タイトルとして録画されます。

スカパー！ HD 録画（スカパー！プレミアムサービス Link）

「ネット de レック」機能を使うことで、ネットワークに接続したスカパー！ HD 対応チューナーからの映像をハイビジョン画質で録画することができます。

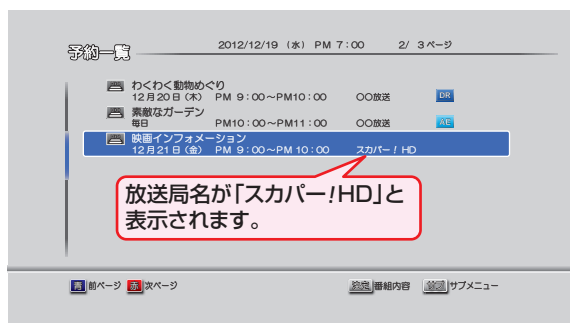
≫ 準備

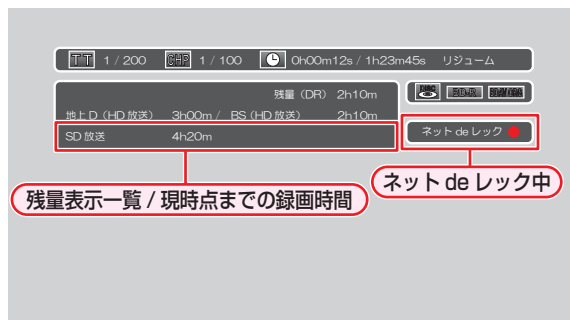
• 本機とスカパー！ HD 対応チューナーをつないでおく準 32

1 スカパー！ HD対応チューナー側で、録画予約する

- テレビ画面には、録画している映像は表示されません。
- 録画が終了すると、見るナビ画面にタイトルが表示されます。

録画予約できているか確認するには

「予約一覧」で確認することができます。

録画されているか確認するには

画面表示を押してください。

- スカパー！ HD対応チューナーでのみ、録画予約の変更と削除ができます。
  （スカパー！ HD対応チューナーで録画予約を削除しても本機の予約一覧から削除されないときは、本機の予約一覧画面から録画予約を削除してください。）
- 録画中にネットワークの接続が途切れると、録画を停止します。（録画予約は削除されます。）
- スカパー！ HD録画（スカパー！プレミアムサービスLink）中は、以下の操作ができません。
  - 市販のBD-Videoの再生
  - AVCHDディスクの再生
  - USB-HDDに録画されたタイトルの再生
  - 3Dの再生（2Dの再生になります。）
- 本機の視聴年齢制限機能を使用していない場合、視聴年齢が制限されたスカパー！の録画番組は本機の見るナビ画面に表示されません準 29

- ラジオ放送やデータ放送は録画できません。
- ネットワークの接続が途切れると、録画を停止します。また、ネットワークの通信速度が遅い場合も録画を停止することがあります。
- スカパー！ HD対応チューナーから記録したタイトルは、字幕とデータ放送の表示ができない場合や、本機以外で再生できない場合があります。
- 録画したタイトルは、タイトルの始まりと終わりが数秒間欠けることがあります。
- スカパー！ HD録画（スカパー！プレミアムサービスLink）の8時間番組の予約は、タイトルの終わりが数秒間欠けることがあります。
- 録画が終了しても、本機の電源は「入」のままになっています。（スカパー！ HD対応チューナーの操作によって本機の電源が自動的に切れる場合もあります。）詳しくは、スカパー！ HD対応チューナーの取扱説明書をお読みください。

録画についての補足説明

録画全般

- 録画中に残量がなくなったときは、録画が自動的に停止します。

録画予約全般

録画予約があるときの本機の動き

予約開始時刻の直前になると

- 本機の電源が「入」のときでも、予約の録画は実行されます。
- 本機の電源が「切」のときは、電源が「切」のまま予約の録画が実行されます。(予約開始準備中は録画ランプが点滅し、録画中は録画ランプが点灯します。)

予約終了時刻になると

- 自動的に録画が終わります。

番組表を使った予約(番組検索)

- 番組検索は、番組データの番組情報(日によって変わることがあります)をもとに検索するため、同じ番組でも検索する日によっては検索できないことがあります。

最終回判定

毎日録画や毎週録画の中で、その番組が最終回を迎えると、自動的に毎日録画または毎週録画を解除します。

代理録画

予約録画が実行できない状態でも、HDD が録画可能な状態であれば、HDD に代理で録画します。
(代理録画する場合は、「予約一覧」画面でお知らせします。)

以下は、予約録画が代理録画になる場合の一例です。
(他にも代理録画される場合があります。)

- ディスクに予約録画するときに･･･
  - ディスクの残量時間が足りない
  - 録画不可のディスクが入っている
  - ディスクが入っていない
- USB-HDDに予約録画するときに･･･
  - USB-HDDの残量時間が足りない
  - 録画可能なUSB-HDDが接続されていない

通常録画/ワンタッチタイマー録画/等速ダビングと、予約録画が重なったときは

以下の場合、通常録画やワンタッチタイマー録画は予約開始 2 分前に取り消されます。

(3 番組同時録画できる場合は、1 番組のみ取り消されます。)

- すでに3番組同時録画中の場合
- 3番組同時録画できない条件の場合 31

等速ダビングは、予約開始 2 分前に取り消されます。

予約が重なったときは

予約を決定するときに、確認メッセージが表示されます。

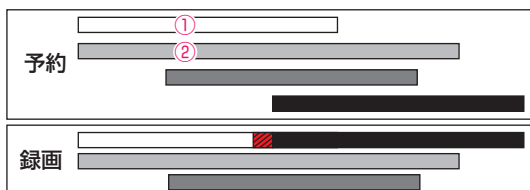
- メッセージを確認し(番組表予約の場合は確認メッセージで「はい」を選び)決定を押すと、「予約一覧」画面が表示されます。重なりのため 、一部または全ての録画ができなくなっている予約には「⚠」が付き、水色の文字色で表示されています。

重なっている予約を確認するときは

- スタートメニューを押し、「予約」を選び、「予約一覧」画面を表示してください。重なりのため 、一部または全ての録画ができなくなっている予約には「⚠」が付き、水色の文字色で表示されています。
- 複数の予約と外部入力への予約が重なっていると、水色の文字色で表示されていない予約が停止する場合があります。

4つ以上の予約が重なった場合は

- 全部または一部が重なった場合は、録画開始時刻が遅い方の予約が優先的に録画されます。

- 開始時刻が同じ場合は、「予約一覧」画面で順番が下の方の予約が優先的に録画されます。

① 「予約一覧」で上に表示されている番組
② 「予約一覧」で下に表示されている番組

- 前の予約の終了時刻と後の予約の開始時刻が同じ場合は、前の予約の終了時刻の手前約15秒ほどは録画されません。

※ の部分（約 15 秒ほど）は録画されません。

同時録画できない場合は

- 録画開始時刻が遅い方の予約が優先的に録画されます。
- 開始時刻が同じ場合は、「予約一覧」画面で順番が下の方の予約が優先的に録画されます。
- 前の予約の場合、後の予約と重なる部分の手前約15秒以降は録画されません。
(前の予約の終了時刻と後の予約の開始時刻が同じ場合を含む)

停電があったときは

全般

- 停電から復帰すると、自動的に電源が入ってシステム設定を行います。（システム設定中は、本体の電源ランプ（橙）が点滅します。）
- 停電によって予約録画が中断したときは、「予約一覧」画面でお知らせします。32

録画の種類別では

通常録画中やワンタッチタイマー録画中に停電したとき

- 録画は停電したところで終了します。
- システム設定後は、電源が切れます。

録画予約の録画開始前に停電したとき

- 停電復帰後に、時計が自動修正されると予約内容が復活します。

録画予約の録画実行中に停電したとき

- 録画は停電したところで中断します。
- 録画終了時刻（時間）前に復帰したときは、システム設定後に録画終了時刻（時間）まで録画されます。
- 録画終了時刻後に復帰したときは、録画は停電したところで終了し、システム設定後に電源が切れます。

ディスク別では

HDD、USB-HDD

- 停電前後の番組は分割されて見るナビ画面に登録されます。
- 停電直前の数十秒程度が録画されないことがあります。
- 停電発生のタイミングによっては、停電前に録画された内容が削除されることがあります。
- 停電発生の状況によっては、初期化が必要となることがあります。
- USB-HDDへの予約録画中に停電があった場合、接続機器によっては停電復帰後の予約録画の続きはHDDへ代理録画します。

BD-RE/BD-R

- 停電発生の状況によっては、そのディスクが使用できなくなることがあります。
- 停電復帰後に予約した番組をディスクへ録画できない場合は、HDD に代理録画されます。HDD に代理録画された場合は、HDDの見るナビ画面に登録されます。

予約録画が正常に行われなかったときは

- 「予約一覧」画面で、重なりや停電などの要因で予約録画が正常に行われなかった予約に、「ⓘ」が付き、灰色の文字色で表示されます。番組を選んで 決定 を押すとお知らせ内容が表示されます。「戻る」を選ぶと、そのまま「予約一覧」画面に戻り、「お知らせ消去」を選ぶと番組が一覧から消去されます。（「予約一覧」画面の表示方法については、「予約一覧の見かた」32 をご覧ください。）

- 最大録画可能数/登録数については 128 をご覧ください。

録画した番組（タイトル）を再生する

HDD　USB-HDD　BD-RE　BD-R　-RW (VR)　-R (VR)　RAM　-RW (AVC)　-R (AVC)

HDD やディスクに記録したタイトル、また、USB 機器などから本機に取り込んだ AVCHD 方式の動画を再生することができます。

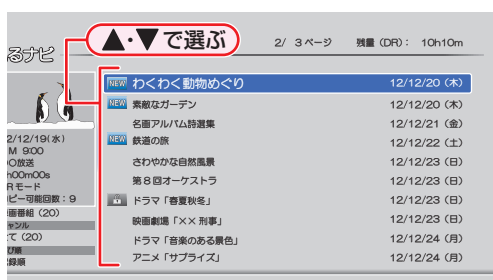
≫ 準備

- USB-HDD を再生するときは、USB-HDD をつないでおく
- ディスクを再生するときは、再生用のディスクを入れておく
- HDD 、 DISC または USB を押して、操作するメディアに切り換えておく

1 見るナビ を押して、見るナビ画面を表示する

44

- 音楽用CDの場合は、自動的に見るナビ画面が表示されます。

2 ▲･▼で見たいタイトルを選ぶ

3 再生 または 決定 を押して、再生を始める

- HDDとUSB-HDDに関しては、サブメニュー を押して、サブメニューから再生開始位置を選んで再生することもできます。
- 再生位置に関しては「再生開始位置について」 43 をご覧ください。

再生を一時停止するときは

一時停止 を押します。

チャプターを分割・結合する

一時停止中にチャプターを分割・結合することができます。

- 青 を押すと、一時停止位置でチャプターを分割します。
- チャプターの境界で 赤 を押すと、チャプターを結合します。
- 緑 を押すと、前のチャプターに戻します。
- 黄 を押すと、次のチャプターに進めます。

再生を停止するときは

停止 を押します。

- 再生が停止します。（リジュームポイントが記憶されます。）

- 本機以外で録画したDVDを再生するには、録画したレコーダーなどでファイナライズしておく必要があります。

- 再生中にメディア（HDD、DISC、USB）を切り換えると、再生が停止します。
- タイトルの消去・編集をするときは 56 をご覧ください。

再生開始位置について

- 再生中に[停止]を1回押して再生を停止すると、再生停止位置（リジュームポイント）が記憶されます。
- リジュームポイントを解除するには、停止中にもう一度[停止]を押してください。
- 見るナビ画面を表示せずに[再生]を押すと、最後に視聴していたタイトル / トラックのリジュームポイントから再生が始まります。録画後は録画したタイトルにリジュームポイントが設定されます。（ただし、HDDのタイトルごとのリジュームポイントは解除しません。）

HDD **USB-HDD**

タイトルごとにリジュームポイントが記憶されます。

決定	リジュームポイントの続きから再生します。
サブメニュー	「続きから再生」または「最初から再生」を選べます。

ディスクにつき一箇所だけリジュームポイントが記憶されます。

決定	最後に再生していたタイトルを選んだ場合のみ、リジュームポイントから再生します。それ以外は、タイトルの頭から再生します。
サブメニュー	「最初から再生」のみ選べます。

音楽用CD

ディスクにつき一箇所だけリジュームポイントが記憶されます。

[再生]を使うか[決定]を使うかで再生が始まる位置が変わります。

	最後に再生していたトラックを選んだ場合のみ、リジュームポイントから再生します。それ以外は、トラックの頭から再生します。
	トラックの頭から再生します。
	サブメニュー画面から再生できません。

- ディスクによっては、リジューム機能に対応していないものがあります。

- 次のような場合、記憶したリジュームポイントが解除されます
  - 停止中に、[停止]を押したとき。（HDDの場合は、そのとき選ばれているタイトルのリジュームポイントが解除されます。）
  - タイトルの削除や、タイトル/ディスクの編集をしたとき。（この場合、削除や編集をしていないタイトルのリジュームポイントも解除されます。）
  - 初期化をしたとき。
- 以下は、ディスクのみ
  - ディスクトレイを開けたとき。
  - ファイナライズをしたとき。

  など

録画した番組（タイトル）を再生する・つづき

録画した番組(タイトル)の一覧(見るナビ画面)について

HDD　USB-HDD　BD-RE　BD-R　-RW (VR)　-R (VR)　RAM　-RW (AVC)　-R (AVC)

録画した番組を見るときは、画面に見るナビ画面を表示させて、見たい番組を選んで再生します。

● 本書では、録画して本機に取り込んだ番組のことを「タイトル」と呼びます。

見るナビを表示するには

1 HDD、DISC または USB を押して、操作するメディアに切り換える

2 見るナビ を押す

- スタートメニュー画面から「見るナビ」を選ぶこともできます。11
- もう一度 見るナビ を押すと、前の画面に戻ります。

見るナビ画面の見かた

サブメニュー を押すと、サブメニューが表示されます。

- ▶を押しても、サブメニューが表示されます。（◀を押すと、サブメニューを閉じます。）

① 選択中のタイトルの再生画面（音声付き）

② 🗑：自動削除

③ 操作中のメディア

④ NEW：未再生

　🔒：保護

　録画1 録画2 録画3：録画中(HDDとUSB-HDDのみ)

　☆：おまかせ自動録画

⑤ ガイド表示

別のページを表示するときは

青（前ページ）、赤（次ページ）を押します。

タイトルとチャプターを切り換えるには

緑を押します。

- チャプターに切り換えるときは、表示したいタイトルを選んでから切り換えてください。

タイトルとプレイリストを切り換えるには

黄を押します。

● 本機の録画モードが「DR」の場合、残量時間はBSデジタル放送(HD放送)の場合の時間で表示されます。

操作編　再生する

おまかせプレイ
本編のみを再生する

番組の本編をまとめたプレイリストを再生することができます。
- 「本体設定」の「チャプター自動生成」を「マジックチャプター」にして録画されたタイトルのみになります。90

❶ **見るナビ画面で、再生したいタイトルを選び、[サブメニュー]を押す**

❷ **▲·▼で「おまかせプレイ」を選び、[決定]を押す**

視聴制限を一時的に解除する

視聴年齢制限のあるタイトルを見るナビ画面で一時的に表示することができます。

❶ **見るナビ画面表示中に、[サブメニュー]を押す**

❷ **「視聴制限一時解除」を選び、[決定]を押す**
- パスワードを入力すると、視聴制限が解除されます。

ジャンルを絞り込む

❶ **見るナビ画面表示中に、[サブメニュー]を押す**

❷ **▲·▼で「ジャンル」を選び、[決定]を押す**

❸ **▲·▼で、「ジャンル」を選び、[決定]を押す**
- ジャンルリストが表示されるので、ご希望のジャンルを選び、[決定]を押してください。
- HDDとUSB-HDDは並び順の種類を選んだあとに、「決定」を選び、[決定]を押してください。

並び順を変更する

❶ **見るナビ画面表示中に、[サブメニュー]を押す**

❷ **「並び順」を選び、[決定]を押す**

❸ **▲·▼で「並び順」を選び、[決定]を押す**
- 並び順の種類が表示されるので、ご希望の並び順を選び、[決定]を押してください。

記録順： 記録した順（ディスクの場合はタイトル番号順）に並び替えます。
番組名順： 番組名（タイトル名）順に並び替えます。
新しい順： 録画日が新しい順に並び替えます。（録画日が記録されていない場合は、並び順の最後になります）
古い順： 録画日が古い順に並び替えます。（録画日が記録されていない場合は、並び順の最初になります）

- HDDとUSB-HDDは並び順の種類を選んだあとに、「決定」を選び、[決定]を押してください。

- ディスクでは、ジャンルの絞り込みはできません。

チャプターの名前を変更する

❶ **見るナビ画面表示中に、[緑]を押す**

❷ **▲·▼で名前を変更したいチャプターを選び、[サブメニュー]を押す**

❸ **▲·▼で「チャプター名変更」を選び、[決定]を押す**

❹ **チャプター名を入力して、[決定]を押す**

チャプターを結合する

❶ **見るナビ画面表示中に、[緑]を押す**

❷ **▲·▼で結合したいチャプターを選び、[サブメニュー]を押す**

❸ **▲·▼で「前のチャプターと結合」または、「全チャプターを結合」を選び、[決定]を押す**

前のチャプターと結合： 選んでいるチャプターを前のチャプターと結合します。
全チャプターを結合： すべてのチャプターを結合します。

❹ **確認メッセージが表示されるので、▲·▼で「はい」を選び、[決定]を押す**
- チャプターが結合されます。

チャプターを1つだけ削除する

❶ **見るナビ画面表示中に、[緑]を押す**

❷ **▲·▼で削除したいチャプター選び、[サブメニュー]を押す**

❸ **▲·▼で「チャプター削除」を選び、[決定]を押す**
- 選んでいるチャプターが削除されます。

チャプターをまとめて削除する

❶ **見るナビ画面表示中に、[緑]を押す**

❷ **[サブメニュー]を押す**

❸ **「複数チャプター削除」を選び、[決定]を押す**

❹ **削除したいチャプターをハイライトし、[決定]を押す**
- すべてのチャプターを選ぶまでこれを繰り返してください。
- チャプターの選択を解除したい場合は、解除したいチャプターをハイライトした状態で[決定]を押してください。

❺ **すべての不要なタイトルを選んだら、▶を押して「決定」を選び、[決定]を押す**

❻ **確認メッセージが表示されるので、▲·▼で「はい」を選び、[決定]を押す**
- 選択したチャプターが一括削除されます。

ディスクを再生する

≫ 準備

- DISC を押して、操作するメディアに切り換えておく

ブルーレイディスクやDVDを再生する

BD-Video DVD-Video

1 再生したいディスクを入れる
- ディスクによっては、自動的に再生が始まるものがあります。
- ディスクのメニュー画面が表示される場合は、画面の指示に従って操作してください。

2 再生 を押して、再生を始める

ディスクのメニューやポップアップメニューから操作するときは

（メニューやポップアップメニューがある場合のみ）

ディスクのメニューを表示して、いろいろな操作ができます。また、BD-Video の場合はポップアップメニューを表示して、再生を止めずにいろいろな操作ができます。

ディスクによってメニューやポップアップメニューの内容が異なりますので、操作のしかたはディスクの説明書をお読みください。ここでは、一般的な操作の例を示します。

ディスクメニュー ：ディスクのメニュー選択画面を表示します。
▲･▼で表示したいメニューを選びます。

BD-Video の場合：ポップアップメニュー / トップメニュー

DVD-Video の場合：トップメニュー / メニュー

見るナビ ：ディスクのトップメニューを表示します。

 ：希望のタイトルや項目を選び、決定します。

音楽用CDを再生する

音楽用CD

1 再生したいディスクを入れる
- トラックリストが表示されます。
- すでにディスクが入っていて、トラックリストを表示したい場合は、を押してください。

2 ▲･▼で、お好みのトラックを選び、再生 または 決定 を押す

再生を停止するときは

停止 を押します。
- 再生が停止します。（リジュームポイントが記憶されます。）

ご注意
- 再生開始位置やリジュームポイントについては、「再生開始位置について」43 をご覧ください。

操作編 再生する

AVCHD方式の動画が記録されたディスクを再生する

DVD (AVCHD)

ハイビジョン対応デジタルビデオカメラなどでディスクに記録された AVCHD 方式のハイビジョン画質の動画を、本機で再生することができます。（録画した機器でファイナライズ済みのディスクだけが再生可能です。）
また、本機の HDD にダビングした AVCHD 方式のハイビジョン画質の動画を再生することができます。

1 ディスクを入れる

- ディスクにAVCHDが入っている場合は、自動的にAVCHDファイルの再生が始まります。始まらない場合は、再生を押してください。
- ディスクを入れるとディスクのメニュー画面が表示される場合はディスクによってメニューの内容が異なりますので、操作のしかたはディスクを録画した機器の説明書をお読みください。ここでは、一般的な操作の例を示します。

2 ▲·▼·◀·▶で希望のタイトルや項目を選び、決定を押す

再生を停止するときは

停止を押します。

● 再生が停止します。（リジュームポイントが記憶されます。）

● 再生開始位置やリジュームポイントについては、「再生開始位置について」43 をご覧ください。
● AVCHD方式準拠でない動画は、再生できません。
● SDカードやUSB機器に記録されたAVCHD方式の動画は、本機で直接再生することはできませんが、本機のHDDに取り込む（ダビングする）ことができます。
● HDDにダビングしたAVCHD動画の再生方法は、通常のタイトルの再生方法と同じですので、「録画した番組（タイトル）を再生する」42 をご覧ください。

ブルーレイ3D™ディスクを再生する

本機でブルーレイ 3D™ ディスクを楽しむことができます。

≫ 準備

- 本機と 3D 対応テレビを High Speed HDMI ケーブルでつないでおく 準 10
- 3D 対応テレビの設定を 3D に切り換えておく（必要な場合のみ）
- ブルーレイ 3D™ ディスクを入れておく
- DISC を押して、操作するメディアを切り換えておく

1 再生したいディスクを入れる

2 再生を押して、再生を始める

3Dの再生設定を変更するときは

「本体設定」➡「3D 設定」から希望の設定を変更してください。

2D映像で再生するときは

「本体設定」➡「3D 設定」➡「3D ディスク再生設定」を「2D」に設定してください。

● 市販のソフトの再生中は、テレビ放送と比べて音量が小さく感じられます。再生中にテレビの音量を上げたときは、再生停止前に必ず音量を下げてください。

再生するときの操作

≫ 準備

- USB-HDD を再生するときは、USB-HDD をつないでおく
- ディスクを再生するときは、再生用のディスクを入れておく
- USB 機器を再生するときは、USB 機器をつないでおく
- HDD 、 DISC または USB を押して、操作するメディアに切り換えておく

速度を変えて再生する

● 一部を除き、音声は出ません。

早送り/早戻し
早く見る/聞く

再生中に、 サーチ/スロー◀◀ 、 サーチ/スロー▶▶ を押す

● 押すたびに、再生速度が4段階（音楽用CDは3段階）で切り換わります。
● 音楽用CDの早送り/早戻し中は、およその再生位置が確認できる程度の音声が断続的に出ます。
● 再生▶ を押すと通常再生に戻ります。
● スライドショーは、早送り/早戻しできません。

● 以下の場合、早見再生はできません。
（早送り/早戻し中は、2Dになります。）
- BD-Videoを3Dで再生中
- 録画モード「AVC 3D」のタイトルを3Dで再生中
- 録画モード「AVC PRO」のタイトルを再生中

スロー /逆スロー再生
ゆっくり見る

再生一時停止中に、 サーチ/スロー◀◀ 、 サーチ/スロー▶▶ を押す

● 押すたびに、再生速度が3段階で切り換わります。
● 再生▶ を押すと通常再生に、 一時停止II を押すと再生一時停止に戻ります。
● 長押しすると、早送り/早戻し動作となります。
● 音楽用CDの再生やスライドショーは、スロー /逆スローできません。

● 以下のタイトルや映像の場合、逆スロー再生は2段階切り換えになります。
- 録画モードが「AF ～ AE」で録画されたタイトル
- MPEG-4 AVC/H.264で記録された映像

早見再生
音声付きで早く見る

再生中に、 再生▶ または サーチ/スロー▶▶ を押す

● 再生▶ を押すと、音声付きの約1.3倍速の早見再生になります。
● サーチ/スロー▶▶ を1回押すと、音声付きの早送りになります。
● 再生▶ を押すと通常再生に戻ります。
● 音楽用CDの再生やスライドショーは、早送り/早戻しできません。

コマ送り/コマ戻し
コマを進める/戻す

再生一時停止中に、 スキップ/コマ戻し|◀◀ 、 スキップ/コマ送り▶▶| を押す

● 押すたびに、コマが進み/戻ります。
● 音楽用CDやスライドショーは、コマ送り/コマ戻しできません。

再生一時停止
再生を一時的に止める

再生中に、 一時停止II を押す

● 再生が一時停止します。
● 再生▶ を押すと再生に戻ります。

● 以下のタイトルまたは、ディスクの場合、逆スロー再生とコマ戻し再生はできません。
- 録画モード「AVC 3D」（3D再生中）
- 録画モード「AVC PRO」
- BD-Video
- DVD-Video
- DVD-RW(AVCHD)/DVD-R(AVCHD)

見たいタイトルや場面までとばす(頭出し)

スキップ
見たい/聞きたいところまでとばす

再生中に、[スキップ/コマ戻し]、[スキップ/コマ送り]を押す

- 押すたびに、前の、または次のチャプターやトラックなどにとびます。
- [スキップ/コマ戻し]の場合、1回目だけは、現在再生中のチャプターやトラックの頭にとびます。

1/20スキップ/リプレイ

再生中に、◀または▶を押す

- 再生中のタイトルやトラックで、その長さの1/20のポイントを、1つずつたどっていく機能です。
- 進む方向戻る方向どちらの場合も一番近いポイントへスキップします。
- 音楽用CDの再生やBD-Videoの再生、またはスライドショーは、1/20スキップ/リプレイできません。

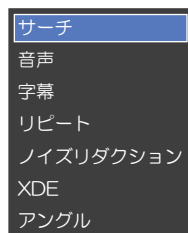
- タイトルの長さが1分以下の場合は、スキップできません。

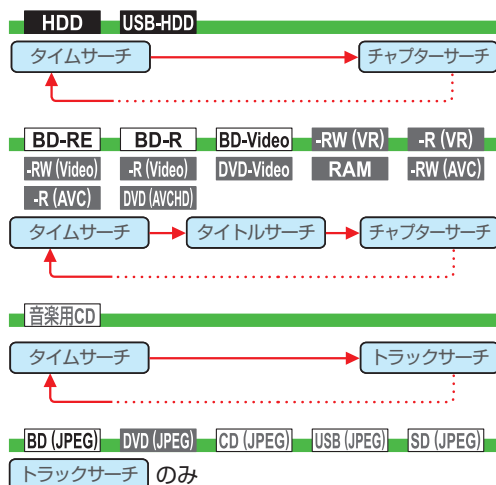
ワンタッチスキップ/ワンタッチリプレイ

再生中に、[ワンタッチリプレイ]、[ワンタッチスキップ]を押す

- 押すたびに、「再生設定」の「ワンタッチスキップ」、「ワンタッチリプレイ」で設定した分だけ再生がとびます。90
- 音楽用CDの再生やスライドショーは、ワンタッチスキップ/ワンタッチリプレイできません。

サーチ
番号や時間を指定してとばす

1 再生中に、[サブメニュー]を押してサブメニューを表示し、▲·▼で「サーチ」を選び、[決定]を押す

2 ▲·▼で希望のサーチを選ぶ

- 押すたびにサーチの種類が切り換わります。
- 再生中のHDDやディスクの種類によって、選べるサーチの種類が異なります。

3 ▶で、変更したい数値へ移動し、▲·▼または[1]～[10/0]で数値を変更し、[決定]を押す

- 指定した番号または時間まで再生がとびます。

入力を間違えたときは

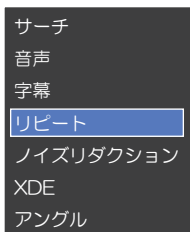
◀を押します。

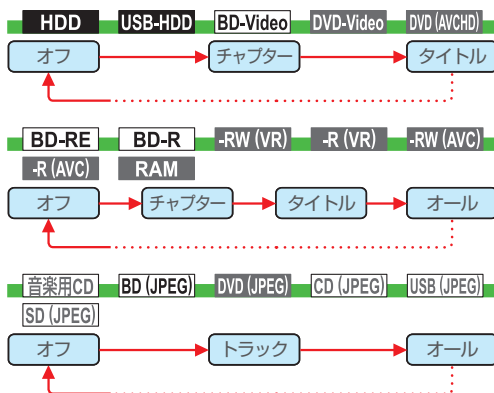
- 再生中に、[1]～[10/0]を押して、チャプターをサーチすることもできます。
画面左上に数値が表示されるので、希望のサーチ番号を入力してください。

- とびこすチャプターやトラックがないときは、該当の頭出しはできません。

再生するときの操作・つづき

リピート再生 繰り返して見る

1 再生中に、(サブメニュー)を押してサブメニューを表示し、▲･▼で「リピート」を選び、(決定)を押す

2 ▲･▼で希望のリピート再生を選ぶ

- 再生中のHDDやディスクの種類によって、選べるリピート再生の種類が異なります。

リピート再生をやめるときは

手順 **2** のときに、「オフ」を選ぶ

- リピート再生をやめて、再生も停止するときは(停止)を押します。

- リピート設定中に以下の操作を行ったとき、リピート範囲を超えた場合はリピートが解除されます。
  - スキップ
  - チャプター /タイトル/トラック/タイムサーチ
  - ワンタッチスキップ
  - ワンタッチリプレイ

プレイリストを再生する

HDD BD-RE BD-R -RW (VR) -R (VR) RAM -RW (AVC) -R (AVC)

1 見るナビ画面表示中に、(黄)を押す

追っかけ再生 録画中の番組を最初から見る

HDD USB-HDD

予約した番組の録画中に帰宅したときなど、録画を続けながら（停止させずに）番組の最初から見ることができます。

1 (HDD)または(USB)を押して、録画中メディアに切り換える

2 (見るナビ)を押して、見るナビ画面を表示する

3 ▲･▼で録画中の番組(録画1や録画2または録画3)を選ぶ

4 (再生)を押して追っかけ再生を始める

追っかけ再生をやめるときは

(停止)を押します。

- 再生が停止します。(録画は続きます。)

録画も停止させるときは

(停止)を押して、確認メッセージで「はい」を選び、(決定)を押します。

- 追っかけ再生中に早送りなどを行って、再生が録画に追いついた場合は、通常再生に移行します。(録画は続きます。)
- 追っかけ再生中に頭出しを行って再生が録画に追いつくときは、その操作は実行できません。
- 追っかけ再生中に操作先(HDD、DISC、USB)を切り換えると、再生が停止します。

再生するときに便利な機能

音声(言語)、字幕(言語)、カメラアングルを切り換える

≫ 準備

• USB-HDD を再生するときは、USB-HDD をつないでおく
• ディスクを再生するときは、再生用のディスクを入れておく
• HDD 、 DISC または USB を押して、操作するメディアに切り換えておく

音声(言語)を切り換える

再生中のタイトルに複数の音声（主音声 / 副音声など）や音声言語が記録または収録されているときは、再生したい音声を選ぶことができます。

● 音楽用CDの再生やスライドショーは、音声を切り換えることができません。

1 再生中に、音声切換 を押して、音声情報を表示する

• 音声情報は サブメニュー を押して、サブメニューから「音声」を選ぶことでも表示できます。

2 希望の音声を選ぶ

BD-Video 以外の場合

▲･▼･◀･▶で音声を切り換える

• 選択している音声がステレオで、右側に選択項目が表示される場合、▲･▼で「ステレオ」➡「R-ch」➡「L-ch」を切り換える。
• 選択している音声が二カ国語で、右側に選択項目が表示される場合、▲･▼で「主/ 副」➡「主音声」➡「副音声」を切り換える。

BD-Video の場合

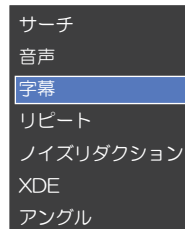
▲･▼で「プライマリ」か「セカンダリ」を選んだあとに、決定 で音声切り換えエリアへ移動し、▲･▼で音声を切り換える

「音声設定」が「HD音声」のときにはセカンダリ音声は出力されません。88

字幕(言語)を切り換える

再生中のタイトルに複数の字幕言語が記録または収録されているときは、字幕の言語を選んだり、字幕表示の入 / 切を選んだりすることができます。（本機で録画したタイトルの場合は、録画モードが「DR」、「AF ～ AE」で録画したタイトルだけ切り換えできます。）

● 音楽用CDの再生やスライドショーは、字幕を切り換えることができません。

1 再生中に、サブメニュー を押してサブメニューを表示し、▲･▼で「字幕」を選び、決定 を押す

2 ▲･▼で希望の字幕を選ぶ

• ◀･▶で最後に選んだ字幕設定を入/切できます。
• 字幕言語を切り換えてから表示されるまで時間がかかることがあります。

BD-Video特有の字幕などを切り換える

BD-Video

● BD-Videoの場合、プライマリ映像用の字幕、セカンダリ映像用の字幕、また、字幕のスタイルを、それぞれ設定することができます。

1 再生中に、サブメニュー を押してサブメニューを表示し、▲･▼で「字幕」を選び、決定 を押す

2 ▲･▼で「プライマリ」、「セカンダリ」または「スタイル」を選んだあとに、決定 で字幕へ移動し、▲･▼で設定を切り換える

• ◀･▶で最後に選んだ設定を入/ 切できます。

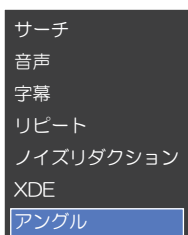
再生するときに便利な機能・つづき

カメラアングル(見る角度)や映像を切り換える

HDD USB-HDD BD-RE BD-R BD-Video DVD-Video -RW (AVC) -R (AVC)

再生中のタイトルに複数のカメラアングルや映像が記録または収録されているときは、映像を選んだり、見る角度を選ぶことができます。

1 再生中に、(サブメニュー)を押してサブメニューを表示し、▲・▼で「アングル」を選び、(決定)を押す

- サーチ
- 音声
- 字幕
- リピート
- ノイズリダクション
- XDE
- アングル

2 ▲・▼で希望の映像やカメラアングルを選ぶ

- 押すたびに、カメラアングルや映像が切り換わります。

お知らせ

- カメラアングルが選べる場面では、画面に「 」が表示されます。(表示されないようにすることもできます。90)
- BD/DVD-Videoの場合、音声/字幕/カメラアングルの内容はディスクによって異なりますので、ディスクの説明書もご覧ください。

ノイズリダクション 再生映像のノイズを低減する

1 再生中に、(サブメニュー)を押してサブメニューを表示し、▲・▼で「ノイズリダクション」を選び、(決定)を押す

2 ▲・▼で希望の設定を選び、(決定)を押す

XDE 再生映像の標準画質を鮮明な画質に補正する

HDMI 端子から 1080i/1080p で出力時、DVD などの標準画質（480i/p）の映像を精細感の高い画質に補正します。

1 再生中に、(サブメニュー)を押してサブメニューを表示し、▲・▼で「XDE」を選び、(決定)を押す

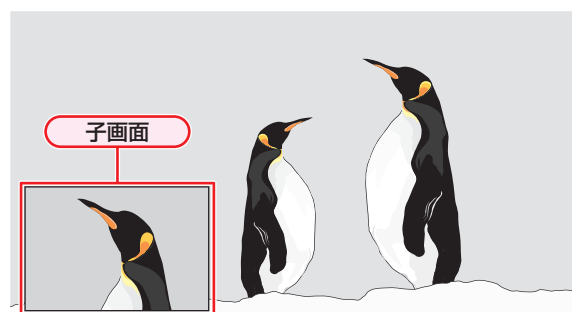
2 ▲・▼で希望の設定を選び、(決定)を押す

- テレビ放送の標準画質に対しても使えます。20
- ハイビジョン画質の映像に対しては効果がありません。

BD-Videoの子画面の切り換えをする

BD-Video

（ピクチャー・イン・ピクチャー対応のみ）
子画面(ピクチャー・イン・ピクチャー)対応のBD-Videoでは、再生する子画面の設定を選ぶことができます。

- 子画面の再生のしかたは、BD-Videoの取扱説明書をご覧ください。

1 BD-Videoの再生中に、(サブメニュー)を押してサブメニューを表示し、▲・▼で「セカンダリビデオ」を選び、(決定)を押す

- 子画面の設定は、親画面/子画面の同時再生中にだけ設定できます。

2 ▲・▼で希望の設定を選び、(決定)を押す

BD-Videoのバーチャル・パッケージを利用する

BD-Video
（バーチャル・パッケージ対応のみ）
バーチャル・パッケージに対応している BD-Video では、他のメディア（ローカルストレージ）にデータをコピーして、再生しながらいろいろな機能を楽しむことができます。
本機では、SD カードをローカルストレージとして使用します。

≫ 準備

• SD カードを入れておく 10

- 他のデータが入ったSDカードや、他機でフォーマットされたSDカードを使うと、BD-Videoが正しく再生されないときがあります。
  その場合、本機でSDカードを初期化してください。92
- コピーされたバーチャル・パッケージを再生中に本機からSDカードを抜くと、BD-Videoの再生が停止します。
- BD-Videoの再生中に、映像や音声が停止することがあります。
- SDカードに記録されたバーチャル・パッケージの内容を消去するには、スタートメニューを押し、「本体設定」➡「かんたん設定/その他」➡「初期化」➡「BDビデオデータ消去」の順に選び、「バーチャルパッケージ消去」を行ってください。92

BD-Live™について

本機は、BD-Live™ 機能付きの BD-Video（BD-ROM Profile 2.0）に対応しています。

本機をインターネットに接続することで、特別映像や字幕などの追加コンテンツや、ネットワーク対戦ゲームなど、様々な機能を楽しむことができます。

- BD-Live™で利用できる様々な機能は、ディスクにより異なります。詳しい機能や動作については、それぞれのディスクの画面表示や説明をご覧ください。
- BD-Live™機能を利用するには、本機をインターネットに接続し、必要な設定を行ってください。接続のしかたについては「ネットワークの接続・設定する」準 32を、設定のしかたについては「ネットワークを設定する」準 37をご覧ください。
- ディスクによっては、「BD-Live接続設定」91を変更する必要があります。
- お使いのネットワーク環境によっては、ネットワーク接続に時間がかかったり、接続できない場合があります。
- BD-Live™対応ディスクの再生中、レコーダーまたはディスクの識別IDがコンテンツプロバイダーに送信されることがあります。インターネット接続を制限するには、「BD-Live接続設定」91を変更してください。

PINコードの入力画面が表示されたときは

BD-RE　BD-R　BD-Video　-RW (AVC)　-R (AVC)

他社のブルーレイディスクレコーダーなどでディスクに PIN コードが設定されているときは、本機で使用するときに PIN コードの入力画面が表示されますので、設定された PIN コードを入力してください。（本機では、PIN コードの設定や変更はできません。）

1 1〜でPINコードを入力する

ご注意

- セカンダリビデオ切換で子画面の映像を切り換えたときは、映像が切り換わるまでしばらく時間がかかります。
- PINコードとは、ディスクの視聴を制限するための4桁のパスワードです。

写真や絵を再生する（スライドショー）

BD (JPEG)　DVD (JPEG)　CD (JPEG)　USB (JPEG)　SD (JPEG)

パソコンやデジタルカメラなどで JPEG 形式の写真や絵を記録したディスクや SD カード、USB 機器を本機で再生することができます。
拡張子に「jpg(JPG)」、「jpeg(JPEG)」が付いた、Exif 2.1 準拠の JPEG 圧縮データだけが再生できます。

≫ 準備

• ディスクを使用する場合、 DISC を押して、操作するメディアに切り換えておく

1 ディスクやSDカードを入れる、または USB機器を接続する

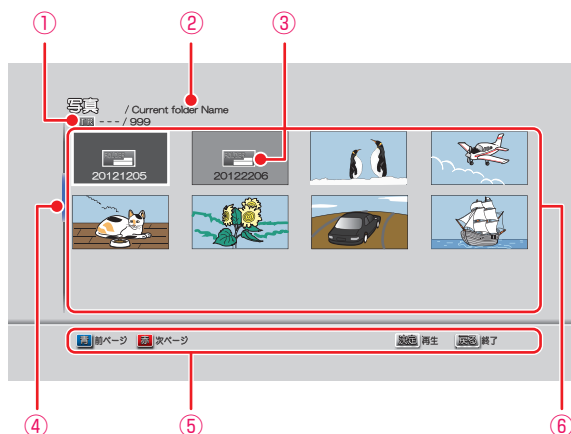
2 ファイルタイプ選択画面が表示されるので、▲・▼で「写真」または「写真を見る」を選び、決定を押す

- 見るナビ画面が表示されます
- ディスクの場合、JPEGファイルしか入っていなければ、ファイルタイプ選択画面は表示されません。（自動的に見るナビ画面が表示されます。）

ファイルタイプ選択画面が表示されないときは

❶ スタートメニューを押して、スタートメニュー画面を表示する
❷ ▲・▼・◀・▶で「見るナビ」を選び、決定を押す
❸ ▲・▼で「ディスク」や「SDカード」または「USB」を選び、決定を押す

3 ▲・▼・◀・▶で見たい写真/絵（ファイル）を選び、決定を押す

JPEG用見るナビ画面の見かた

① 現在のトラック／総トラック
② 現在の階層
③ フォルダアイコン
④ スクロールバー
⑤ ガイド表示
⑥ サムネイル

フォルダ内を見たいときは

▲・▼・◀・▶で見たいフォルダを選び、決定を押します。

別のページを表示するときは

青（前ページ）、赤（次ページ）を押します。

4 決定または 再生 を押して再生を始める

- 選んだ写真/絵（ファイル）と、それ以降に収録されているファイルが連続再生されます。（再生のスピードは、スタートメニュー画面から「本体設定」➡「再生設定」➡「JPEGスライドショー」で設定できます。90）

再生中の写真/絵を回転させたいときは

再生中に、◀・▶で画像を 90° ずつ回転します。
（回転させた情報は記憶されません。）

再生を一時停止、停止するときは

● 一時停止 を押すと再生が一時停止します。
（再生 または 一時停止 を押すと、再生に戻ります。）

● 停止 を押すと再生が停止します。
- 再生が停止し、見るナビ画面に戻り、停止したファイルが選ばれています。
- 最後のファイルまで再生されると、自動的に停止して見るナビ画面に戻ります。
- SDカードやUSB機器のJPEG再生の場合、リジュームポイントは記憶されません。

お知らせ

● 1つあたりのファイルの再生時間（表示間隔）は5秒です。10秒に変更することもできます。90
● JPEG用の見るナビ画面には、JPEG形式のファイルだけが表示されます。
● JPEG再生中に再生できないファイルがあった場合は、「」を表示して次トラックにスキップします。
● 写真や絵の縦横比によっては、上下左右に黒帯が表示されることがあります。
● JPEG再生中に予約録画開始2分前になると、JPEG再生は自動的に停止します。
● 録画中やダビング中は、JPEG再生はできません。

再生についての補足説明

再生全般

- ブルーレイディスク/DVDの2層ディスクの再生中は、1層目と2層目が切り換わるときに映像や音声が一瞬止まることがあります。
- 録画モードを「DR」で録画したタイトルを再生しているときは、タイトルの変わり目で画面が静止画になったりブロックノイズが見えたりすることがあります。
- 再生開始時に、映像や音声が出るまで時間がかかることがあります。
- タイトルの変わり目で画面が一瞬静止画になったりブロックノイズが見えたりすることがあります。
- コマ戻し中は、タイトルのつなぎ目部分でコマ飛びして再生されないことがあります。
- ディスクの再生が終わると、最後の場面で再生一時停止となったりディスクメニューが表示されたりすることがあります。この状態が長く続くと、テレビ画面が焼き付けを起こすことがありますので、ご注意ください。
- ディスクによっては、つづき再生、再生速度の切り換え、頭出し、言語やカメラアングルの切り換え、リピート再生などの操作が、本機ではできないことがあります。
- ファイナライズ中や初期化中は、再生できません。
- Cinavia™
  Cinaviaの通告
  この製品はCinavia技術を利用して、商用制作された映画や動画およびそのサウンドトラックのうちいくつかの無許可コピーの利用を制限しています。
  無許可コピーの無断利用が検知されると、メッセージが表示され再生あるいはコピーが中断されます。
  Cinavia技術に関する詳細情報は、http://www.cinavia.com のCinaviaオンラインお客様情報センターで提供されています。
  Cinaviaについての追加情報を郵送でお求めの場合、Cinavia Consumer Information Center, P.O. Box 86851, San Diego, CA, 92138, USAまではがきを郵送してください。
  この製品はVerance Corporation（ベランス・コーポレーション）のライセンス下にある占有技術を含んでおり、その技術の一部の特徴は米国特許第7,369,677号など、取得済みあるいは申請中の米国および全世界の特許や、著作権および企業秘密保護により保護されています。CinaviaはVerance Corporationの商標です。
  Copyright 2004-2012 Verance Corporation. すべての権利はVeranceが保有しています。
  リバース・エンジニアリングあるいは逆アセンブルは禁じられています。

見るナビ画面

- ファイナライズされたDVD-RW/-R（Video)は見るナビ画面を表示できません。ディスクメニューから再生してください。
- リピート再生中に見るナビ画面を表示すると、リピート再生が解除されます。
- 他の機器で作成したディスクから本機のHDDにダビングする場合、ディスクにタイトル情報(チャンネル名、録画モード等)が記録されていなければ、見るナビ画面でのタイトル情報表示箇所は空白になります。

つづき再生(リジューム停止)

つづき再生が始まる位置は、リジュームポイントによって多少ずれることがあります。

音声／字幕／カメラアングルの切り換え

音声／字幕

- ビデオソフトによっては、ディスクメニューを使って音声言語や字幕言語を切り換えるものがあります。
- 音声言語を切り換えると、一瞬映像が止まったり黒画面になったりすることがあります。
- 本機の電源を切ったりディスクトレイを開けたりすると、設定が「本体設定」メニューの「再生設定」−「音声言語設定」の設定に戻ります。(ビデオソフトによっては、そのディスクで決められている言語になります。)
- 「本体設定」メニューの「音声設定」でDolbyやDTS®の設定を「自動」に設定して二重音声をビットストリーム/PCM（光)端子から出力しているときは、再生時に本機で音声を切り換えることはできません。この場合は、設定を「PCM」にするか、アンプ側で切り換えてください。
- 字幕設定を変更したときは、切り換わるまで多少時間がかかることがあります。
- BD-Video、DVD-Videoの早見再生(約1.3倍速)を除き、早送り/早戻し再生中の字幕表示はできません。

カメラアングル

- 変更したときは、切り換わるまでに多少時間がかかることがあります。
- ディスクトレイを開けたときは、設定が「1」に戻ります。

編集の前に

本機でできる編集について

できること（メニュー項目）	HDD	USB-HDD	BD-RE / BD-R	-RW (VR) / -R (VR)	-RW (AVC) / -R (AVC)	-RW (Video) / -R (Video)
1 タイトルの削除（番組の削除）	○	○	○	○	○	×
複数タイトルの一括削除（複数番組削除）	○	○	○	○	○	×
全タイトルの一括削除（番組全消去）	○	○	×	×	×	×
保護されていない全タイトルの一括削除（番組全消去（保護番組以外））	○	○	×	×	×	×
タイトルの不要部分の削除（チャプター削除）	○	○	×	×	×	×
タイトル名の変更（番組名変更）	○	○	○	○	○	×
プレイリストの作成	○	○	×	×	×	×
チャプターの分割 / 結合	○	○	○	○	○	×
タイトルの保護 / 保護解除（番組保護 / 保護解除）	○※1	○※1	○	○	○	×
ディスク名の変更（ディスク名変更）	×	×	○	○	○	○※2
USB-HDD 名の変更（USB-HDD 名変更）	×	○	×	×	×	×
ディスクの保護 / 保護解除（ディスク保護）	×	×	○	○	○	×
USB-HDD の保護 / 保護解除（USB-HDD 保護）	×	○※1	×	×	×	×
フォーマット（初期化）	×	×	○（RE のみ）	○（RW のみ）	○（RW のみ）	○（RW のみ）
ファイナライズ（ファイナライズ）	×	×	○（R のみ）	○※3	○	○※4

○：できる
×：できない
※1 録画モード変換予定のタイトルは、タイトルを保護することができません。
（USB-HDD に録画モード変換予定のタイトルを含む場合は、USB-HDD を保護することができません。）
※2 ダビング時にディスク名を変更することができます。
※3 DVD-RW(VR) のみ、本機でファイナライズしたディスクのファイナライズを解除することができます。
※4 ダビング後に、自動的にファイナライズされます。

- USB-HDDやディスクが保護されているときや、ダビング中は、上記の編集はできません。
- 録画中は、「1タイトルの削除」、「複数タイトルの一括削除」以外はできません。
- 一部のBD-Rでは、本機で編集できない場合があります。

入力できる文字の種類

- 文字入力のしかたについては、63 をご覧ください。

ボタン	文字の種類 全角かな	全角カナ	半角カナ	英字 / 記号	数字
1	あいうえおぁぃぅぇぉ	アイウエオァィゥェォ	ｱｲｳｴｵｧｨｩｪｫ		1
2	かきくけこ	カキクケコ	ｶｷｸｹｺ	abcABC	2
3	さしすせそ	サシスセソ	ｻｼｽｾｿ	defDEF	3
4	たちつてとっ	タチツテトッ	ﾀﾁﾂﾃﾄｯ	ghiGHI	4
5	なにぬねの	ナニヌネノ	ﾅﾆﾇﾈﾉ	jklJKL	5
6	はひふへほ	ハヒフヘホ	ﾊﾋﾌﾍﾎ	mnoMNO	6
7	まみむめも	マミムメモ	ﾏﾐﾑﾒﾓ	pqrsPQRS	7
8	やゆよゃゅょ	ヤユヨャュョ	ﾔﾕﾖｬｭｮ	tuvTUV	8
9	らりるれろ	ラリルレロ	ﾗﾘﾙﾚﾛ	wxyzWXYZ	9
10	濁音 / 半濁音※1 全角記号※2	濁音 / 半濁音※1	半角濁音 / 半濁音※1	半角記号※3	0
11	わをんゎー、。全角スペース	ワヲンヮー、。全角スペース	ﾜｦﾝ -､｡ 半角スペース	半角スペース	半角スペース
青	全角カナに切り換え	半角カナに切り換え	英字 / 記号に切り換え	数字に切り換え	全角かなに切り換え
赤	変換			全角 / 半角	全角 / 半角
緑					
黄	削除	削除	削除	削除	削除

※1 押すたびに、濁音（゛）、半濁音（゜）が切り換わります。
（例）か ➡ が ➡ か ➡ ・・・、は ➡ ば ➡ ぱ ➡ は ➡ ・・・
※2 押すたびに、以下の順で切り換わります。（文字を入力していない場合のみ）
●○◎■□◆◇▲△▼▽★☆≧≦↑↓⇒⇔→← () 〈〉 [] {} ￥＄＋－＊／＝♂♀℃※
※3 押すたびに、以下の順で切り換わります。
. @ - _ / : ! " # $ % & ' ( ) * + , ; < = > ? [¥] ^ ` { | } ~

チャプターを編集する

HDD USB-HDD BD-RE BD-R -RW (AVC) -R (AVC) -RW (VR) -R (VR)

≫ 準備

• USB-HDD を編集するときは、USB-HDD をつないでおく
• ディスクを編集するときは、編集するディスクを入れておく
• HDD 、DISC または USB を押して、操作するメディアに切り換えておく

チャプターを分割する

1 見るナビを押して、見るナビ画面を表示する

2 ▲·▼で編集したいタイトルを選び、サブメニューを押す

3 ▲·▼で「番組編集」を選び、決定を押す

• 編集画面が表示されます。

4 ▲·▼で「チャプター編集」を選び、決定を押す

5 ▲·▼で「チャプター分割/結合」を選び、決定を押す

6 チャプターを分割したいところまで再生し、一時停止を押す

7 青を押す

• チャプターが分割されます。
• 分割できるチャプター数については 128 をご覧ください。

● チャプター境界の近く(0.5秒以内)で、チャプターを分割することはできません。

チャプターを結合する

すべてのチャプターを結合する

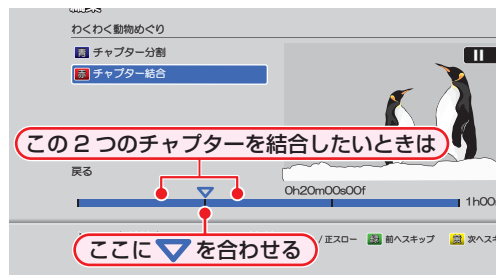
❶「チャプターを分割する」の手順5で「全チャプター結合」を選ぶ

❷ 確認メッセージが表示されるので、▲·▼で「はい」を選び、決定を押す

• すべてのチャプターが結合され、チャプター境界がなくなります。

前後のチャプターを結合する

❶「チャプターを分割する」の手順6で結合したいチャプターまで再生し、一時停止を押す

• 一時停止を押したあと、緑または黄を押して、チャプターの境界に位置を合わせてください。

❷ 赤を押す

• チャプターが結合されます。

チャプターを削除する

HDD と USB-HDD の場合、チャプターを削除することができます。

❶「チャプターを分割する」の手順5で「チャプター削除」を選ぶ

❷ 削除したいチャプターまで再生し、一時停止を押す

❸ 確認メッセージが表示されるので、▲·▼で「はい」を選び、決定を押す

• チャプターが削除されます。

気に入った場面だけを集める（プレイリスト作成）

HDD USB-HDD

録画したタイトルやチャプターのお好みの場面だけをリストにしてまとめることができます。

- 作成したプレイリストを見るには、見るナビ画面で（黄）を押してください。44
- プレイリストを削除するには、61 をご覧ください。

おまかせプレイリスト作成 プレイリストを自動で作る

本編以外の部分を除いたプレイリストを自動で作成することができます。

- 「本体設定」の「チャプター自動生成」を「マジックチャプター」にして録画されたタイトルのみになります。90

1 見るナビ を押して、見るナビ画面を表示する

2 ▲·▼でタイトルを選び、サブメニュー を押す

3 ▲·▼で「プレイリスト作成」を選び、決定 を押す

4 ▲·▼で「おまかせプレイリスト作成」を選び、決定 を押す

- プレイリストが作成されたあと、自動的に「プレイリスト」画面に切り換わります。

偶数または奇数番号のチャプターでプレイリストを作る

必要なチャプターと不要なチャプターが、交互に並んでいるタイトルからプレイリストを作成するときに便利です。

1 見るナビ を押して、見るナビ画面を表示する

2 ▲·▼でタイトルを選び、サブメニュー を押す

3 ▲·▼で「プレイリスト作成」を選び、決定 を押す

4 ▲·▼で「偶数チャプタープレイリスト作成」または「奇数チャプタープレイリスト」を選び、決定 を押す

偶数チャプタープレイリスト作成

偶数のチャプターだけを取り出したプレイリストを作成します。

奇数チャプタープレイリスト作成

奇数のチャプターだけを取り出したプレイリストを作成します。

- プレイリストが作成されたあと、自動的に「プレイリスト」画面に切り換わります。

手動選択プレイリスト作成
お好みのプレイリストを作る

お好みのタイトルやチャプターを選んでプレイリストを作成することができます。

1 見るナビを押して、見るナビ画面を表示する

2 ▲･▼でタイトルを選び、サブメニューを押す

3 ▲･▼で「プレイリスト作成」を選び、決定を押す

4 ▲･▼で「手動選択プレイリスト」を選び、決定を押す
- 「タイトル/チャプター選択」画面が表示されます。

5 ▲･▼でタイトル(またはチャプター)を選び、決定を押す
- 決定を押すと、プレイリスト順を表す数字が追加されます。

他のタイトルを続けて選ぶときは

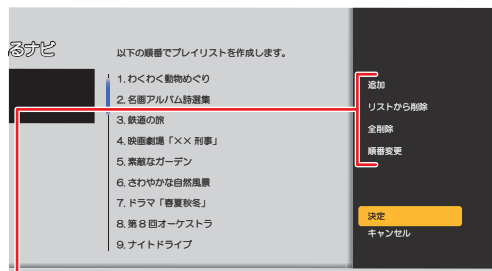
この手順を繰り返します。

タイトルの選択を解除したいときは

解除したいタイトルを選び、決定を押してください。

6 すべてのタイトル(またはチャプター)を選び終えたら、▶を押す

7 ▲･▼で「決定」を選び、決定を押す
- プレイリストが表示されます。

8 プレイリストの内容を確認する
- 登録された全タイトル(またはチャプター)を、上から順にプレイリストにまとめます。(一部だけを選んでまとめることはできません。)

追加：	見るナビ画面に戻り、タイトルやチャプターをリストに追加することができます。
リストから削除：	プレイリストからタイトル（またはチャプター）を削除することができます。
全削除：	プレイリストから全てのタイトルやチャプターを削除します。
順番変更：	プレイリストの順番を変更することができます。

9 ▲･▼で「決定」を選び、決定を押す
- プレイリストが作成されたあと、自動的に「プレイリスト」画面に切り換わります。

- 以下のように画質が異なるタイトルやチャプターを同じプレイリストにまとめることはできません。
(「AVC AF」と「AVC AE」などをまとめることはできます。)
  - 「DRモード」
  - 「AVC」
  - 「VR」
  - 「SKP」

タイトル名を変更する・タイトルを保護する

HDD USB-HDD BD-RE BD-R -RW (AVC) -R (AVC) -RW (VR) -R (VR)

≫ 準備

- USB-HDD を編集するときは、USB-HDD をつないでおく
- ディスクを編集するときは、編集するディスクを入れておく
- HDD 、DISC または USB を押して、操作するメディアに切り換えておく

タイトル名を変更する

1 見るナビを押して、見るナビ画面を表示する

2 ▲･▼でタイトル名を変更したいタイトルを選び、サブメニューを押す

3 ▲･▼で「番組編集」を選び、決定を押す

4 ▲･▼で「番組名変更」を選び、決定を押す

- 編集画面が表示されます。

5 タイトル名を入力して、決定を押す

（「文字入力のしかた」63をご覧ください。）

6 確認メッセージが表示されるので、▲･▼で「はい」を選び、決定を押す

- タイトル名が変更されます。

7 変更が終わったら、戻るを押して通常画面に戻す

タイトルを保護する

1 見るナビを押して、見るナビ画面を表示する

2 ▲･▼で保護したいタイトルを選び、サブメニューを押す

3 ▲･▼で「番組編集」を選び、決定を押す

4 ▲･▼で「番組保護」を選び、決定を押す

5 確認メッセージが表示されるので、▲･▼で「はい」を選び、決定を押す

- タイトルが保護されます。
- 保護されたタイトルには、見るナビ画面でが付きます。

6 変更が終わったら、戻るを押して通常画面に戻す

タイトル保護を解除するときは

手順 **4** で「番組保護解除」を選んでください。

お知らせ

- 保護されたタイトルは、以下の操作ができません。
  - タイトルの削除
  - タイトル名の変更
  - チャプターの分割/結合
  - チャプター削除
  - ダビング10タイトル（移動）のダビング
  - コピーワンスタイトルのダビング

見終わったタイトルを削除する

HDD　USB-HDD　BD-RE　BD-R　-RW (AVC)　-R (AVC)　-RW (VR)　-R (VR)

削除されたタイトルは、元に戻せません。録画内容をよく確認してから削除してください。

≫ 準備

- USB-HDD のタイトルを削除するときは、USB-HDD をつないでおく
- ディスクのタイトルを削除するときは、削除するタイトルの入ったディスクを入れておく
- HDD、DISC または USB を押して、操作するメディアに切り換えておく

タイトルを１タイトルだけ削除する

1 見るナビを押して、見るナビ画面を表示する

2 ▲·▼で削除したいタイトルを選び、サブメニューを押す

3 ▲·▼で「番組の削除」を選び、決定を押す

4 確認メッセージが表示されるので、▲·▼で「はい」を選び、決定を押す

- タイトルが削除されます。

5 削除が終わったら、戻るを押して通常画面に戻す

複数番組削除 複数タイトルを一括削除する

1 見るナビを押して、見るナビ画面を表示する

2 サブメニューを押す

3 ▲·▼で「複数番組削除」を選び、決定を押す

4 タイトルリスト内で、削除したいタイトルをハイライトし、決定を押す

- すべてのタイトルを選択するまでこれを繰り返してください。
- タイトルの選択を解除したい場合は、解除したいタイトルをハイライトした状態で決定を押してください。

5 すべての不要なタイトルを選んだら、▶を押して「決定」を選び、決定を押す

6 確認メッセージが表示されるので、▲·▼で「はい」を選び、決定を押す

- 選択したタイトルが一括削除されます。

7 削除が終わったら、戻るを押して通常画面に戻す

操作編　編集する

- 録画中のタイトルは削除できません。
- BD-REとBD-Rは、本機で録画した番組のみ削除できます。（プレイリストは削除できません。）

残量時間について

- HDD　USB-HDD　BD-RE　-RW (VR)：タイトルを削除すると、残量時間が増えます。
- BD-R　-R (VR)　-RW (AVC)　-R (AVC)：タイトルを削除しても、残量時間は増えません。
- DVD-RW(AVCREC™)の残量時間を増やしたいときは、初期化(フォーマット)してください。(初期化を行って消去された録画内容は、元に戻せません。 録画内容をよく確認してから初期化してください。) 100
- プレイリストを削除しても、HDDやUSB-HDDの残量時間は増えません。

録画したタイトルの画質を変換する（録画モード変換）

HDD **USB-HDD**

録画したタイトルの画質（録画モード）を変換することができます。録画モードを変換して画質を下げると、HDD などの容量を増やすことができます。

- 録画モードについて、詳しくは 22 をご覧ください。

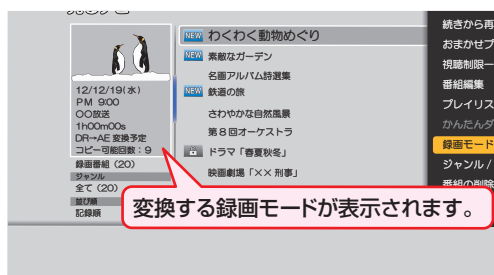
≫ 準備

- HDD または USB を押して、操作するメディアに切り換えておく

1 見るナビ を押して、見るナビ画面を表示する

2 ▲･▼で編集したいタイトルを選び、サブメニュー を押す

3 ▲･▼で「録画モード変換」を選び、決定 を押す

4 希望の録画モードを選び、決定 を押す

- 電源「切」時に設定した録画モードに変換されます。
- 録画モードの変換には、タイトルの再生時間と同じ時間がかかります。

録画モードの変換が終了しているか確認するには

見るナビ画面上で「○○→○○変換予定」が表示されていなければ、録画モード変換は終了しています。

- HDDの容量が少ないと、録画モードを変換できないことがあります。HDDの容量が少ないときは不要なタイトルを削除するなどして容量を増やしてください。61
- 保護されたタイトルや録画中のタイトルは変換することができません。
- 録画モード変換中に電源を「入」にすると変換が中止されます。もう一度電源を「切」にすると変換が始まります。
- 以下の場合、本機の電源を「切」にしていても録画モードは変換されません。
  - 「瞬速起動」の設定時間中
  - USB-HDDが接続されていない（USB-HDDの録画モードを変換するとき）
- 録画モードを変換すると、変換する前と比べて画質が悪くなります。
- 変換する前のタイトルより高い画質の録画モードを選ぶことはできません。

文字入力のしかた

青	押すたびに、次のように文字の種類が切り換わります。
1 〜 11	押すたびに入力文字が切り換わります。 （文字の割り当ては、56 をご覧ください。）
赤	「全角かな」で入力した文字を漢字に変換します。押すたびに次候補を表示します。 「英字 / 記号」および「数字」で入力中は、押すたびに全角 / 半角が切り換わります。
◀ / ▶	カーソルを左右に移動します。 確定状態でカーソルが最後尾にあるときに ▶ を押すと、半角スペースが入ります。
緑	「全角かな」で入力した文字を漢字に変換中、押すたびに前候補を表示します。
黄	入力中の文字やカーソルで選んでいる文字を削除します。 確定状態でカーソルが最後尾にあるときは、左横の文字を削除します。
決定	「全角かな」で入力中の文字や、漢字に変換中の文字を確定します。 それ以外のときは、すべての文字を確定させて、文字入力を終了します。
戻る	文字入力を途中でやめます。

漢字に変換するときは

（例）「かよう」と入力後に「火曜」と漢字変換するとき

❶ 2 を1回押す

か

❷ 8 を3回押す

か よ

❸ 1 を3回押す

か よ う

❹ 赤 を押して、漢字に変換する

火 曜

- 入力する漢字が表示されるまで、繰り返してください。

❺ 決定 を押す

火 曜

- 漢字の変換が確定します。

次の文字が同じボタン上にあるときは

▶ を押すと、カーソルが 1 文字右へ移動します。
そのあと、同じボタンを押して入力を続けてください。

- 数字の場合（同じ番号を続けて入力する場合）は、この操作は不要です。

記号を入力するときは

希望の記号が表示されるまで 10/0 を押してください。
（文字の割り当ては、56 をご覧ください。）

入力を中止するときは

黄 を押してください。

- **入力または表示可能な漢字コードは、JIS第1水準、JIS第2水準のみです。**

- 全角で最大30文字（半角は最大60文字）まで入力できます。
- 未確定文字は最大9文字まで入力できます。
- 表示される画面によっては、全ての文字が表示されないことがあります。

目的別ダビングガイド

内蔵 HDD のタイトルをディスクや USB-HDD にダビングしたい 65 66
または、ディスクや USB-HDD のタイトルを内蔵 HDD にダビングしたい

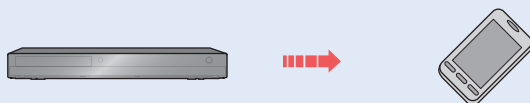
USB-HDD のタイトルをディスクにダビングしたい 66

USB 機器や SD カードの AVCHD 方式の動画を本機にダビングしたい 78

ビデオデッキやビデオカメラの映像を本機にダビングしたい 68

東芝テレビで録画したタイトルを本機にダビングしたい 76

東芝レコーダーなどで録画したタイトルを本機にダビングしたい 77

内蔵 HDD に録画した映像をスマートフォンなどの端末機器にダビングしたい 82

- 市販のソフトやレンタルディスクのほとんどは、違法複製防止のために録画禁止処理(コピーガード)がされており、ダビングできません。
- ファイナライズされた DVD-RW(Video) やDVD-R(Video) をHDDへダビングするときは、DVDプレーヤーなどを使ってダビングしてください。68
- DVD-RW(AVCHD)/DVD-R(AVCHD) の場合は、録画した機器でファイナライズ済みのディスクだけがダビング可能です。

タイトルを 1 つだけダビングする(かんたんダビング)

HDD ➡ BD-RE BD-R -RW (AVC) -R (AVC) -RW (VR) -R (VR) -RW (Video) -R (Video)

HDD ⬅ BD-RE BD-R -RW (AVC) -R (AVC) -RW (VR) -R (VR) RAM

見るナビ画面からタイトルを 1 つだけ選んで、かんたんにダビングすることができます。

≫ 準備

- ディスクから HDD へダビングするときは、ディスクを入れて DISC を押しておく
- HDD からディスクへダビングするときは、記録用のディスクを入れて、HDD を押しておく

1 見るナビ を押して、見るナビ画面を表示する

2 ▲･▼でダビングしたいタイトルを選び、サブメニュー を押す

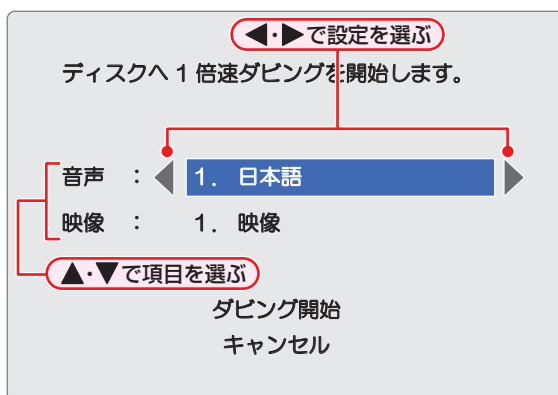
3 ▲･▼で「かんたんダビング」を選び、決定 を押す

- 確認メッセージが表示されますので、▲･▼で「はい」を選び、決定 を押してください。
- ダビングが始まります。

複数の音声や映像を含むタイトルをダビングするときは

ダビングする音声、映像を選んでください。

❶ ▲･▼で変更する項目を選ぶ

❷ ◀･▶でお好みの設定を選ぶ

❸ 設定し終えたら、▲･▼で「ダビング開始」を選び、決定 を押す

実行中のダビングを中止するときは

停止 を押し、確認メッセージが表示されますので、▲･▼で「はい」を選び、決定 を押します。

(「実行中のダビングを中止したり、ダビング中に停電したりしたときは」 75 もご覧ください。)

DVD-RW (Video) /-R (Video)へダビングした場合

ダビングが終わると、自動的にファイナライズが始まります。

ご注意

- 「かんたんダビング」では、一度に1つのタイトルしかダビングできません。
- 保護されたタイトルはダビングできません。保護を解除するには、60 をご覧ください。
- USB-HDDから「かんたんダビング」はできません。

複数のタイトルをまとめてダビングする

ダビングしたいタイトルをまとめて、一括でダビングすることができます。

≫ 準備

- USB-HDD を使う場合は、USB-HDD を接続しておく
- ディスクを使う場合は、ディスクを入れておく

1 スタートメニューを押して、スタートメニュー画面を表示する

2 ▲・▼・◀・▶で「ダビング」を選び、決定を押す

3 ▲・▼でダビング元を選び、決定を押す

4 ▲・▼でダビング先を選び、決定を押す

- タイトル選択画面が表示されます。

HDDとUSB-HDDの間でダビングするときは

続けて、ダビング方法を選んでください。
（HDD と USB-HDD 間以外では、「ダビングする」のみになります。）

コピー可能な番組はコピーし、
移動のみ可能な番組は移動します。

ダビングする

コピー可能回数に関係なく、ダビング先へ移動します。
ダビング元にタイトルは残りません。

移動する

▲・▼ で項目を選ぶ

5 ▲・▼でダビングするタイトルを選び、決定を押す

- 複数のタイトルを選ぶときは、この手順を繰り返してください。
- 選んだタイトルを解除するときは、解除したいタイトルを選び、決定を押してください。

チャプターを選ぶときは

緑を押して、チャプター表示に切り換えてください。

プレイリストを選ぶときは

黄を押して、プレイリスト表示に切り換えてください。

6 すべてのタイトルを選び終えたら、▶を押す

7 ▲で「画質選択」を選び、決定を押す

8 ▲・▼でお好みの画質（録画モード）を選び、決定を押す

そのまま（高速）： ダビング元と同じ画質でダビングします。

高速以外： ダビング元から画質を変更してダビングします。

- ダビング先のメディアや録画方式、ダビング元の画質などによって、選べる録画モードは異なります。詳しくは、70をご覧ください。
- 画質によって、ダビング速度が変わります。73

ぴったりダビング

ディスクへダビングする場合、画質（録画モード）を「自動」に設定することができます。

● 「自動」に設定すると、ディスクの容量に合わせて、画質を自動的に調節することができます。

ブルーレイディスクまたはDVD（AVCREC方式）の場合

録画モードをハイビジョン画質でダビングします。

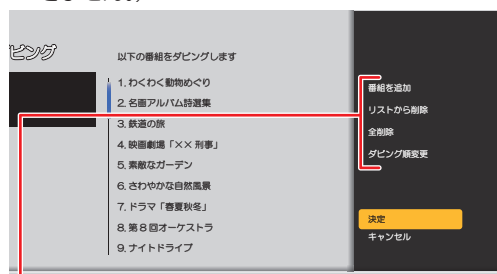
DVD（VR方式）またはDVD（Video方式）の場合

録画モードを標準画質でダビングします。

9 画質を選び終えたら、▶で「決定」を選び、決定を押す

- ダビングリストが表示されます。

10 ダビングリストの内容を確認する

- 登録された全タイトルを、上から順にダビングします。(一部だけを選んでダビングすることはできません。)

番組を追加： タイトル選択画面に戻り、タイトルを追加することができます。

リストから削除： ダビングリストからタイトルやチャプター、プレイリストを選んで削除することができます。

全削除： ダビングリストからタイトルやチャプター、プレイリストをすべて削除することができます。

ダビング順変更： ダビングリストの順番を変更することができます。

11 ▲･▼で「決定」を選び、決定を押す

12 「ダビング開始」を選び、決定を押す

- ダビングが開始されます。

実行中のダビングを中止するときは

停止を押して、確認メッセージで「はい」を選び、決定を押します。

(「実行中のダビングを中止したり、ダビング中に停電したりしたときは」 75 もご覧ください。)

DVD-RW (Video) /-R (Video)へダビングした場合

ダビングが終わると、自動的にファイナライズが始まります。

ディスク名を変更する場合

- HDD ➡ DVD-RW(Video)/DVD-R(Video)の場合、ディスク名を変更することができます。

❶ 手順12で「ディスク名設定」を選び、決定を押す

- ディスク名設定画面が表示されます。

❷ ディスクの名前を入力し、決定を押す

- ディスクの名前が設定されます。

ビデオデッキやビデオカメラなどからダビングする

≫ 準備

- ビデオデッキやビデオカメラなどを接続しておく
- HDD にダビングするときは、 HDD を押しておく
- ディスクにダビングするときは、ディスクを入れて DISC を押しておく
- 「本体設定」メニューの「外部入力音声」を設定しておく 91

1 外部入力に切り換える 21

2 録画モードを選ぶ

- 「録画モードを変更するときは」 23 をご覧ください。
- 選べる録画モードは「XP ～ EP」になります。

3 接続した機器を再生する

- 接続した機器の操作や設定については、各取扱説明書をご覧ください。

4 録画 を押す

- 録画が始まります。

録画を一時停止するときは(HDDのみ)

一時停止 を押す

- 録画が一時停止します。(もう一度押すと再び録画が始まります。)

録画を停止するときは

停止 を押す

- 録画が停止します。(停止後に次の操作ができるまでしばらく時間がかかることがあります。)
停止した位置までが、1タイトルになります。

録画を停止するときは(同時録画中／追っかけ再生中／同時録画再生中)

23

- ファイナライズされたDVDからダビングするときは、DVDプレーヤーと本機を接続してダビングしてください。

- 外部入力(L1)の画質は、標準画質のみ設定可能です。
- 違法複製防止のために録画禁止処理(コピーガード)がされている市販のソフトやレンタルディスク・ビデオテープなどは、ダビングできません。

ダビングについての補足説明

画質（録画モード）とダビング速度について

「かんたんダビング」の場合

「かんたんダビング」では、画質（録画モード）を選ぶことはできません。

ダビング元 メディア	ダビング元 録画モード		ダビング先 メディア	ダビング先 録画モード	ダビング速度
HDD	DR	➡	BD-RE BD-R	ダビング元と同じ。	高速
				AF～AE の間で自動調整。	等速
		➡	-RW (AVC) -R (AVC)	AF～AE の間で自動調整。	等速
		➡	-RW (VR) -R (VR) -RW (Video) -R (Video)	XP～EP の間で自動調整。	等速
	AF～AE	➡	BD-RE BD-R	ダビング元と同じ。	高速
				AF～AE の間で自動調整。	等速
		➡	-RW (AVC) -R (AVC)	ダビング元と同じ。	高速
				AF～AE の間で自動調整。	等速
		➡	-RW (VR) -R (VR) -RW (Video) -R (Video)	XP～EP の間で自動調整。	等速
	XP～EP	➡	BD-RE BD-R	XP～EP の間で自動調整。	等速
		➡	-RW (VR) -R (VR)	ダビング元と同じ。	高速
			-RW (Video) -R (Video)	XP～EP の間で自動調整。	等速
BD-RE BD-R	DR	➡	HDD	ダビング元と同じ。	高速
				AF～AE、XP～EP の間。	等速
	AF～AE	➡	HDD	ダビング元と同じ。	高速
				AF～AE、XP～EP の間。	等速
	XP～EP	➡	HDD	XP～EP の間。	等速
-RW (AVC) -R (AVC)	AF～AE	➡	HDD	ダビング元と同じ。	高速
				AF～AE、XP～EP の間。	等速
-RW (VR) -R (VR) RAM	XP～EP	➡	HDD	ダビング元と同じ。	高速
-RW (Video) -R (Video)	XP～EP	➡	HDD	ダビングできません。	

- USB-HDD から「かんたんダビング」はできません。

ダビングについての補足説明・つづき

ダビングリストからダビングする場合

ダビングするときの画質（録画モード）によってダビング速度が変わります。

ダビング元		ダビング先		
メディア	録画モード	メディア／持ち出し用／LAN	録画モード	ダビング速度
HDD	DR	USB-HDD	高速	高速
			AF～AE、XP～EP	等速
		BD-RE BD-R	高速	高速
			自動、AF～AE、XP～EP	等速
		-RW (AVC) -R (AVC)	自動、AF～AE	等速
		-RW (VR) -R (VR) -RW (Video) -R (Video)	自動、XP～EP	等速
		LAN	高速	高速
		持ち出し（LAN）	高速	高速
		持ち出し用変換	12Mbps～1.5Mbps	等速
	AF～AE	USB-HDD	高速	高速
			AF～AE、XP～EP	等速
		BD-RE BD-R	高速	高速
			自動、AF～AE、XP～EP	等速
		-RW (AVC) -R (AVC)	高速	高速
			自動、AF～AE	等速
		-RW (VR) -R (VR) -RW (Video) -R (Video)	自動、XP～EP	等速
		LAN	高速	高速
		持ち出し（LAN）	高速	高速
		持ち出し用変換	12Mbps～1.5Mbps	等速
	XP～EP	USB-HDD	高速	高速
			XP～EP	等速
		BD-RE BD-R	XP～EP	等速
		-RW (VR) -R (VR) -RW (Video) -R (Video)	高速	高速
			XP～EP	等速

ダビング元		ダビング先		
メディア	録画モード	メディア／持ち出し用／LAN	録画モード	ダビング速度
USB-HDD	DR	➡ HDD	高速	高速
			AF～AE、XP～EP	等速
		➡ BD-RE BD-R	高速	高速
			自動、AF～AE、XP～EP	等速
		➡ -RW (AVC) -R (AVC)	自動、AF～AE	等速
		➡ -RW (VR) -R (VR) -RW (Video) -R (Video)	自動、XP～EP	等速
		➡ 持ち出し用変換	12Mbps～1.5Mbps	等速
	AF～AE	➡ HDD	高速	高速
			AF～AE、XP～EP	等速
		➡ BD-RE BD-R	高速	高速
			自動、AF～AE、XP～EP	等速
		➡ -RW (AVC) -R (AVC)	高速	高速
			自動、AF～AE	等速
		➡ -RW (VR) -R (VR) -RW (Video) -R (Video)	自動、XP～EP	等速
		➡ 持ち出し用変換	12Mbps～1.5Mbps	等速
	XP～EP	➡ HDD	高速	高速
			XP～EP	等速
		➡ BD-RE BD-R	XP～EP	等速
		➡ -RW (VR) -R (VR) -RW (Video) -R (Video)	高速	高速
			XP～EP	等速
BD-RE BD-R	DR AF～AE	➡ HDD	高速	高速
			AF～AE、XP～EP	等速
	XP～EP	➡ HDD	XP～EP	等速
-RW (AVC) -R (AVC)	AF～AE	➡ HDD	高速	高速
			AF～AE、XP～EP	等速
-RW (VR) -R (VR) RAM	XP～EP	➡ HDD	高速	高速
-RW (Video) -R (Video)	XP～EP	➡ HDD	ダビングできません。	

● スカパー！ HD録画（スカパー！プレミアムサービスLink）すると、番組に応じて録画モードが「SKP」または「AVC」になります。その場合、録画モード「DR」または「AF～AE」に相当します。

ダビングについての補足説明・つづき

ダビング制限について

ダビング制限	HDD ⇕ USB-HDD	BD-RE / BD-R / -RW (VR) / -R (VR) / -RW (AVC) / -R (AVC) / RAM → HDD / USB-HDD	HDD / USB-HDD → BD-RE / BD-R / -RW (VR) / -R (VR) / -RW (AVC) / -R (AVC)	HDD / USB-HDD → -RW (Video) / -R (Video)	HDD → LAN 持ち出し（LAN）	HDD / USB-HDD → 持ち出し用変換
制限なしに録画可能	◎/○（選択可能）	◎	◎	◎	◎	◎
1 回だけ録画可能	○	○※1	○	×	○	○
ダビング 10（9 回目まで）	◎/○（選択可能）	／	◎	×	◎	◎
ダビング 10（10 回目）	○	／	○	×	○	○

◎：「コピー」になる
○：「移動」になる
×：できない
※1　DVD ディスク 及び ファイナライズ済みの BD-R ディスクからのダビングはできません。

「制限なしに録画可能」番組について

- ダビングする場合は「コピー」となり、ダビング後も元のタイトルはそのまま残ります。
- デジタル放送の場合は、一部の番組を除き、ほとんどの番組が「1回だけ録画可能」番組または「ダビング10」番組となります。

デジタル放送の「1回だけ録画可能」番組について

- ダビングする場合は「移動」となり、ダビング後に元のタイトルが削除されます。

デジタル放送の「ダビング10（コピー9回＋移動1回）」番組について

- ダビングする場合、9回目までは「コピー」となり、ダビング後も元のタイトルはそのまま残ります。
- 10回目は「移動」となり、ダビング後に元のタイトルが削除されます。
- HDD⇔USB-HDD間のダビングにおいて、9回目まではダビング時にコピーもしくは移動が選択可能です。

- 外部入力(L1)からHDDに録画したコピー制限のあるタイトルをDVDにダビングする場合は、CPRM対応のDVD-RW（VR）/DVD-R（VR)を使用してください。
なお、コピー制限の有無にかかわらず、外部入力(L1)からHDDに録画されたタイトルをDVD-RW（AVCREC™）/DVD-R(AVCREC™)にダビングすることはできません。

ダビング速度について

「そのまま(高速)」（高速ダビング）

ダビング時に画質（録画モード）を「そのまま（高速)」にすると高速ダビングすることができます。

- 高速記録対応のディスクを使ってダビングすると、ダビングするタイトルの記録時間よりも短い時間でダビングすることができます。
- ダビング元と同じ画質(録画モード)でダビングします。
- 本機の動作音が、通常よりも大きくなります。

「高速以外」（等速ダビング）

ダビング時に画質（録画モード）を「高速以外」にすると等速ダビングになります。

- ダビング元のタイトルの記録時間と同じ時間(またはそれ以上の時間)をかけてダビングします。
- 画質(録画モード)を変えてダビングすることができます。(ダビング元より高い画質を選んでも、画質は良くなりません。)

- ディスクの書き込み位置や特性などの条件により、所要時間や速度が変わります。

「コピー」と「移動」について

「1 回だけ録画可能」番組や「ダビング 10（コピー９回＋移動 １ 回)」番組をダビングする場合は、ダビング後にダビング元の録画内容の扱い（コピーの場合：内容が残る、移動の場合：内容が残らない）が変わります。

ダビングすると「移動」になる部分を含んでいるタイトルについて

- 「移動」になる部分を一部でも含んでいるタイトルをダビングする場合は、「移動」でダビングされます。
- HDDのタイトルで、「移動」になる部分だけを削除した場合でも、削除後のタイトルは「移動」になります。(「コピー」にはなりません。)

- HDDは録画内容の恒久的な保管場所とせず、一時的な保管場所としてお使いください。
  大切な録画(録音)内容は、ディスクに保存しておくことをおすすめします。
- ビデオカメラやパソコンなどで作成された静止画を含んでいるタイトルは、ダビングできません。
- ダビングの所要時間は、高速記録対応ディスクによって異なり、ディスク記載の倍速よりも遅い速度でダビングされる(ダビング時間がかかる)ことがあります。
- HDD→DVD-RW(Video) /-R(Video)へダビングすると、ダビングが終わると自動的にファイナライズされます。複数のタイトルをダビングするときは、ダビングリストからダビングしてください。
  - HDD→DVD-RW（Video）/-R（Video）へダビングする場合は、ダビングする映像の縦横比によって、「本体設定」メニューの「録画設定」－「録画アスペクト(Video)」の設定を変更してダビングしてください。違う設定でダビングした場合は、再生時に縦長や横長の映像になります。(テレビ側で画面サイズを変更できます。)
- 本機でDVD→HDDにダビングする場合は、「制限なしに録画可能」番組のダビングだけが可能です。デジタル放送の「１回だけ録画可能」番組や「ダビング10」番組、ほとんどの市販のソフトはダビングできません。
- 他の機器のAVCREC™方式で録画されたディスクを本機のHDDへダビングする場合は、ダビングできないことがあります。
- 他の機器で作成したディスクから本機のHDDにダビングする場合、ディスクにタイトル情報(チャンネル名、録画モード等)が記録されていなければ、ダビング画面でのタイトル情報表示箇所は空白になります。

ダビングについての補足説明・つづき

デジタル放送のコピー制限について

コピーワンス

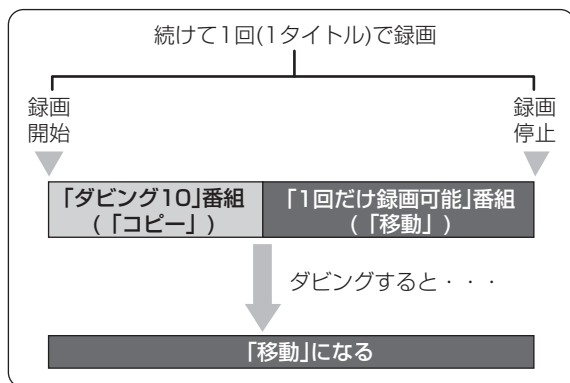
著作権保護・違法コピー防止のため、1 回だけ録画することが許可されているデジタル放送の番組のことです。
「1 回だけ録画可能」タイトルをダビングすると、ダビング元（オリジナル）の録画内容が「移動」されて、ダビング元の録画内容は消去されます。

CPRM

Content Protection for Recordable Media の略で、「1 回だけ録画可能」番組に対する著作権保護技術です。 デジタル放送の「1 回だけ録画可能」番組や「ダビング 10（コピー 9 回＋移動 1 回）」番組を DVD に記録するときは、CPRM 対応のディスクを使います。

ダビング10

著作権保護・違法コピー防止のため、10 回までダビングすることが許可されているデジタル放送の番組のことです。
「ダビング 10」タイトルをダビングすると、9 回目までは「コピー」、10 回目は「移動」となります。

- 「ダビング10（コピー）」「制限なしにコピー可能」になる番組と、「1回だけ録画可能」番組を続けて1回で録画すると録画の開始から停止までが1タイトルとなります。（ダビングする場合はすべての部分が「移動」となります。）

ダビング全般

デジタルビデオカメラで記録されたハイビジョン画質の動画のダビング

- デジタルビデオカメラの撮影状態によって、同じ日に撮影された場面(シーン)でも別々のタイトルになることがあります。詳しくは、デジタルビデオカメラの取扱説明書をご覧ください。

ダビングするときのチャプター

- ダビングするときは、チャプターもいっしょにダビングされます。
- ダビング先のチャプターは、多少ずれる場合があります。

ダビング中に電源を切ると・・・

- 電源「切」の状態でダビングを続けます。（電源ランプ（橙）が点灯します。）

予約録画が近いと・・・

- ダビングするときに、予約録画の開始時刻が近いとダビングを途中で停止することがあります。

Cinavia™
Cinavia の通告
この製品は Cinavia 技術を利用して、商用制作された映画や動画およびそのサウンドトラックのうちいくつかの無許可コピーの利用を制限しています。
無許可コピーの無断利用が検知されると、メッセージが表示され再生あるいはコピーが中断されます。
Cinavia 技術に関する詳細情報は、
http://www.cinavia.com の Cinavia オンラインお客様情報センターで提供されています。
Cinavia についての追加情報を郵送でお求めの場合、
Cinavia Consumer Information Center, P.O. Box 86851, San Diego, CA, 92138, USA まではがきを郵送してください。
この製品は Verance Corporation（ベランス・コーポレーション）のライセンス下にある占有技術を含んでおり、その技術の一部の特徴は米国特許第 7,369,677 号など、取得済みあるいは申請中の米国および全世界の特許や、著作権および企業秘密保護により保護されています。Cinavia は Verance Corporation の商標です。

実行中のダビングを中止したり、ダビング中に停電したりしたときは

-RW (Video) -R (Video) 以外の場合

ダビング元

- 内容はそのまま残ります。

ダビング先

- HDD USB-HDD BD-RE -RW (VR)：
  ダビングされません。
- BD-R -R (VR) -RW (AVC) -R (AVC)：
  ダビングを中止したところまで録画され、その分だけディスクの残量時間が減ります。
  （ダビングされた内容を再生することはできません。）

-RW (Video) -R (Video) の場合

- -RW (Video)：初期化が必要になります。
- -R (Video)：ダビングされた内容は再生できず、そのディスクは使用できなくなります。
- USB 機器から映像取り込み（ダビング）中に、「USB 機器に異常が発生しました。USB 機器を取り外してください。」というメッセージが表示されたときは、本機の操作ができなくなります。その場合は、USB ケーブルの接続をはずしてください。メッセージが消え、本機が操作できるようになります。

東芝テレビからダビングする（レグザリンクダビング）

「ネット de レック」機能を使うことで、対応する東芝テレビ（レグザ）に録画した映像を、本機の HDD にダビングすることができます。

● 対応する東芝テレビ(レグザ)については、http://www.toshiba.co.jp/regza/bd_dvd/を、操作については、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

準備

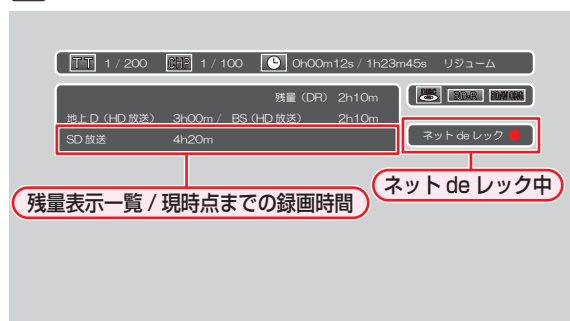
• テレビと本機をネットワークでつないでおく、またはテレビと本機を直接つないでおく準 33

テレビから本機へダビングする

1 テレビから本機へダビング開始の操作をする

• テレビ画面にはダビングしている映像は表示されません。

録画されているか確認するには

画面表示を押してください。

● ネットワークの環境により、通信速度が遅い場合には、録画が停止することがあります。

● ダビングしたタイトルは、タイトルの先頭や末尾、チャプターの境界部分が数秒間欠ける場合があります。また、チャプター境界がなくなったりずれたりする場合があります。

本機からネットワーク上の機器にダビングする

本機の内蔵 HDD に録画したタイトルをネットワークを通じてネットワーク上の機器にダビングすることができます。（ネット de ダビング HD）

- ネットワーク上の機器にダビングする場合は、ネットdeレック、またはネットdeダビング対応機種をお使いください。
- ネットワーク上の機器は、本機と同じネットワーク（同一のルーターに接続している、またはLANケーブルで直接接続している）に設定してください。

≫ 準備

- テレビと本機をネットワークでつないでおく準 32
- 以下を設定しておく
  「ネットワーク接続設定」準 37
  「レグザリンクシェア設定」準 40
  「LAN（レグザリンク）連携設定」準 40

1 スタートメニューを押して、スタートメニュー画面を表示する

2 ▲･▼･◀･▶で「ダビング」を選び、決定を押す

3 ▲･▼でダビング元に「HDD」を選び、決定を押す

4 ▲･▼でダビング先に「LAN」を選び、決定を押す

- ネットワーク上の機器が一覧で表示されます。

5 ▲･▼でダビングするタイトルを選び、決定を押す

他のタイトルを続けて選ぶときは

この手順を繰り返します。

タイトルの選択を解除したいときは

解除したいタイトルを選び、決定を押してください。

6 すべてのタイトルを選び終えたら、▶で「決定」を選び、決定を押す

- ダビングリストが表示されます。
- 変換するタイトルを追加したり削除する場合は、「複数のタイトルをまとめてダビングする」66 の手順10をご覧ください。

7 ▲･▼で「決定」を選び、決定を押す

- ダビングが始まります。

- 録画モード「XP～EP」のタイトルをネットdeダビングすることはできません。

- ネットdeダビング中に予約録画が開始されると、ネットdeダビングが中断される場合があります。その場合は、予約録画終了後にネットdeダビングをやり直してください。
- ネットdeダビング機能をお使いの場合、ネットワークのデータアクセス量がふえることによって、本機のチューナー受信映像や外部入力映像にノイズが入ることがあります。ネットdeダビング機能は、これらの入力での録画をしていないときにご使用になることをおすすめします。
- ダビングしたタイトルはタイトルの先頭や番組の境界部分、編集した部分などが数秒間欠けることがあります。
- ダビング10タイトルは、ダビング（移動）を選んでも、ダビング先ではコピー禁止タイトルになります。

AVCHD 方式の動画を取り込む

ディスクや USB 機器や SD カードに記録された動画（AVCHD 方式）を本機に取り込むことができます。

≫ 準備

- ディスクを入れておく
- USB 機器をつないで電源を入れておく 準 10
- SD カードを入れておく 10

- USB機器の取扱説明書もご覧ください。
- USB機器を接続したりSDカードを入れると、自動的に選択画面が表示されます。

ディスクから取り込む

1 ▲·▼でダビング元に「ディスク」を選び、決定を押す

2 ▲·▼でダビング先に「HDD」または「USB-HDD」を選び、決定を押す

3 ▲·▼でダビングするタイトルを選び、決定を押す

- 決定を押すと、ダビング順を表す数字が、タイトル名の前に表示されます。

他のタイトルを続けて選ぶときは

この手順を繰り返します。

タイトルの選択を解除したいときは

解除したいタイトルを選び、決定を押してください。

4 すべてのタイトルを選び終えたら、▶で「決定」を選び、決定を押す

- ダビングリストが表示されます。

5 ダビングリストの内容を確認する

6 ▲·▼で「決定」を選び、決定を押す

7 「ダビング開始」を選び、決定を押す

USB機器やSDカードから取り込む

1 ▲·▼でダビング元に「USB（AVCHD）」または「SDカード(AVCHD)」を選び、決定を押す

2 ▲·▼でダビング先に「HDD」を選び、決定を押す

3 ▲·▼でダビングするタイトルを選び、決定を押す

- 決定を押すと、ダビング順を表す数字が、タイトル名の前に表示されます。

他のタイトルを続けて選ぶときは

この手順を繰り返します。

タイトルの選択を解除したいときは

解除したいタイトルを選び、決定を押してください。

4 すべてのタイトルを選び終えたら、▶で「決定」を選び、決定を押す

- ダビングリストが表示されます。

5 ダビングリストの内容を確認する

6 ▲·▼で「決定」を選び、決定を押す

7 「ダビング開始」を選び、決定を押す

- 以下の動画も取り込むことができます。
  - 3Dで記録された動画（本機に取り込むと、録画モードが「AVC 3D」と表示されます。）
  - 1080/60 p で記録された動画（本機に取り込むと、録画モードが「AVC PRO」と表示されます。）

USB-HDD を使う

本機と USB-HDD を接続しているときは、USB-HDD に録画したり、USB-HDD に録画したタイトルを、内蔵 HDD にダビングしたりできます。

USB-HDDに切り換える

≫ 準備

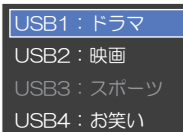
• USB-HDD を接続・設定しておく(準)30

❶ USB を押す

• USB-HDDに切り換わります。

USB-HDDを2台以上接続しているときは

接続されている USB-HDD が一覧で表示されますので、切り換えたい USB-HDD を選んでください。

USB1：ドラマ
USB2：映画
USB3：スポーツ
USB4：お笑い

● 見るナビ画面表示中も切り換えることができます。
● 録画中やダビング中の場合、録画やダビングに使用しているUSB-HDDしか選ぶことができません。

USB-HDDに録画する

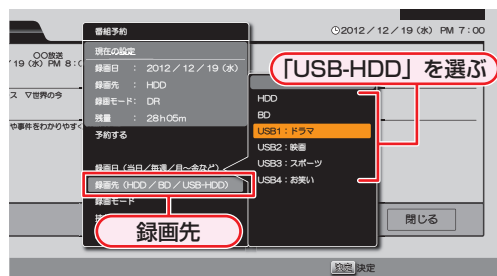
USB-HDD に切り換えたあと、録画 を押してください。

USB-HDDに録画予約する

❶ 番組表を押して、番組表を表示する

❷ ▲･▼･◀･▶ で予約したい番組を選び、番組内容 または決定を押す

❸「録画予約」を選び、決定を押す

❹ ▲･▼で「録画先」を選び、決定を押すと、録画先のリストが表示されるので、▲･▼で「USB-HDD」を選び決定を押す

• 「録画先」以外の設定については、28 をご覧ください。

❺ すべて設定し終えたら、「予約する」を選び、決定を押す

時刻指定予約するときは

「手動で入力して予約する（時刻指定予約）」30 の手順 *5* で「録画先」を「USB-HDD」に設定してください。

● 以下の場合、USB-HDDに録画予約していても、内蔵HDDに録画されます。
— 本機にUSB-HDDを設定していないとき
— 予約開始時に、USB-HDDの電源が入っていないとき

USB-HDDに録画したタイトルを再生する

❶ 見るナビを押して、見るナビ画面を表示する

❷ ▲･▼で「USB-HDD」を選ぶ

❸ ▲･▼で見たいタイトルを選ぶ

❹ 再生 または決定を押して、再生を始める

USB-HDDにダビングする

❶ スタートメニューを押して、スタートメニュー画面を表示する

❷ ▲･▼･◀･▶で「ダビング」を選び、決定を押す

❸ ▲･▼でダビング元を選び、決定を押す

❹ ▲･▼で「USB-HDD」を選び決定を押す

• タイトルの選びかたや「画質選択」については、66 をご覧ください。

❺ すべて設定し終えたら、「ダビング開始」を選び、決定を押す

スマートフォンやタブレットで視聴する

東芝のアプリケーションを使って、本機のHDDやUSB-HDDで録画したタイトルをスマートフォンやタブレットなどの端末機器で再生したり、持ち出したりすることができます。また、放送中の番組をテレビのない部屋でも視聴することができます。

≫ 準備

- テレビと本機をネットワークでつないでおく準 32
- 端末機器の設定をする（詳しくは、端末機器の取扱説明書やアプリのヘルプなどをご覧ください。）

アプリケーションについて

- 対応するスマートフォンやタブレットにアプリケーションをダウンロードすると、以下のような機能をお楽しみいただけます。（2012年9月現在）
- 各アプリケーションや対応機器などについて、詳しくはホームページ（http://www.toshiba.co.jp/）をご覧ください。

RZプレーヤー

本機で録画したタイトルを、家の中のテレビがない場所でも、見ることができます。

RZライブ

放送中の番組を、家の中のテレビがない場所でも、見ることができます。

RZポーター

本機で録画したタイトルをスマートフォンやタブレットにダビングして、外出先などで見ることができます。

持ち出し用番組について

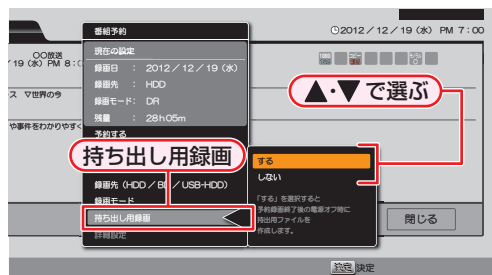
- 持ち出し用番組とは、端末機器のアプリケーションで視聴したり、持ち出したりできるタイトルのことを言います。
- 本機では、以下の方法で持ち出し用番組を作成することができます。
  - 録画時に作成
  - 録画したタイトルを変換して作成
- 持ち出し用に作成したタイトルを確認するには、82をご覧ください。
- 録画した番組の種類によっては、持ち出し用番組の上下左右に黒い帯がつくことがあります。また、解像度によっては、小さく表示される場合があります。
- 持ち出し用番組は、本機のネットワークに設定されている端末機器以外にダビングすることはできません。
- 録画やダビングしたときの状態によって、持ち出し用番組に変換できない場合があります。
- 持ち出し用番組の画質は、お使いの端末機器によって、再生できる品質が異なります。詳しくは、お使いの端末機器の取扱説明書や、アプリケーションのヘルプなどをご覧ください。

- お使いの端末機器（スマートフォンやタブレット）によって、再生できる品質が異なります。詳しくはお使いの端末機器の取扱説明書や、アプリケーションのヘルプなどをご覧ください。

持ち出し用に録画予約する

1 「番組表から好みの設定で予約する（番組表予約）」28の手順1 ～ 7を行う

2 ▼で「持ち出し用録画」を選び、決定を押す

3 ▲・▼で「する」を選び、決定を押す

4 ▲・▼で「予約する」に移動し、決定を押す

- 予約録画が終わったあと、電源「切」時に持ち出し用番組が作成されます。

持ち出し用番組に変換する

HDD、または USB-HDD に録画されたタイトルを持ち出し用番組に変換することができます。

1 スタートメニューを押して、スタートメニュー画面を表示する

2 ▲･▼･◀･▶で「ダビング」を選び、決定を押す

3 ▲･▼でダビング元に「HDD」または「USB-HDD」を選び、決定を押す

4 ▲･▼でダビング先に「持ち出し用変換」を選び、決定を押す

- タイトル（またはチャプター）選択画面が表示されます。

5 ▲･▼でダビングするタイトルを選び、決定を押す

- 決定ボタンを押すと、ダビング順を表す数字が、タイトル名の前に表示されます。

他のタイトルを続けて選ぶときは

この手順を繰り返します。

タイトルの選択を解除したいときは

解除したいタイトルを選び、決定を押してください。

6 すべてのタイトルを選び終えたら、▶を押す

7 ▲で「画質選択」を選び、決定を押す

8 ▲･▼でお好みの画質を選び、決定 を押す

9 画質を選び終えたら、▶で「決定」を選び、決定を押す

- ダビングリストが表示されます。
- 変換するタイトルを追加したり削除する場合は、「複数のタイトルをまとめてダビングする」67 の手順10をご覧ください。

10 ▲･▼･◀･▶で「決定」を選び、決定を押す

- 変換が開始されます。

コピー制限タイトルについて

持ち出し用番組に変換すると、オリジナル（変換前のタイトル）は以下のようになります。

- ダビング10のタイトルは、8回コピー可能になります。
- コピーワンスのタイトルは、オリジナルのタイトルが削除されます。

ご注意

- 複数の音声があるタイトルは、主音声のみ記録されます。
- 複数の映像があるタイトルは、放送局が指定した映像のみ記録されます。
- 持ち出し用番組の画質が端末機器の仕様にあっていない場合、端末機器でタイトルを再生できません。
- 持ち出し用に変換したタイトルを、再度、変換しなおすことはできません。
- 外部入力の映像や録画モード「XP ～ EP」のタイトルを変換することはできません。

スマートフォンやタブレットで視聴する・つづき

持ち出し用番組を視聴する

持ち出し用に変換したタイトルを家の中のテレビがない場所でも端末機器を使ってみることができます。

RZプレーヤーでタイトルを再生する

端末機器側で再生開始の操作をします。操作方法については、RZ プレーヤーのヘルプをご覧ください。

- 持ち出し用番組を、複数の機器へ同時に配信することはできません。

持ち出し用番組をダビングする

持ち出し用に変換したタイトルを端末機器にダビングすると、外出先などでも見ることができます。

1 「持ち出し用番組に変換する」81の手順4でダビング先に「持ち出し(LAN)」を選び、決定を押す

2 ▲·▼で端末機器を選び、決定を押す
- タイトル(またはチャプター)選択画面が表示されます。

3 ▲·▼でダビングするタイトルを選び、決定を押す

4 すべてのタイトルを選び終えたら、▶で「決定」を選び、決定を押す
- ダビングが開始されます。

RZポーターでタイトルを再生する

端末機器側でダビングしたタイトルを再生します。操作方法については、RZ ポーターのヘルプをご覧ください。

- 端末機器にダビングしたタイトルを、本機に戻すことはできません。

現在放送中の番組を配信する

持ち出し用番組以外にも現在放送中の番組を端末機器で視聴することができます。

RZライブで視聴する

端末機器側で視聴開始の操作をします。操作方法については、RZ ライブのヘルプをご覧ください。

RZライブで視聴中は

画面表示に「ライブ配信中」と表示されます。

配信を止めるには

停止を押してください。

- 字幕、データ放送には対応していません。
- 以下の場合、番組を配信できません。
  (番組を配信中のときは配信を停止します。)
  - 録画中
  - ダビング中
  - ネットdeレック中
  - ディスクの再生中

持ち出し用番組を確認する

本機で持ち出し用番組を確認することができます。

1 スタートメニューを押して、スタートメニュー画面を表示する

2 ▲·▼·◀·▶で「HDD/ディスクの管理」を選び、決定を押す

3 ▲·▼で「HDDメニュー」を選び、決定を押す

4 ▲·▼で「持ち出し番組の確認」を選び、決定を押す

- 「持ち出し番組の確認」一覧で表示されていないタイトルは、アプリケーションでの再生を保証できません。

ネット de ナビの機能を使う

「ネット de ナビ」とは、Web 画面で本機の操作や設定などができる機能です。（本機と LAN で接続できるパソコンが必要です。）
本機では、「録画予約」と「録画予約の変更」、「録画予約の確認」ができます。
ブロードバンド常時接続の環境であれば、e メールで外出先などから録画予約することもできます。

≫ 準備

- 本機をネットワークにつなぐ 準 32
- ネットワークを設定しておく 準 37

パソコンで録画予約する

1 「録画予約一覧」をクリックする

2 「新規予約」をクリックする

録画予約を確認するには

登録済みの録画予約が表示されますので、ご確認ください。

録画予約を変更するには

変更したい録画予約をクリックしてください。

3 各項目をクリックして、録画予約の詳細を設定する

- 各項目については、右記をご覧ください。

4 「登録」をクリックする

録画予約の設定項目

設定または変更できる項目は、録画予約の設定により異なります。

予約名： 予約名を設定します。
CH： 放送の種別を設定します。
チャンネル番号： チャンネル番号を設定します。
日付： 日付を設定します。
曜日： 毎週 / 毎日予約を設定します。
時間： 録画予約の開始時刻と終了時刻を設定します。
記録先： 録画先のメディアを設定します。
品質： 録画モードを設定します。
録画モード： 画質レートを設定します。（「品質」の設定によって、選べる画質レートは異なります。）
DR： 設定できません。
AVC： AF ～ AE、AT 4.7 GB ～ AT 50 GB
VR： XP ～ EP、AT 4.7 GB
映像選択： 映像を設定します。
音声選択： 音声を設定します。

● ネットdeナビでは、「持ち出し用録画」を設定することはできません。

ネット de ナビの機能を使う・つづき

eメールで録画予約する

1 eメールの送信先(To：)を入力する

- 「メール録画予約機能の設定」(準)42 で設定した「メールアドレス」を入力してください。

2 eメールの本文に、録画予約の内容を入力する

- 文字は全て半角で入力してください。また、それぞれの項目の間には、半角スペースを１つずつ入力してください。
- お使いのメールソフトウェアや携帯電話に、録画予約メールの提携文を登録しておくと便利です。

① open

予約メールの先頭に入れてください。

② メール予約パスワード

「メール録画予約機能の設定」(準)42 で設定したパスワードを入力してください。

③ 固定文字

「prog」と入力してください。

④ 本機の操作

予約登録： add
予約削除： del
予約確認： list
残量確認： remain

⑤ 録画日

西暦４けた（年） 01 ～ 12（月） 01 ～ 31（日）

⑥ 録画開始時刻(時)(分)

00 ～ 23（時） 00 ～ 59（分）

⑦ 録画終了時刻(時)(分)

00 ～ 23（時） 00 ～ 59（分）

⑧ 録画チャンネル

地上デジタル： DXXX-X
BS デジタル： BSXXX
CS デジタル： CSXXX
外部入力： L1

- 「XXX」はチャンネル番号です。地上デジタルの「-X」は枝番号です。枝番号があるときは、枝番号まで正しく指定してください。枝番号を指定しないと、意図しない放送が予約されることがあります。

⑨ 録画モード

録画モードを入力してください。
DR / AF / AN / AS / AL / AE / XP / SP / LP / EP

⑩ 録画先

内蔵 HDD： H1
USB-HDD： U1 ～ U8
ブルーレイディスク： B1

⑪ 予約方法

番組表予約： EY
時刻指定予約： EN

3 eメールを送信する

- アルファベットは大文字、小文字のどちらも使えます。
- 改行して2行目に予約名を入れることができます。
- お使いのメールソフトウェアによっては、１行目が長いと改行されてしまい、予約内容が正しく認識されないことがあります。

予約メールの受信

本機が電源「入」状態では、設定された時間の間隔で、POP サーバから予約メールを受信します。本機が電源待機状態では、1 日 8 回（2 時、5 時、8 時、11 時、14 時、17 時、20 時、23 時の「ネット de ナビ設定 - 電源 OFF 時の POP3 アクセス時間の分」で設定された「分」）に予約メールを受信します。

録画予約完了メール

本機が予約メールを受信すると、録画予約の完了または録画予約の失敗の通知をメールで受信できます。以下の設定をしてください。準 42

- 「メール通知機能」を「指定アドレスと送信元アドレスへ通知」、「送信元アドレスへ通知」または「指定アドレスへ通知」に設定する。
- 「メール通知機能」を「指定アドレスと送信元アドレスへ通知」または「指定アドレスへ通知」に設定した場合は、「メール通知用の指定アドレス」に録画予約完了メールを受け取るメールアドレスを入力する。

録画予約ができたときは

件名< SUBJECT >：
○○○からのお知らせ

本文< BODY >：
メール予約を行いました。
◆ユーザー予約◆
録画日：　2012/12/19
録画開始時刻：　19：00
録画終了時刻：　20：00
チャンネル：　011-1
mailto：　メールアドレス（ネット de ナビ設定で設定したメールアドレス）？ subject ＝件名（○○○の予約を削除します。）＆ body ＝ open %20 パスワード（ネット de ナビ設定で設定したパスワード）%20 prog&20del%20 予約 ID（予約した ID）

- 「○○○」には、本機の機種名が入ります。
- mailtoとは、mailtoを選んで決定すると、かんたんに予約を削除するメールが作成できます。ただし、mailto機能に対応した携帯電話またはメールソフトであることが必要です。

録画予約に失敗したときは

録画予約ができなかった理由が通知されます。

- 以下のような本体側でエラーが発生しているときは、録画予約ができません。
  - 録画開始時刻が予約メールの受信時刻から15分以降でないとき
  - 録画終了時刻が予約メールの受信時刻から15分以降で、録画開始時刻から9時間以内（録画モード「DR」または「AF ～ AE」の場合は23時間59分以内）でないとき
- 本体側でナビ画面などを表示中は、メールの送受信ができません。

eメールで録画予約の設定を確認する

e メールの本文を以下のように入力すると、録画予約の設定を確認することができます。

open password prog list l d e5

- 末尾の「表示レイアウト」と「詳細」、「予約数」は省略することができます。
- 「l」（エル）を入力した場合は、1行表示が長く表示され、省略すると改行された短いリストが表示されます。
- 「d」を入力した場合は、「録画予約」の詳細が表示され、省略すると簡略されたリストが表示されます。
- 「e」を入力した場合は、「e」に続けて数値を入力することで、1回のメールで受信可能な予約（録画情報）数を指定できます。指定可能な数値は1～9です。ただし、情報量が多いときには、指定された数値より少ない予約数しか得られないと場合があります。

eメールで残量を確認する

e メールの本文を以下のように入力すると、内蔵 HDD の残量を確認することができます。

open password prog remain

残量

本機や放送局からのお知らせを確認する

スタートメニュー画面の「お知らせメール」で、放送局から送られてくるメールや、110度CSデジタル放送に関する情報や案内が記載されたボード（掲示板）を確認することができます。

未読のお知らせがある状態で本機の電源を入れたり、番組視聴中に新規メールを受信すると、テレビ画面上に「スタートメニューからメールを確認してください」というメッセージを約20秒間表示します。

お知らせメールについて

本機ではパソコンや携帯電話の電子メールは扱えません。

内部メール

本機から以下の情報や連絡が送られてきます：

- 「送信状況変更のお知らせ」
  地上デジタル放送のチャンネルの再スキャンなどが必要なとき
- 「自動チャンネル再設定のお知らせ」
  本機が自動チャンネル再設定を行ったとき
- 「ダウンロードのお知らせ」
  更新されたダウンロード可能なソフトウェアがあるとき
- 「ダウンロード成功のお知らせ」
  ソフトウェアのダウンロードに成功したとき

外部メール

- 放送局からのお知らせなどが送られてきます。
- 1放送局につき、最大13通まで保管可能。満杯の状態で新たなメールを受信した場合は、一番古いものが削除されます。
- 保存期限は14日間です。
- 表示するメールは、B-CASのIDに左右されません。

ボード

- 110 度CS デジタル放送からの情報や案内が表示されます。

1 停止中に スタートメニュー を押して、スタートメニュー画面を表示する

2 ▲·▼·◀·▶で「お知らせメール」を選び、決定を押す

- メールやボードの一覧が表示されます。

3 ▲·▼で「放送メール」または「CS1ボード」/「CS2ボード」を選び、決定を押す

「放送メール」：
本機や放送局から送られてきたメールを確認できます。

「CS1ボード」または「CS2ボード」：
110度CSデジタル放送局の情報や案内をボード(掲示板)で確認できます。

- メッセージが表示されます。
- 未読のメールには「✉」が表示されます。

4 戻るを何回か押して通常画面に戻す

いろいろな設定を変える（本体設定）

「本体設定」を使う

1 停止中に スタートメニュー を押して、スタートメニュー画面を表示する

2 ▲·▼·◀·▶で「本体設定」を選び、決定を押す

3 ▲·▼で希望の項目または設定を選び、決定を押す

この操作を繰り返し、希望の設定に変更する

- 戻るを押すと、左側の設定項目に戻ります。

確認メッセージが表示されるときは

▲·▼·◀·▶で「はい」を選び、決定を押してください。

4 設定が終わったら、戻るを何回か押して通常画面に戻す

- 録画中は、各種設定画面の設定ができないことがあります。（設定できない場合、その項目は選べません。）
- 再生中に各種設定画面を表示すると、再生が自動的に停止します。

「本体設定」の項目と設定内容

映像設定

TV画面選択

4:3 レターボックス： 4:3 標準テレビで 16:9 ワイド映像を見るときに、左右方向を画面いっぱいに映し、上下方向に黒い帯を表示します。

4:3 パンスキャン： 4:3 標準テレビで 16:9 ワイド映像を見るときに、上下方向を画面いっぱいに映し、左右方向を一部カットします。パンスキャン指定のないDVDビデオソフトはレターボックスで表示されます。

16:9 ワイド： 16:9 ワイドテレビで見るときに選びます。16:9 ワイド映像を画面いっぱいに映します。

16:9 シュリンク： 16:9 ワイドテレビで、4:3 映像を見るときに、画面の上下幅に収まるまで、縦横比を維持しつつ 4:3 映像を縮小して表示します。

- 4:3 　16:9 LB 　16:9 PS のように、DVD-Video側で画面サイズが指定されているときは、本機で画面の種類を選んでも、違う種類で表示されることがあります。
- 正しい画面サイズ（画角、画面の縦横比）でプログレッシブ映像を見るにはテレビ側で画角を調整してください。

スチルモード

自動： 表示する静止画の情報に応じて、「フィールド」または「フレーム」のどちらかで表示されます。

フィールド： 「自動」に設定しても画像のブレが発生するときに設定します。「フィールド」を選択すると、情報量が少ないため、画像は少し荒くなりますが、ブレを生じません。

フレーム： 動きのない画像を特に高解像度で一時停止させたいときに設定します。「フレーム」を選択すると、画質は良くなりますが、2枚のフィールドを交互に出力させるため、画像にブレが生じることがあります。

いろいろな設定を変える（本体設定）・つづき

音声設定

Dolby D / Dolby D+ / Dolby TrueHD

PCM：Dolby Digital / Dolby Digital Plus / Dolby TrueHD を LPCM に変換して出力します。

自動： HDMI 端子から：
接続する機器が Dolby Digital / Dolby Digital Plus / Dolby TrueHDに対応している場合は、ビットストリームが出力されます。（対応していない場合は、LPCM が出力されます。）
ビットストリーム /PCM（光）端子から：
ビットストリームが出力されます。（Dolby Digital Plus または Dolby TrueHD 音源の場合は、Dolby Digital 部分のみがビットストリーム出力されます。）

DTS / DTS-HD

PCM：DTS®、DTS-HD® をLPCMに変換して出力します。

自動： HDMI 端子から：
接続する機器が DTS®、DTS-HD® に対応している場合は、ビットストリームが出力されます。（対応していない場合は、LPCM が出力されます。）
ビットストリーム /PCM（光）端子から：
ビットストリームが出力されます。（DTS-HD® の場合は、DTS 部分のみがビットストリーム出力されます。）

AAC

PCM：AAC 音声を LPCM に変換して出力します。

自動： HDMI 端子から：
接続する機器が AAC に対応している場合は、ビットストリーム出力されます。（対応していない場合は、LPCM で出力されます。）
ビットストリーム /PCM（光）端子から：
ビットストリームが出力されます。

BD-HD音声設定

BD-Video

複合音声： インタラクティブオーディオやプライマリ音声、セカンダリ音声などをすべて出力します。

HD 音声： プライマリ音声のみを高音質で出力します。

Dolby Dレンジ

自動： DolbyTrueHD の再生中に、本機がディスクのオーディオ D レンジ情報を認識し、自動でオーディオ D レンジ設定を「入」または「切」に設定します。DolbyTrueHD 以外を再生した場合では「切」と同じ動作をします。

入： 記録された音声の強弱の幅を調整します。

切： 記録されたオリジナル音源で出力します。

- 効果は、タイトルによって異なります。

ダウンサンプリング

入： 96kHz より大きなサンプリング周波数の入力に対応していない AV アンプ等にデジタル接続している場合に設定します。LPCM の信号を 48kHz に変換して出力します。

切： 著作権保護のない LPCM の信号が記録されたブルーレイディスク、または DVD の再生時、ビットストリーム /PCM(光) 端子から 96kHz までの 2ch 音声を出力します。

- ディスクによっては、「ダウンサンプリング」を「切」に設定していても、強制的に「48kHz」に変換されたり音声がデジタル出力されないことがあります。

HDMI接続設定

HDMI解像度設定

自動： 接続した HDMI 機器によって、HDMI 映像解像度を自動で設定します。

480p： 480 プログレッシブで出力します。

720p： 720 プログレッシブで出力します。

1080i： 1080 インターレースで出力します。

1080p： 1080 プログレッシブで出力します。

1080p24： 1080 プログレッシブ 24 フレームで出力します。

- 「HDMI 解像度設定」を「480p」以外に設定してHDMI接続している場合、本機の映像出力端子からは「16：9」で信号が出力されます。

HDMIディープカラー

自動： 接続した HDMI 機器がディープカラーに対応している場合、自動で HDMI 出力端子からの映像信号をディープカラーで出力します。

切： HDMI 端子からの映像信号をディープカラーで出力しません。

プログレッシブモード

HDMI 出力端子からプログレッシブで出力する際の最適な出力方法を設定します。

自動： 映画などの 1 秒間に 24 フレームで撮影されたフィルム素材を検知し、自動的に最適な状態で出力します。

ビデオ： ドラマやアニメなどのビデオ素材を再生するときの設定です。「自動」設定でブレが生じるときは、この設定にしてください。

HDMI音声出力

HDMI 出力端子から音声を出力するかどうかを設定します。

入／切

レグザリンク・コントローラ 準 44

当社のレグザリンク対応テレビでレグザリンク機能を使うかどうかの設定をします。

入／切

- 「入」にすると「待機設定」の設定も自動的に「通常待機」になります。
- 本機とHDMI CEC規格に準拠したレグザリンク対応テレビをHDMIケーブルでつなぐと、本機が対応しているレグザリンク連動機能を利用できます。詳しくは、レグザリンク対応機器側の取扱説明書をご覧ください。

3D設定

3Dディスク再生設定

自動（3D）： 3D 映像で出力します。

2D： 3D 映像を 2D で出力します。

- ディスクによっては、2D出力できないものがあります。

3D奥行き設定

3D 映像を出力するときの奥行き感を設定します。

3D画面表示

入（サイドバイサイド）： メニューを横側の位置に表示します。

切（通常）： メニューを通常の位置で表示します。

- 横側に表示できないメニューがあります。

再生設定

- 言語設定はBD/DVD-Video側の設定が優先され、本機の設定とは異なる言語になることがあります。
- BD/DVD-Videoによっては、ディスクメニューを使って音声言語や字幕言語を切り換えるものがあります。この場合の操作のしかたは、ディスクの説明書をご覧ください。
- BD/DVD-Videoによっては、言語の設定を切り換えられないことがあります。

音声言語設定

BD-Video DVD-Video

再生時の音声言語を設定します。

「その他の言語」を選ぶと、４桁の言語コード入力画面が表示されるので、 93 の言語コード一覧表を参考に、言語コードを入力してください。

オリジナル／日本語／英語／その他の言語

字幕言語設定

BD-Video DVD-Video

再生時の字幕言語を設定します。

「その他の言語」を選ぶと、４桁の言語コード入力画面が表示されるので、 93 の言語コード一覧表を参考に、言語コードを入力してください。

切／日本語／英語／その他の言語

ディスクメニュー言語設定

BD-Video DVD-Video

再生時のディスクメニューの言語を設定します。

「その他の言語」を選ぶと、４桁の言語コード入力画面が表示されるので、 93 の言語コード一覧表を参考に、言語コードを入力してください。

日本語／英語／その他の言語

BD視聴制限レベル

無制限： 制限なく、全てのディスクが視聴できます。

視聴可能年齢設定： 年齢入力画面が表示されるので、制限したい年齢を入力してください。入力した年齢制限を超える番組は視聴することができなくなります。

1. スタートメニューを押し、「本体設定」➡「再生設定」➡「BD視聴制限レベル」の順に選び、決定を押す
   - パスワード入力画面が表示されます。
2. 1～10/0を押してパスワード（4桁）を入力する
   - 入力した数字は、「＊」で表示されます。
   - パスワードが未登録の場合は、ここで入力した番号がパスワードとして登録されます。

入力を間違えたときは

◀で戻るか、▲･▼で「全てクリア」を選び、決定を押してください。

パスワードを忘れたときは

4、7、3、7 を入力してください。

3. 上下で「視聴可能年齢設定」を選び、決定を押す
4. 1～10/0を押して制限する年齢を入力する
   - 変更が終わったら、戻るを何回か押して通常画面に戻してください。

市販のソフトの視聴制限を一時的に解除する

1～10/0で、上記で設定したパスワードを入力してください。

- パスワードを入力すると、電源を切るまでの間だけ見ることができます。

いろいろな設定を変える（本体設定）・つづき

DVD視聴制限レベル

<u>無制限</u>：　制限なく、全てのディスクが視聴できます。

レベル８：年齢に関係なく視聴できます。

レベル７：18歳未満の方は視聴できません。

レベル６：18歳未満の方が視聴するには保護者の指導が必要です。

レベル５：保護者同伴での視聴を推奨します。

レベル４：13歳未満の方の視聴には不適切な表現が含まれています。

レベル３：保護者の方の判断による視聴を推奨します。

レベル２：一般的に視聴できる内容です。

レベル１：お子様が視聴されても問題のない内容です。

❶ スタートメニューを押し、「本体設定」➡「再生設定」➡「DVD視聴制限レベル」の順に選び、決定を押す

- パスワード入力画面が表示されます。

❷ 1～10/0を押してパスワード(4桁)を入力する

- 入力した数字は、「＊」で表示されます。
- パスワードが未登録の場合は、ここで入力した番号がパスワードとして登録されます。

入力を間違えたときは

◀で戻るか、▲･▼で「全てクリア」を選び、決定を押してください。

パスワードを忘れたときは

4、7、3、7を入力してください。

❸ ▲･▼で設定したいレベルを選び、決定を押す

- 設定が終わったら、戻るを何回か押して通常画面に戻してください。

パスワード変更

画面の指示に従ってパスワードを変更することができます。

❶ スタートメニューを押し、「本体設定」➡「再生設定」➡「パスワード変更」の順に選び、決定を押す

- パスワード入力画面が表示されます。

❷ 1～10/0を押して現在のパスワードを入力する

- 入力した数字は、「＊」で表示されます。
- 新しいパスワードの入力画面が表示されます。
入力を間違えたときは、◀で戻るか、▲･▼で「全てクリア」を選び、決定を押してください。

❸ 1～10/0を押して新しいパスワードを入力する

❹ 確認用の再入力画面が表示されるので、もう一度入力し、決定を押す

❺ 設定が終わったら、戻るを何回か押して通常画面に戻す

ワンタッチスキップ 49

ワンタッチスキップを押したときに、何秒スキップさせるかを設定します。

５秒／10秒／<u>30秒</u>／１分／５分

ワンタッチリプレイ 49

ワンタッチリプレイを押したときに、何秒スキップバックさせるかを設定します。

５秒／<u>10秒</u>／30秒／１分／５分

アングルアイコン 52

「入」に設定しておくと、再生中に、カメラアングルが切り換え可能な場面で、画面に「 」を表示します。

<u>入</u>／切

JPEGスライドショー 54

JPEGファイルの表示時間を設定します。

<u>５秒</u>／10秒

録画設定

チャプター自動生成

録画する番組に、自動的にチャプター分割をするかどうかを設定します。時間を選ぶと、指定した時間間隔でチャプターを分割します。

切：　録画するときに自動的にチャプターを分割しません。

<u>マジックチャプター</u>：　録画する番組の本編と、本編以外の変わり目でチャプターを分割します。

５分間隔／10分間隔／15分間隔／20分間隔／30分間隔／60分間隔

録画のりしろ

録画予約するときに、録画終了を約５秒間増やして録画する機能を使うかどうかを設定します。
デジタル放送では、地域によっては最大４秒の映像の遅れが発生することがあります。この設定をすれば、映像の遅れが発生しても録画が欠けないように対応することができます。

する／<u>しない</u>

EPモード

<u>６時間</u>：　録画モードをEPにして録画するときに、通常のEPで録画します。

８時間：　通常のEPよりも長時間録画します。（画質は低下します。）

録画アスペクト(Video)

<u>4：3</u>：　DVD-RW（Video）/-R（Video）に録画するときの画面の縦横比を４：３で録画します。

16：9：　DVD-RW（Video）/-R（Video）に録画するときの画面の縦横比を16：９で録画します。

録画音声(XP)

PCM：　録画モードXPで録画するときの音声を、高音質（リニアPCM）で録画します。（二重音声は、「二カ国語音声」で設定されている音声だけが記録されます。）

<u>Dolby D</u>：　録画モードXPで録画するときの音声を、通常の音質（ドルビーデジタル）で録画します。（二重音声は、主／副音声の両方が記録されます。）

二カ国語音声

主音声： 二重音声（二カ国語）を録画するときの音声を主音声で録画します。

副音声： 二重音声（二カ国語）を録画するときの音声を副音声で録画します。

外部入力音声

ステレオ： 外部入力（L1）から録画するときの音声をステレオで録画します。

二カ国語： 外部入力（L1）から二カ国語音声放送を録画するときに、設定します。

（設定によって記録される音声については、104 をご覧ください。）

持ち出し用画質

録画するときの持ち出し用画質（初期値）を設定します。

640 × 360（1.5Mbps）／1280 × 720（12Mbps）／1280 × 720（8Mbps）／1280 × 720（6Mbps）／1280 × 720（4Mbps）／1280 × 720（2.4Mbps）

ネットワーク設定

ネットワーク接続設定

ネットワーク接続を設定します。準 37

有線 LAN： LAN ケーブルを使って接続します。

無線 LAN： 無線 LAN アダプターを使って設定します。

使用しない： ネットワークを設定しません。

ネットdeナビ/レグザリンク連携設定

ネット de ナビやレグザリンクに関する設定をします。準 40

LAN（レグザリンク）連携設定 / レグザリンクシェア設定 / アクセス制限 / デバイスネーム

レグザAppsコネクト設定

Apps Connect のアプリから提供されるサービスを利用するかしないかを設定します。

利用する／利用しない

BD-Live接続設定

有効： BD-Live™ コンテンツからのインターネットアクセスを無制限に許可します。

有効（制限つき）： 証明書を持つ BD-Live™ コンテンツからのインターネットアクセスのみ許可します。

無効： BD-Live™ コンテンツからのインターネットアクセスを禁止します。

ネットワークステータス表示

現在のネットワークの設定を表示します。

かんたん設定/その他

かんたん設定

準 18 をご覧ください。

未使用時自動電源オフ

電源入状態で本機を使わないとき、節電のために自動的に電源を切るかどうかの設定をします。

利用しない／30 分／1 時間／2 時間／3 時間／6 時間

テレビ画面保護

スタートメニュー画面などを表示中に、操作をしない状態が約 15 分つづいた場合、自動的にテレビ放送画面に戻ります。（音楽用 CD のトラックリストまたは JPEG の見るナビ画面表示中は、スクリーンセーバーが起動します。）

入／切

待機設定

待機時に、消費電力を抑えるかどうかを設定します。

通常待機： 「省エネ待機」に設定したときよりも高速で起動しますが、待機時の消費電力が若干増えます。

省エネ待機： 「通常待機」に設定したときよりも起動に若干時間がかかりますが、待機時の消費電力を抑えることができます。

- 以下の設定の場合、「待機設定」は自動的に「通常待機」になります。
  - 「レグザリンク・コントローラ」が「入」のとき
  - 「LAN（レグザリンク）連携設定」が「使用する」のとき
- 「通常待機」のときは内部の制御部が通電状態になるため、「省エネ待機」のときと比較して次のようなところが異なります。
  - 待機時消費電力（電源切のときの消費電力）が増えます。
  - 本体内部の温度上昇を防ぐため、本体背面の冷却用ファンが回ることがあります。

いろいろな設定を変える（本体設定）・つづき

瞬速起動

ここで設定している時間帯だけ、電源を入れてから本機が使用できるまでの時間を「待機設定」の「通常待機」設定時よりさらに短縮できます。

- 最大2つまで設定することができます。
- 設定している時間帯のときは内部の制御部が通電状態になるため、設定していないときと比較して次のようなところが異なります。
  - 待機時消費電力（電源切のときの消費電力）が増えます。
  - 本体内部の温度上昇を防ぐため、本体背面の冷却用ファンが回ります。
- 設定している時間帯は絶対に電源プラグをコンセントから抜かないでください。故障の原因となります。電源プラグをコンセントから抜く場合は、その時間帯の「瞬速起動」設定を解除して、本機の電源を切ってから抜いてください。

AM7:00 ～ AM10:00 ／ AM10:00 ～ PM1:00 ／

PM1:00 ～ PM4:00 ／ PM4:00 ～ PM7:00 ／

PM7:00 ～ PM10:00 ／ PM10:00 ～ AM1:00 ／

AM1:00 ～ AM4:00 ／ AM4:00 ～ AM7:00

リモコン設定

準 17

本機のリモコンが他のレコーダー機器を操作しないよう、リモコンと本機のリモコンモードを合わせます。

RC1 ／ RC2 ／ RC3 ／ RC4 ／ RC5

時刻設定

本機の日時を設定します。

- デジタル放送受信時は自動取得するため、現在の日時を表示するのみで、設定変更はできません。

バージョン情報

現在のソフトウェアのバージョンを表示します。

初期化

BD ビデオデータ消去：
全ての BD ビデオデータ消去：
本機と SD カードに保存された全ての BD ビデオデータを消去します。
アプリケーションデータ消去：
本機と SD カードに保存された BD ビデオデータの内、アプリケーションデータ (BD ビデオのゲームスコア等) を消去します。
バーチャルパッケージ消去：
本機と SD カードに保存された BD ビデオデータの内、バーチャルパッケージ (ダウンロードした BD ビデオの特典映像・音声・字幕等) を消去します。

SD カード初期化： SD カードを初期化して、本機で使えるようにします。

設定項目初期化： 「視聴制限設定」、「ネットワーク設定」、「リモコン設定」を除き、「本体設定」メニューを初期値に戻します。

ネットワーク設定初期化：「ネットワーク設定」で設定した内容を初期値に戻します。

個人情報初期化： 工場出荷状態に戻し、電源を切ります。(HDD 初期化含む)

- 本機で設定されるデータには、個人情報を含むものがあります。本機を譲渡または廃棄される場合には、「個人情報初期化」を行うことをおすすめします。

ご注意
- 本機に記憶されたお客さまの個人情報（メール、登録情報、ポイント情報など）の一部、またはすべての情報が変化・消失した場合の損害や不利益について、アフターサービス時も含め当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

言語コード一覧

言語名	画面上の表示	言語コード
Afar	aa	4747
Abkhazian	ab	4748
Afrikaans	af	4752
Amharic	am	4759
Arabic	ar	4764
Assamese	as	4765
Aymara	ay	4771
Azerbaijani	az	4772
Bashkir	ba	4847
Byelorussian	be	4851
Bulgarian	bg	4853
Bihari	bh	4854
Bislama	bi	4855
Bengali;Bangla	bn	4860
Tibetan	bo	4861
Breton	br	4864
Catalan	ca	4947
Corsican	co	4961
Czech	cs	4965
Welsh	cy	4971
Danish	da	5047
German	de	5051
Bhutani	dz	5072
Greek	el	5158
English	英語	5160
Esperanto	eo	5161
Spanish	es	5165
Estonian	et	5166
Basque	eu	5167
Persian	fa	5247
Finnish	fi	5255
Fiji	fj	5256
Faroese	fo	5261
French	fr	5264
Frisian	fy	5271
Irish	ga	5347
Scots Gaelic	gd	5350
Galician	gl	5358
Guarani	gn	5360
Gujarati	gu	5367
Hausa	ha	5447
Hebrew	he	5451
Hindi	hi	5455
Croatian	hr	5464
Hungarian	hu	5467
Armenian	hy	5471
Interlingua	ia	5547
Indonesian	id	5550
Interlingue	ie	5551
Inupiak	ik	5557
Icelandic	is	5565
Italian	it	5566
Japanese	日本語	5647
Javanese	jv	5668

言語名	画面上の表示	言語コード
Georgian	ka	5747
Kazakh	kk	5757
Greenlandic	kl	5758
Cambodian	km	5759
Kannada	kn	5760
Korean	ko	5761
Kashmiri	ks	5765
Kurdish	ku	5767
Kirghiz	ky	5771
Latin	la	5847
Lingala	ln	5860
Laothian	lo	5861
Lithuanian	lt	5866
Latvian;Lettish	lv	5868
Malagasy	mg	5953
Maori	mi	5955
Macedonian	mk	5957
Malayalam	ml	5958
Mongolian	mn	5960
Moldavian	mo	5961
Marathi	mr	5964
Malay	ms	5965
Maltese	mt	5966
Burmese	my	5971
Nauru	na	6047
Nepali	ne	6051
Dutch	nl	6058
Norwegian	no	6061
Occitan	oc	6149
(Afan)Oromo	om	6159
Oriya	or	6164
Panjabi	pa	6247
Polish	pl	6258
Pashto;Pushto	ps	6265
Portuguese	pt	6266
Quechua	qu	6367
Rhaeto-Romance	rm	6459
Kirundi	rn	6460
Romanian	ro	6461
Russian	ru	6467
Kinyarwanda	rw	6469
Sanskrit	sa	6547
Sindhi	sd	6550
Sangho	sg	6553
Serbo-Croatian	sh	6554
Singhalese	si	6555
Slovak	sk	6557
Slovenian	sl	6558
Samoan	sm	6559
Shona	sn	6560
Somali	so	6561
Albanian	sq	6563
Serbian	sr	6564
Siswat	ss	6565

言語名	画面上の表示	言語コード
Sesotho	st	6566
Sundanese	su	6567
Swedish	sv	6568
Swahili	sw	6569
Tamil	ta	6647
Telugu	te	6651
Tajik	tg	6653
Thai	th	6654
Tigrinya	ti	6655
Turkmen	tk	6657
Tagalog	tl	6658
Setswana	tn	6660
Tonga	to	6661
Turkish	tr	6664
Tsonga	ts	6665
Tatar	tt	6666
Twi	tw	6669
Ukrainian	uk	6757
Urdu	ur	6764
Uzbek	uz	6772
Vietnamese	vi	6855
Volapuk	vo	6861
Wolof	wo	6961
Xhosa	xh	7054
Yiddish	yi	7155
Yoruba	yo	7161
Chinese	zh	7254
Zulu	zu	7267

本機で使えるメディアについて

録画できるメディア

	デジタル放送	外部入力	繰り返し録画
HDD（内蔵ハードディスク）	◎	○	○
USB-HDD（外付けハードディスク）	◎	×	○
BD-RE SL（1 層）/ BD-RE DL（2 層） BD-RE TL（3 層） Ver. 2.1、3.0（高速記録 2 倍速ディスクまで）	◎	○	○
BD-R SL（1 層）/ BD-R DL（2 層） BD-R TL（3 層）/ BD-R QL（4 層）※6 Ver. 1.1、1.2、1.3、2.0（高速記録 6 倍速ディスクまで）	◎	○	×

◎：デジタル放送の HD 放送をハイビジョン画質で録画できる
○：デジタル放送の HD 放送を標準画質で録画できる
×：録画できない

ダビングできるメディア

● デジタル放送をDVD-RW/-Rにダビングする場合は、CPRM対応のディスクをお使いください。

		デジタル放送	外部入力	繰り返しダビング
HDD（内蔵ハードディスク）		◎	○	○
USB-HDD（外付けハードディスク）		◎	○	○
BD-RE SL（1 層）/ BD-RE DL（2 層） BD-RE TL（3 層） Ver. 2.1、3.0（高速記録 2 倍速ディスクまで）		◎	○	○
BD-R SL（1 層）/ BD-R DL（2 層） BD-R TL（3 層）/ BD-R QL（4 層）※6 Ver. 1.1、1.2、1.3、2.0（高速記録 6 倍速ディスクまで）		◎	○	×
DVD-RW Ver. 1.1、1.2（高速記録 6 倍速ディスクまで）	-RW (VR)	○	○	○
	-RW (AVC)	◎	×	○※3
	-RW (Video)	×	○※2	○※3
DVD-R（1 層）/ DVD-R DL（2 層）※1 Ver. 2.0、2.1（高速記録 16 倍速ディスクまで） Ver. 3.0（高速記録 8 倍速ディスクまで）	-R (VR)	○	○	×
	-R (AVC)	◎	×	×
	-R (Video)	×	○※2	×

◎：デジタル放送の HD 放送をハイビジョン画質でダビングできる
○：デジタル放送の HD 放送を標準画質でダビングできる
×：ダビングできない
※1 DVD-R の 2 層ディスクの場合、AVCREC™ 方式（AF ～ AE）でのみダビングすることができます。
※2 DVD-RW(Video)/DVD-R(Video) にダビングしたときは、ダビングを終了後、自動的にファイナライズが行われます。（本書では、ファイナライズされた DVD-RW(Video)/DVD-R(Video) は DVD-Video として扱います。）
※3 ファイナライズされた DVD-RW(AVCREC™)/-RW(Video) に繰り返しダビングするには、初期化（再フォーマット）100 を行ってください。（ただし、初期化を行うと録画内容は消去されます。）

● デジタル放送をダビングする場合、「コピー」、「移動」のどちらになるかについては、73 をご覧ください。
ケーブルテレビ(CATV)、スカパー！ e2（スカパー！）、WOWOWなどで録画制限がある番組の録画については、デジタル放送の番組の場合と同様となります。
ただし、ケーブルテレビのホームターミナル/セットトップボックス経由で「ダビング10（コピー 9回＋移動1回）」番組を録画する場合は、「1回だけ録画可能」番組として録画されます。
● 本機で対応しているDVD-RW/DVD-Rの録画方式は3種類（AVCREC™、VR、Video）です。97

再生できるメディア

メディア		再生	見るナビから再生	追っかけ再生
HDD（内蔵ハードディスク）		○	○	○
USB-HDD（外付けハードディスク）		○	○	○
BD-RE SL（1 層）/ BD-RE DL（2 層） BD-RE TL（3 層） Ver. 2.1、3.0（高速記録 2 倍速ディスクまで）		○	○	×
BD-R SL（1 層）/ BD-R DL（2 層） BD-R TL（3 層）/ BD-R QL（4 層）※6 Ver. 1.1、1.2、1.3、2.0（高速記録 6 倍速ディスクまで）		○	○	×
DVD-RW Ver. 1.1、1.2（高速記録 6 倍速ディスクまで）	-RW (VR)	○	○	×
	-RW (AVC)	○	○	×
	-RW (Video)	○	○	×
DVD-R（1 層）/ DVD-R DL（2 層） Ver. 2.0、2.1（高速記録 16 倍速ディスクまで） Ver. 3.0（高速記録 8 倍速ディスクまで）	-R (VR)	○	○	×
	-R (AVC)	○	○	×
	-R (Video)	○	○	×
BD-Video リージョンコードに A が含まれるディスク		○	×	×
DVD-Video リージョンコードに 2 や ALL が含まれるディスク		○	×	×
DVD-RAM（4.7/9.4GB） Ver. 2.0、2.1、2.2 他の DVD レコーダーの VR 方式で録画されて、カートリッジからディスクを取り出せるもの		○	○	×
音楽用 CD（CD-DA） 音楽用 CD 形式で記録され、ファイナライズ済みの CD-RW/CD-R		○	×	×
JPEG （デジタルカメラで撮影された写真など）が記録されたもの		○	○ （JPEG 専用）	×
AVCHD 方式 （デジタルビデオカメラで撮影されたハイビジョン画質の動画）で記録されたもの※4		○※5	×※5	×

○：再生できる
×：再生できない
※4 ファイナライズ済みの DVD-RW/DVD-R/DVD-RAM（2 層ディスクを含む）
※5 **ディスクの場合：** ディスクから直接再生することができます。
SD カードや USB 機器の場合： 本機に取り込んでから HDD の見るナビ画面から再生することができます。78
※6 2012 年 10 月現在、BD-R XL（4 層）は発売されていません。

- HD Recの再生については、本機では対応していません。
- VCD/SVCDの再生については、本機では対応していません。

- HD DVDについては、本機では対応していません。
- ＋RW/＋Rについては、本機では対応していません。

ディスクを初期化する

新品のブルーレイディスクを初期化(フォーマット)する

BD-RE　BD-R

新品（未使用）のディスクを入れると、初期化（フォーマット）画面が表示されますので、ディスクを初期化（フォーマット）してからお使いください。初期化（フォーマット）しないと、録画・ダビングができません。

BD-RE

- お買い上げ時には初期化されていません。使用前に初期化してください。
- あとで初期化し直すことができます。（初期化すると録画内容は消去されます。100）

BD-R

- お買い上げ時には初期化されていません。使用前に初期化してください。
- 一度初期化すると初期化し直すことはできません。

1 ディスクを入れる

2 メッセージが表示されるので、▲・▼で「はい」を選び、決定を押す

このディスクは初期化されていないディスクか、
または、再生及び録画ができないディスクです。
録画できるようにするには初期化が必要です。

初期化しますか？

はい

いいえ

- 初期化が終わるまで、数分がかかります。

- ディスクの読み込み中や初期化(フォーマット)中は、本機の電源を切ったり電源コードを抜かないでください。ディスクの破損や本体の故障の原因となります。
- 初期化中は、途中で中止できません。

新品のDVDを初期化(フォーマット)する

-RW (VR)　-R (VR)　-RW (AVC)　-R (AVC)　DVD-Video

DVD は初期化（フォーマット）するときに、録画方式を選びます。初期化（フォーマット）しないとダビングすることができません。（DVD には直接録画できません。）

DVD-RW

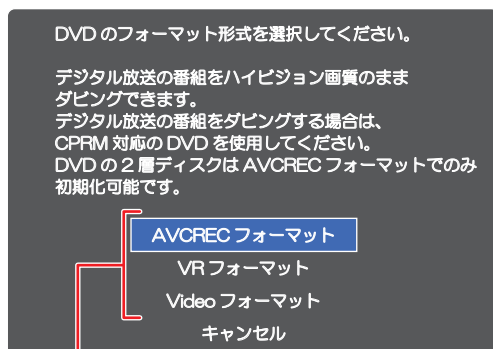
- お買い上げ時には初期化されていません。使用前に録画方式を選んで初期化してください。
- あとで初期化し直すことができます。(初期化すると録画内容は消去されます。100)

DVD-R

- お買い上げ時には初期化されていません。
  初期化していない場合はVideo方式のみで使用できます。
  他の方式で使用する場合は、使用前に録画方式を選んで初期化してください。
- 一度初期化すると初期化し直すことはできません。

1 ディスクを入れる

2 メッセージが表示されるので、▲･▼で「はい」を選び、決定を押す

3 ▲･▼でお好みの録画方式を選び、決定を押す

AVCRECフォーマット

- デジタル放送をハイビジョンで記録できます。

VRフォーマット

- 標準画質(SD)で記録できます。
- AVCRECフォーマットより、長時間記録できます。
- 他の機器で再生するときは、本機でのファイナライズ99とVR方式に対応したプレーヤーなどが必要です。

Videoフォーマット

- デジタル放送は記録できません。
- ファイナライズ終了後に自動でファイナライズが始まり、終了後は多くのプレーヤーで再生できます。

デジタル放送をダビングするときは

CPRM 対応ディスクを使って、VR または AVCREC™ 方式で初期化してください。

本機で2層ディスク(DVD-R DL)を使う場合は

AVCREC™ 方式でのみ、初期化できます。

初期化を中止するときは

「キャンセル」を選び、決定を押してください。

メディアを管理する

ディスクまたはUSB-HDDの名前を変更する

USB-HDD BD-RE BD-R
-RW (AVC) -R (AVC) -RW (VR) -R (VR)

≫ 準備

- USB-HDD を編集するときは、USB-HDD をつないでおく
- ディスクを編集するときは、編集するディスクを入れておく
- DISC または USB を押して、操作するメディアに切り換えておく

1 スタートメニューを押して、スタートメニュー画面を表示する

2 ▲·▼·◀·▶で「HDD/ディスクの管理」を選び、決定を押す

- メディア選択画面が表示されます。

3 ▲·▼ で「BD/DVDメニュー」または「USB-HDDメニュー」を選び、決定を押す

4 ▲·▼で「ディスク名変更」または「USB-HDD名変更」を選び、決定を押す

- 編集画面が表示されます。
- 「USB-HDD名変更」はUSB-HDDの登録が完了していないと選択できません。

USB-HDDの場合

接続している USB-HDD の一覧が表示されます。名前を変更したい USB-HDD を選び、決定を押してください。

5 ディスク名またはUSB-HDD名を入力する

（文字の入力方法については、「文字入力のしかた」63をご覧ください。）

- 入力を終えたら、決定を押す

6 確認メッセージが表示されるので、▲·▼で「はい」を選び、決定を押す

- ディスクまたはUSB-HDD名が変更されます。

7 変更が終わったら、戻るを押して通常画面に戻す

ディスクまたはUSB-HDDを保護する・保護を解除する

USB-HDD BD-RE BD-R
-RW (AVC) -R (AVC) -RW (VR) -R (VR)

≫ 準備

- USB-HDD を編集するときは、USB-HDD をつないでおく
- ディスクを編集するときは、編集するディスクを入れておく
- DISC または USB を押して、操作するメディアに切り換えておく

1 スタートメニューを押して、スタートメニュー画面を表示する

2 ▲·▼·◀·▶で「HDD/ディスクの管理」を選び、決定を押す

- メディア選択画面が表示されます。

3 ▲·▼ で「BD/DVDメニュー」または「USB-HDDメニュー」を選び、決定を押す

4 ▲·▼で「ディスク保護」または「USB-HDD保護」を選び、決定を押す

USB-HDDの場合

接続している USB-HDD の一覧が表示されます。保護（または保護解除）したい USB-HDD を選び、決定を押してください。

5 確認メッセージが表示されるので、▲·▼で「はい」を選び、決定を押す

- ディスクまたはUSB-HDDが保護（保護が解除）されます。

6 変更が終わったら、戻るを押して通常画面に戻す

ファイナライズ後は録画や編集ができなくなります。録画内容をよく確認してからファイナライズしてください。
（DVD-RW（VR）の場合のみ、ファイナライズを解除することができます。）

本機で記録したディスクをファイナライズする

BD-R　-RW (AVC)　-R (AVC)　-RW (VR)　-R (VR)

本機で録画したディスクをファイナライズすると、その録画方式に対応した他のブルーレイディスクプレーヤーやレコーダー、パソコンなどで再生することができます。

準備

- ファイナライズするディスクを入れておく
- DISC を押して、操作するメディアに切り換えておく

1 「ディスクまたはUSB-HDDの名前を変更する」98 の手順1 ～ 2を行う

2 ▲･▼で「BD/DVDメニュー」を選び、決定を押す

3 ▲･▼で「ファイナライズ」を選び、決定を押す

4 確認メッセージが表示されるので、▲･▼で「はい」を選び、決定を押す

- ディスクのファイナライズが始まります。
- ファイナライズ中は、途中で中止できません。
- ファイナライズの進捗表示は目安です。ディスクによっては90%以降の表示の進捗がかなり遅くなることがあります。
- ファイナライズが終了すると通常画面に戻ります。
- ファイナライズは数分から数十分かかります。（録画時間が短い場合やタイトル数が多い場合は、ファイナライズに時間がかかります。）

DVD-Videoの場合

ダビングが終わると自動的にファイナライズされます。手動でファイナライズすることはできません。

- ファイナライズ中は、本機の電源を切ったり電源コードを抜いたりしないでください。ディスクの破損や本体が故障する原因となります。
- 他機で録画されたディスクは、本機でファイナライズができないことがあります。
- 録画予約開始2分前以降はファイナライズできません。
- チャプターの情報は、ファイナライズ後も引き継がれます。
- プレーヤー /レコーダーやパソコンなどによっては、ファイナライズをしても再生できないことがあります。
- BD-RやDVD-Rのファイナライズ中に停電したときは、そのディスクが使用できなくなることがあります。

ファイナライズを解除する

-RW (VR)

本機でファイナライズしたDVD-RW（VR）の場合のみ、本機でファイナライズを解除することができます。解除すると、再び録画や編集をすることができます。

1 「ディスクまたはUSB-HDDの名前を変更する」98 の手順1 ～ 2を行う

2 ▲･▼で「BD/DVDメニュー」を選び、決定を押す

3 ▲･▼で「ファイナライズ解除」を選び、決定を押す

4 確認メッセージが表示されるので、▲･▼で「はい」を選び、決定を押す

- ディスクのファイナライズが解除されます。

メディアを管理する・つづき

初期化を行って消去された録画内容は、元に戻せません。 録画内容をよく確認してから初期化してください。

HDDまたはUSB-HDDの録画内容を全部消去する

HDD USB-HDD

≫ 準備

- USB-HDD を編集するときは、USB-HDD をつないでおく
- HDD または USB を押して、操作するメディアに切り換えておく

1 「ディスクまたはUSB-HDDの名前を変更する」98の手順1 ～ 2を行う

2 ▲·▼ で「HDDメニュー」または「USB-HDDメニュー」を選び、決定を押す

3 保護されたタイトルも含めすべて消去したいときは、「番組全消去」を、保護されたタイトルは残して、それ以外を全て消去したいときは、「番組全消去(保護番組以外)」を▲·▼で選び、決定を押す

USB-HDDの場合

接続している USB-HDD の一覧が表示されます。
録画内容を消去したい USB-HDD を選び、決定を押してください。

4 確認メッセージが表示されるので、▲·▼で「はい」を選び、決定を押す

- タイトルの消去が実行されます。
- 削除実行中は、途中で中止できません。
- 削除が終了すると通常画面に戻ります。

ディスクを初期化(フォーマット)しなおす

BD-RE -RW (AVC) -RW (Video) -RW (VR)

≫ 準備

- フォーマットするディスクを入れておく
- DISC を押して、操作するメディアに切り換えておく

一度初期化されたディスクであっても、以下の手順で再初期化することができます。

ディスクを初期化するとデータは全て消去されます。

1 「ディスクまたはUSB-HDDの名前を変更する」98の手順1 ～ 2を行う

2 ▲·▼で「BD/DVDメニュー」を選び、決定を押す

3 ▲·▼で「初期化」を選び、決定を押す

- DVD-RW の場合は、続けて初期化するフォーマットを選んでください。97

4 確認メッセージが表示されるので、▲·▼で「はい」を選び、決定を押す

- ディスクの初期化が始まります。
- 初期化中は、途中で中止できません。
- 初期化が終了すると通常画面に戻ります。
- BD-REの初期化はBDAV方式で行われます。

- 初期化中は、本機の電源を切ったり電源コードを抜いたりしないでください。ディスクの破損や本体が故障する原因となります。
- 録画予約開始15分前以降は初期化できません。
- 他機でファイナライズされたディスクは、本機で初期化できないことがあります。

- 新品(未使用)で初期化されていないBD-RE/BD-RやDVD-RW/DVD-Rを初期化(フォーマット)するときは96をご覧ください。

同時にできること

再生中の予約録画について

再生しているメディアの種類	予約録画しているメディア HDD USB-HDD	予約録画しているメディア BD-RE BD-R
HDD USB-HDD	○※1	○※1
BD-RE BD-R	○※1	○
-RW (AVC) -R (AVC) -RW (VR) -R (VR)	◎	×※2
BD-Video	○※3	×※2
DVD-Video RAM 音楽用CD	◎	×※2
BD (JPEG) DVD (JPEG) CD (JPEG)	○	×※2
SD (JPEG) USB (JPEG)	○	○
DVD (AVCHD)	○※3	×※2

◎：できる
○：できる（再生は録画開始 2 分前に停止します）
×：できない

※1 外部入力の予約録画の場合、3D 再生のみ録画開始 2 分前に停止します。
※2 予約録画は、HDD へ代理録画されます。
※3 外部入力の予約録画の場合のみ、再生は録画開始 2 分前に停止します。

ダビング中にできること

ダビング方向とダビング速度		再生 HDD USB-HDD	再生 BD-RE BD-R BD-Video -RW (AVC) -R (AVC) -RW (VR) -R (VR) DVD-Video RAM DVD (AVCHD) 音楽用CD	予約録画 HDD USB-HDD
HDD ➡ USB-HDD	高速	○※4	○	○
USB-HDD ➡ HDD	等速	×	×	×
HDD USB-HDD ➡ BD-RE BD-R -RW (VR) -R (VR) -RW (AVC) -R (AVC)	高速	○※4	×	○
	等速	×	×	×
HDD USB-HDD ➡ -RW (Video) -R (Video)	高速	×	×	×
	等速	×	×	×
BD-RE BD-R -RW (AVC) -R (AVC) ➡ HDD USB-HDD	高速	○	×	○
	等速	×	×	×
-RW (VR) -R (VR) DVD (AVCHD) ➡ HDD USB-HDD	高速	○	×	○
USB (AVCHD) SD (AVCHD) ➡ HDD	高速	○	×	○
HDD USB-HDD ➡ 持ち出し用変換	等速	×	×	×
HDD ➡ LAN 持ち出し（LAN）	高速	△※5	△※6	○

○：できる
△：一部できないものがある
×：できない
※4 「移動」の場合は、ダビング元の再生はできません。
※5 USB-HDD の再生はできません。（また「移動」の場合は、ダビング元の再生はできません。）
※6 BD-Video、DVD(AVCHD) は再生できません。

● ダビング中に写真の再生やブルーレイディスクへの予約録画はできません。

同時にできること・つづき

録画中にできること

1番組録画中の場合

録画メディア（録画モード）	再生するメディアの種類 HDD USB-HDD	ディスク（BD-Video、DVD(AVCHD)以外）	BD-Video DVD(AVCHD)
HDD（DR）	◎	○	○
HDD（AF～AE）	◎	○	○※5
HDD（XP～EP）	◎	○	×
USB-HDD（DR）	◎	○	○
BD-RE BD-R（DR～EP）	○	×	×

2番組同時録画中の場合

録画メディア（録画モード） 1番組目	2番組目	再生するメディアの種類 HDD USB-HDD	ディスク（BD-Video、DVD(AVCHD)以外）	BD-Video DVD(AVCHD)
HDD（DR）	HDD（DR）	◎	○	○
	HDD（AF～AE）	◎	○	○※5
	HDD（XP～EP）	◎	○	×
	USB-HDD（DR）	◎	○	○
	BD-RE BD-R（DR～EP）	◎	×	×
HDD（AF～AE）	HDD（AF～AE）	◎※5	○※5	○※5
	USB-HDD（DR）	◎	○	○※5
	BD-RE BD-R（DR）	◎	×	×
	BD-RE BD-R（AF～AE）	◎※5	×	×
HDD（XP～EP）	USB-HDD（DR）	◎	○	×
	BD-RE BD-R（DR）	◎	×	×
USB-HDD（DR）	BD-RE BD-R（DR～EP）	◎	×	×

3番組同時録画中の場合

録画メディア（録画モード）			再生するメディアの種類		
				ディスク	
1 番組目	2 番組目	3 番組目	HDD USB-HDD	（BD-Video、DVD (AVCHD) 以外）	BD-Video DVD (AVCHD)
HDD (DR)	HDD (DR)	HDD (DR)	◎	○	○
		HDD (AF～AE)	◎	○	○※5
		HDD (XP～EP)	◎	○	×
		USB-HDD (DR)	◎	○	○
		BD-RE BD-R (DR)	◎	×	×
		BD-RE BD-R (AF～AE)	◎	×	×
		BD-RE BD-R (XP～EP)	◎	×	×
	HDD (AF～AE)	HDD (AF～AE)	◎※5	○※5	○※5
		USB-HDD (DR)	◎	○	○※5
		BD-RE BD-R (DR)	◎	×	×
		BD-RE BD-R (AF～AE)	◎※5	×	×
	HDD (XP～EP)	USB-HDD (DR)	◎	○	×
		BD-RE BD-R (DR)	◎	×	×
	USB-HDD (DR)	BD-RE BD-R (DR)	◎	×	×
		BD-RE BD-R (AF～AE)	◎	×	×
		BD-RE BD-R (XP～EP)	◎	×	×
HDD (AF～AE)	HDD (AF～AE)	USB-HDD (DR)	◎※5	○※5	○※5
		BD-RE BD-R (DR)	◎※5	×	×
HDD (XP～EP)	USB-HDD (DR)	BD-RE BD-R (DR)	◎	×	×

◎：できる（追っかけ再生も可能）
○：できる（追っかけ再生は不可）
×：できない

※5 HDD に録画モードを「AF ～ AE」に設定していても一時的に「DR」で録画されます。電源「切」時に設定された録画モードに変換します。
（同時録画中の場合は、1 番組または 2 番組が一時的に録画モード「DR」で録画されます。）

● 録画中に写真の再生やダビングすることはできません。

● 録画モードを「AF ～ AE」で録画中に、再生などを行うとメッセージが表示される場合があります。
メッセージが表示された場合、録画モードを「DR」に切り換えて録画されます。録画が終わると、電源「切」時に設定された録画モードに変換します。
録画モードの変換が終了しているか確認するには、62 をご覧ください。
● 録画モード「XP ～ EP」で録画中の場合、3D再生は2Dで再生されます。

操作編 さまざまな情報

二カ国語・マルチ番組・字幕について

録画メディア （　）はダビング	HDD USB-HDD BD-RE BD-R	HDD BD-RE BD-R （USB-HDD -RW (AVC) -R (AVC)）	HDD BD-RE BD-R （USB-HDD -RW (VR) -R (VR)）
録画モード	DR	AF ～ AE	XP ～ EP
二重音声	主音声 / 副音声の両方が記録されます。※1 • 再生時に音声切換で音声が選べます。		
マルチ番組の映像・音声	複数の映像・音声が記録されます。（再生時にカメラアングル切換や音声切換で映像・音声が選べます。）	1 つの映像・音声だけが記録されます。 **現在放送中の番組を録画するとき** 視聴中の映像・音声が記録されます。 **番組表から録画するとき、かんたんダビングするとき** 「詳細設定」画面、「かんたんダビング」で選んだ映像・音声が記録されます。 **時刻指定予約するとき、ダビングリストからダビングするとき** 映像 1・音声 1 が記録されます。 （再生時に映像や音声の切り換えはできません。）	
サラウンド音声	放送そのままのサラウンド音声で記録されます。		ステレオ音声で記録されます。
字幕	字幕の情報が記録されます。※2 （再生時に字幕切換で字幕表示の入 / 切ができます。）	HDD 字幕の情報が記録されます※2、3 BD-RE BD-R 字幕の情報は記録されません。※3	字幕の情報は記録されません。

外部入力の二重音声を録画すると・・・

録画メディア （　）はダビング	HDD BD-RE BD-R （USB-HDD）	（-RW (VR) -R (VR)）	（-RW (Video) -R (Video)）
録画モード	XP ～ EP	XP ～ EP	XP ～ EP
二重音声※4	主音声 / 副音声の両方が記録されます。 （再生時に音声切換で音声が選べます。）		「二カ国語音声」で設定している音声（主音声または副音声）だけが記録されます。

※1 「録画設定」－「録画音声（XP）」の設定を「PCM」にして録画モード「XP」で録画するときは、「録画設定」－「二カ国語音声」で選択している音声（主音声または副音声）だけが記録されます。（この場合、再生時に音声は選べません。）また、-RW (Video)、-R (Video) へのダビング時も「二カ国語音声」で選択している音声だけが記録されます。

※2 ダビングするときは、録画時に字幕が記録された番組を高速ダビングしたときだけ、字幕の情報もダビングされます。

※3 録画中は字幕の表示ができません。

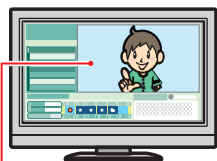
※4 外部入力の二重音声のどちらか一方だけを記録する場合は、必ず「録画設定」－「外部入力音声」の設定を「二カ国語」にしてください。設定が「ステレオ」になっていると、再生時に主音声と副音声が重なって再生されます。

● USB-HDDへ外部入力の録画はできません。

本機で受信できる放送の種類

各テレビ放送の主な特徴とサービスについて

放送の種類	特徴	本機で利用できる主なサービス
地上デジタル放送	● 地上波のUHF放送の周波数帯域を使って行うデジタル放送です。 また、本機はCATVパススルー方式に対応しています。 ケーブルテレビ局が再送信する地上デジタル放送も受信することができます。 ● 最新のデジタル技術を活用することで、高画質(ハイビジョン放送) 5.1chサラウンド・多チャンネルのテレビ放送をお楽しみいただけます。 ● 本機ではワンセグは受信できません。	番組表 データ放送 字幕放送
BS デジタル放送	● ハイビジョン放送やデータ放送が特長です。放送衛星(Broadcasting Satellite)を使って行われる放送のため、日本全国どこでも同じ番組をお楽しみいただけます。	番組表 データ放送 字幕放送 ラジオ放送
110 度 CS デジタル放送	● 通信衛星(Communications Satellite)を使って行う放送です。ニュース、映画、スポーツ、音楽などの専門チャンネルがあり、ほとんどの番組は有料です。「スカパー！ e2（スカパー！)」を視聴するには、加入申込みと契約が必要です。	番組表 データ放送 字幕放送 ラジオ放送

デジタル放送の「データ放送」「ラジオ放送」「双方向サービス」について

小画面ではほとんどの場合、放送中の番組画面が表示されます。

● データ放送(設定：準 28)

データ放送には「番組連動データ放送」「独立データ放送」などがあり、番組連動データ放送は、例えば野球放送中の他球場の速報や、歌番組などでの勝敗投票といった、番組に関連したデータ放送です。（番組連動データ放送には、「双方向通信」機能を使う番組があります。接続や設定が必要です。）独立データ放送は、天気予報、ショッピング情報（オンライン通販）などの、番組とは無関係の内容です。

※ 本機はデータ放送やラジオ放送は記録できません。

静止画などが表示されます。

● ラジオ放送

ラジオ放送は、BS デジタルおよび 110 度 CS デジタル放送で行われています。放送内容に連動して画像が楽しめるものと、音声のみのラジオ放送があり、番組によって音楽 CD 並みの高音質を楽しむことができます。

※ 本機はデータ放送やラジオ放送は記録できません。

（例）青、赤、緑、黄ボタンを使って、投票などができます。

● 双方向通信(接続と設定：準 32、準 37)

デジタル放送では、「双方向通信」機能を使って、クイズ番組に参加したり、買い物をしたりすることができます。双方向通信をするには、ブロードバンド常時接続環境につなぎます。

※ 本機は、インターネットを経由して利用する双方向通信サービスに対応しています。電話回線を使用する双方向通信サービスには、対応していません。

● 「WOWOW」や「スカパー！ e2（スカパー！)」などは加入申し込みと契約が必要です。受信契約については、各放送事業者にお問い合わせください。
● 2012年10月より「スカパー！ e2」は「スカパー！」へ名称が変更になります。

各メディアに関するその他のお知らせ

HDDについて

HDD、ハードディスクとは？

大容量データ記録装置の 1 つで、大量のデータの読み書きを高速で行うことができ、記録されているデータの検索性にすぐれています。本機は、この HDD を内蔵しています。

次のようなことは行わないでください。

- 本機に振動や衝撃を与えないでください。特に本機の電源が入っているときは、お気を付けください。
- 本機の電源が入っている状態で、電源コードを抜かないでください。
- 本機の電源が入っている状態や電源を切った直後は、本機を持ち上げたり動かしたりしないでください。（電源を切ったあと、2分以上経過してから行ってください。）
- 本機が結露した状態で使わないでください。
- HDDは、振動や衝撃、周囲の環境（温度など）の変化に影響されやすい精密な機器です。場合によっては、録画（録音）内容が失われたり、正常に動作しなくなる恐れがあります。
- HDDが故障すると、HDDの録画（録音）内容が失われることがあります。

HDDは、録画（録音）内容の恒久的な保管場所とせず、一時的な保管場所としてお使いください。

- 大切な録画（録音）内容は、ディスクに保存しておくことをおすすめします。
- HDDは機械的部品なので寿命があり、経年的な変化で早期に劣化することがあります。

その他

- 内蔵のHDDをはずして、お客さま自身でHDDを交換することはできません。（正常に動作しません。また、保証が無効となります。）
- 本機を長時間使用しないときは、電源を切っておいてください。
- HDDは、お買い上げ時には何も録画されていません。あらかじめ番組などを録画して、再生をお楽しみください。

- HDDに異常が発生した場合、再生が不能になったり、録画（録音）内容が消えてしまう事があります。

USB-HDDについて

本機と USB-HDD を接続しているときは、USB-HDD に録画したり、USB-HDD のタイトルを、HDD にダビングしたりできます。

USB-HDDで使える機能

登録した USB-HDD は、以下の点を除けば HDD と同じようにお使いいただけます。
操作も同じですので、各機能の項目を参照してください。

HDDとの相違点

- USB-HDDに直接録画するときの録画モードは「DR」のみになります。
- USB-HDDに同時録画できません。
- USB-HDDからは「かんたんダビング」はできません。
- 保護されたUSB-HDDの場合、録画や編集はできません。

- 保護されたUSB-HDDやディスクは、初期化（フォーマット）や録画などをすることはできません。
- ディスクでは、「ディスク保護」や「ディスク保護解除」を行っても、ディスク残量を消費します。

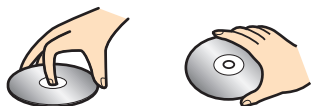
ディスクについて

ブルーレイディスク/DVD/CD全般

次のような場合は、正常に録画・再生できません。

- 記録状態が悪い、ディスクの特性、傷、汚れ、本機の録画/再生用レンズの汚れ、結露などがあるとき。
- 本機で録画したディスクを、パソコン、カーナビゲーション、カーオーディオ、ゲーム機などで再生するとき。
- パソコンなどで作成されたディスクを本機で再生するとき。このようなディスクを本機に入れて、ディスクが取り出せなくなった場合は、「おかしいな？と思ったときの調べかた」117をご覧になり、対処してください。
- PAL方式など、NTSC方式以外で記録されたDVDディスク。
- 無許諾（海賊版など）のディスク。
- クローズド・キャプション（Closed Caption）の録画・再生。

ディスクの持ちかた

- ディスクの端または中央を持ち、記録・再生面（光っている面）には手を触れないでください。

- 指紋が付いたり汚れたときは、水を含ませた柔らかい布でふいたあと、からぶきしてください。布でふく方向は、ディスクの中心から外側に向けてふいてください。市販のレコードクリーナーやベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。

クリーニングディスクについて

- 市販のレンズクリーナーやレンズクリーニングディスクは、本機では使わないでください。

ディスクの保管について

- 使用後は、所定のケースに入れて保管してください。ケースに入れずに重ねたり、ななめに立てかけて置くと、変形や反りの原因となります。
- 直射日光の当たる場所や熱器具の近く、締め切った自動車内など、高温になる場所に放置しないでください。

次のようなディスクは使わないでください

- ディスク自体の破損や本体の故障の原因となります。
  - 傷が付いているディスク。
  - ラベルやシールが貼られているディスク。
  - ラベルがはがれているディスク。
  - のりがはみ出しているディスク。
  - ひび割れ、変形、接着剤などで補修したディスク。
  - 六角形など、特殊な形状のディスク。

8cm盤のディスクを使用するときは

- 本機では再生だけができます。録画や編集はできません。
- ディスクはトレイの中央の溝に確実にはめてください。
- 8cmアダプターなしで使用できます。

BD-RE/BD-R

- 他の機器で録画してファイナライズ（クローズ）していないBD-Rは、本機で正常に再生できなかったり、ディスクの録画内容が失われたりすることがあります。
- BD-RE/BD-Rは、お買い上げ時には初期化（フォーマット）されていません。使用する前に初期化してください。96
- BD-RE Ver1.0（カートリッジタイプ）は、本機では使用できません。

DVD-RW/DVD-R/DVD-RAM

- DVDには直接録画できません。
- 他の機器で録画してファイナライズしていないディスクは、本機で正常に再生できなかったり、ディスクの録画内容が失われたりすることがあります。
- DVD-RW（AVCREC™）/DVD-R（AVCREC™）は、AVCREC™方式に対応したレコーダー/プレーヤーでのみ再生できます。
- DVD-RW（VR）/DVD-R（VR）は、VR方式に対応したレコーダー/プレーヤーでのみ再生できます。
- CPRM対応のディスクは、CPRM対応のレコーダー/プレーヤーでのみ再生できます。（CPRMについては、74をご覧ください。）
- DVD-RW（Video）/DVD-R（Video）は、ダビング終了後に自動的にファイナライズが行われます。ファイナライズ後は、本機ではDVD-Videoと同様の扱いとなります。
- 1倍速ディスクを使用する場合は、ディスクの取り出しに時間がかかることがあります。
- DVD-RAMについては全てのDVD-RAMの再生を保証するものではありません。

BD/DVD-Video

- ディスクによっては、ソフト制作者の意図により本書の記載どおりに動作しないことがあります。詳しくは、ディスクの説明書をご覧ください。

音楽用CD

- 音楽用CDは、ディスクレーベル面に マークの入ったものなど、JIS規格に合致したディスクをご使用ください。
- CD規格外の音楽用CD（コピーコントロール付きCDなど）やMP3ファイル形式で録音されたディスクは、まったく再生できないか、正常に再生できません。

ご注意

- 以下の場合、実際に録画できる時間は短くなります。
  - ディスクに、傷や汚れなどによって録画できない部分があるとき
  - 映りの悪い（電波状態が悪い、弱い）番組など、画質が良くない映像を録画したとき
- 高速記録対応のディスクを使用してダビングをしているときは、本機の動作音が通常よりも大きくなりますが、故障ではありません。

各メディアに関するその他のお知らせ・つづき

SDカードについて

- 本機は、SD規格に準拠した以下のSDカードに対応しています。
  - exFAT形式でフォーマットされたSDXCカード
  - FAT32形式でフォーマットされたSDHCカード
  - FAT12、FAT16形式でフォーマットされたSDカード
- 4GB以上のSDカードは、SDHCカードとSDXCカードのみ使用できます。全てのSDHCカードとSDXCカードを保証するものではありません。
- miniSDカード、microSDカードを使用するときは、必ず専用のアダプターを装着してご使用ください。
- パソコンでフォーマットされたSDカードは、本機では使用できないことがあります。

USB機器について

- 本機前面のUSB端子で利用できるUSB機器は、USBマスストレージクラス（大容量データ記憶装置の1つに分類されるUSBのデバイスタイプ）に対応し、JPEG対応のデジタルカメラまたはAVCHD方式対応のデジタルビデオカメラだけです。
- 上記以外のUSB機器は接続しないでください。USB機器や本体の故障、記録されているデータの破損の原因となります。また、本機とUSB機器をUSBハブ経由やUSB延長ケーブルで接続した場合の動作は、保証しておりません。
- 本機のUSB端子を使用して、携帯電話やポータブルオーディオプレーヤーなどの充電は行わないでください。本体の故障の原因となります。

- USB機器は、レコーダーの全ての動作を停止させてから抜いてください。
- USB機器の認識中・読み込み中は、次のことを行わないでください。USB機器や本体の故障、記録されているデータの破損の原因となります。
  - 本機の電源を切ったり、電源コードを抜く
  - USBケーブルを抜く

本機で再生できるJPEGファイルについて

最大認識可能フォルダ/ファイル数

CD-RW/-R	255 フォルダ、999 ファイル
その他のメディア	999 フォルダ、9999 ファイル

画素数

サブサンプリング（4：4：4 の場合）	32 × 32 ～ 4096 × 4096
サブサンプリング（4：2：2 または 4：2：0 の場合）	32 × 32 ～ 5120 × 5120

- 1ファイルの再生可能容量は12MBまでです。
- 一覧のフォルダ名は、表示幅を超える場合スクロール表示します。
- 次のメディアに記録されたJPEGに対応しています：BD-RE/-R、DVD-RW/-R、CD-RW/-R、SDカード、USB機器

- JPEG形式以外のファイルは再生できません。
- プログレッシブ形式のJPEG ファイルは再生できません。
- Motion JPEG には対応していません。
- 記録状態などによっては、リストに表示されるファイルでも再生できないことがあります。

タイトル・チャプター・トラック・ファイル・フォルダについて

タイトルとチャプター

録画した番組は、「タイトル」という大きい区切りと「チャプター」という小さい区切りに分かれています。

タイトル： HDD やディスクの内容を、いくつかの部分に大きく区切ったものです。
短編集の「話」に相当します。

チャプター： タイトルの内容を、場面や曲ごとにさらに小さく区切ったものです。
本の「章」に相当します。

トラック

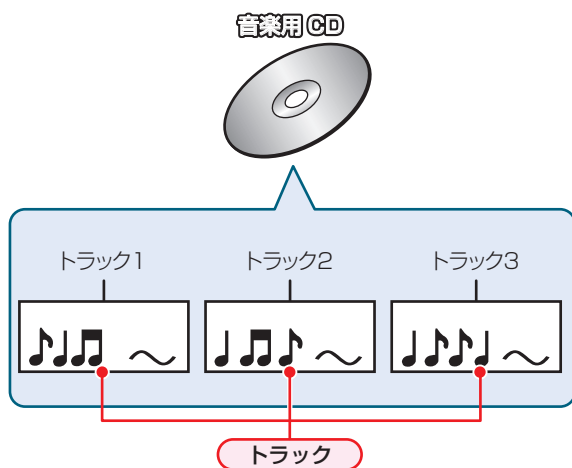
音楽用 CD は、「トラック」で区切られています。

トラック： 音楽用 CD の内容を曲ごとに区切ったものです。

ファイルとフォルダ

JPEG 形式の写真などの画像が記録されたメディアは、「フォルダ」という大きな区切りと「ファイル」という小さな区切りで分かれています。パソコンなどで JPEG 形式のファイルを作成する際、ファイルはフォルダに分けて記録させることができます。

ファイル： ひとつひとつのデータのことです。

フォルダ： ファイルやフォルダなどの集合を内包する階層のことです。

記録時間一覧表

HDD

録画モード		2 TB	1 TB
DR	地上デジタル（HD 放送）	260 時間	130 時間
	BS デジタル（HD 放送）	184 時間	92 時間
	BS デジタル（SD 放送）	369 時間	184 時間
AF	2 倍モード	343 時間	171 時間
AN	3 倍モード	514 時間	257 時間
AS	4 倍モード	735 時間	367 時間
AL	5.5 倍モード	1010 時間	504 時間
AE	12 倍モード	2180 時間	1089 時間
XP	1 時間モード	463 時間	231 時間
SP	2 時間モード	924 時間	461 時間
LP	4 時間モード	1852 時間	925 時間
EP	6 時間モード	2730 時間	1363 時間
	8 時間モード	3648 時間	1823 時間

BD-RE/-R

録画モード		1 層 (25 GB)	片面 2 層 (50 GB)	BDXL 片面 3 層 (100GB)
DR	地上デジタル（HD 放送）	3 時間	6 時間	12 時間
	BS デジタル（HD 放送）	2 時間 10 分	4 時間 20 分	8 時間 40 分
	BS デジタル（SD 放送）	4 時間 20 分	8 時間 40 分	17 時間 20 分
AF	2 倍モード	4 時間	8 時間	16 時間
AN	3 倍モード	6 時間	12 時間	24 時間
AS	4 倍モード	9 時間	18 時間	36 時間
AL	5.5 倍モード	12 時間	24 時間	49 時間
AE	12 倍モード	26 時間	53 時間	107 時間
XP	1 時間モード	5 時間 15 分	11 時間	22 時間
SP	2 時間モード	10 時間 30 分	22 時間	44 時間
LP	4 時間モード	21 時間	44 時間	88 時間
EP	6 時間モード	32 時間	66 時間	132 時間
	8 時間モード	43 時間	88 時間	176 時間

DVD-RW/-R※

録画モード		1 層 (4.7 GB)	片面 2 層 (8.5 GB)
AF	2 倍モード	42 分	1 時間 20 分
AN	3 倍モード	1 時間 5 分	2 時間
AS	4 倍モード	1 時間 40 分	3 時間 5 分
AL	5.5 倍モード	2 時間 10 分	4 時間 10 分
AE	12 倍モード	5 時間	9 時間
XP	1 時間モード	1 時間	
SP	2 時間モード	2 時間	
LP	4 時間モード	4 時間	
EP	6 時間モード	6 時間	
	8 時間モード	8 時間	

※ ディスクにより選べる録画モードが異なります。
-RW (AVC) -R (AVC) の場合： 「AF ～ AE」
-RW (VR) -R (VR) または -RW (Video) -R (Video) の場合： 「XP ～ EP」

- 「録画モード」については、22をご覧ください。
- 録画時間はおよその目安です。また、録画する映像によって録画容量が異なるため、実際に録画できる時間は異なります。
- BSデジタル（SD放送）は、録画モードを「DR」または「AF ～ AE」で録画しても標準画質で録画されます。
- 番組によってビットレートが異なるため、番組により録画可能時間が変わります。
- スポーツ、音楽ライブ番組など、動きや明るさの変化が激しい番組を録画モードを「AE」にして録画すると、ブロックノイズなどが目立つことがあります。
- EPは、「本体設定」画面の「録画設定」－「EPモード」の設定によって録画できる時間が変わります。90
- ディスクに管理情報が含まれるなどの理由によって、実際にディスクに記録される時間がダビングするタイトルの合計時間よりも多くなり、ダビングできないことがあります。また、残量時間が不足していない場合でも、チャプター数や管理情報がいっぱいになり、ダビングできないことがあります。
- 本機は、効率よく録画を行うために可変ビットレート方式で録画を行っており、映像によって録画できる時間が変わります。
- 1番組あたりの連続録画可能時間は、最大8時間です。（連続録画時間が8時間になると、録画が自動的に停止します。）
- メディアの容量は、 1GB=10億バイト、として計算しています。
- HDDに録画モードを「AF ～ AE」にして録画する場合、画面に表示される残量時間分録画できないことがあります。その場合、録画モードを「DR」に切り換えて録画されます。（録画終了後、HDDに空き容量があるときの電源「切」時に設定した録画モードに変換されます。62）
- USB-HDDへの直接録画可能な録画モードは「DR」のみとなります。「AF ～ AE」は録画モード変換及びダビングのみ、「XP ～ EP」はダビングのみです。
- USB-HDDへ外部入力の録画はできません。

テレビ画面に表示されるメッセージ

メッセージの内容は、実際に画面に表示される文言とは一部異なる場合があります。

	表示されるメッセージ（例）	メッセージの意味と対応のしかた	ページ
操作全般	🚫	・現在、その操作を行うことは禁止されています。	－
操作全般	まもなくオートオフ機能により電源が切れます。	・「未使用時自動電源オフ」が設定されているため、まもなく電源が切れます。 ➡ 何らかの操作をすると、電源は切れません。 ・「未使用時自動電源オフ」を無効にするときは、「本体設定」メニューの「かんたん設定 / その他」-「未使用時自動電源オフ」の設定を「利用しない」にしてください。	91 91
操作全般	ダビング中にこの操作はできません。	・現在ダビング中のため、その操作を行うことは禁止されています。	101
操作全般	まもなく、ディスクへの予約録画を開始します。ディスクに録画できない場合、録画先を HDD に変更します。	・録画可能なディスクが挿入されていません。 ・同時操作によってディスクに録画できません。 ➡ HDD に空き容量がある場合、代理録画されます。	94 101
操作全般	まもなく、USB-HDD への予約録画を開始します。USB-HDD に録画できない場合、録画先を HDD に変更します。	・録画可能な USB-HDD が接続されていません。 ・同時操作によって USB-HDD に録画できません。 ➡ HDD に空き容量がある場合、代理録画されます。	準 30 101
メール	スタートメニューからメールを確認してください。	・新着のお知らせメールがあります。 ➡ メールの内容を確認してください。	86
ディスク・SD カード・USB	ディスクを取り出してください。このディスクは再生することができません。	・本機で対応できないディスクが挿入されたか、傷や汚れのあるディスクが挿入されています。 ➡ ディスクを取り出して傷や汚れなどがないか確認してください。	－
ディスク・SD カード・USB	リージョンエラー。この地域での再生は禁止されています。	・本機で再生できないリージョンコードのディスクが挿入されています。 ➡ ディスクを取り出してください。	95
ディスク・SD カード・USB	SD カードに異常が発生しました。SD カードを取り外してください。	・SD カードのデータを正しく読み込み / 書き込みできませんでした。 ➡ SD カードを取り出して、正しく入れなおしてください。	10
ディスク・SD カード・USB	USB 機器に異常が発生しました。USB 機器を取り外してください。	・USB 機器から JPEG 再生中または映像取り込み（ダビング）中に、USB 機器接続に異常が発生し、本機の操作ができなくなっています。 ➡ USB ケーブルの接続をはずしてください。メッセージが消え、本機が操作できるようになります。	10
ディスク・SD カード・USB	USB-HDD を認識できません。または、本機で記録できない USB-HDD が接続されています。	・USB-HDD を認識できなくなった。もしくは認識できない USB-HDD が接続されています。USB-HDD を確認してください。 ・本機で登録できる USB-HDD の容量は、32GB ～ 4TB になります。	準 30
録画	エラーが検出されたため、正常に終了しませんでした。	・エラーが検出されたため、録画が停止されました。（HDD の異常、またはディスクの傷や汚れが原因の可能性があります。）	106 107
録画	録画禁止番組のため、録画できません。	・「録画禁止」番組を録画しようとしています。	22
録画	残量不足により録画を中断しました。	・HDD やディスクの残量がなくなったため、録画を中断しました。	－
録画	録画時間が 8 時間を越えたため、録画を停止しました。	・連続録画時間が 8 時間になったため、録画を停止しました。 ・1 番組あたりの連続録画可能時間は最大 8 時間です。	111

	表示されるメッセージ（例）	メッセージの意味と対応のしかた	ページ
予約	**HDD の残量が不足しています。** **録画開始時に容量が確保されていない場合、最後まで録画できません。** **ディスクの残量が不足しています。** **録画開始時に容量が確保されていない場合、HDD に空き容量があればそちらに代理録画されます。** **USB-HDD の残量が不足しています。** **録画開始時に容量が確保されていない場合、HDD に空き容量があればそちらに代理録画されます。**	• HDD、USB-HDD、またはディスクの残量が不足しています。 ➡ 決定を押してメッセージを消したあと、録画するメディアの残量を確認してください。	12
	予約登録数がいっぱいなので予約登録できません。	• 予約登録数が上限に達したので、不要な予約を削除してください。	34
	番組情報が変更されました。	• 予約済み番組の情報が更新されたため、予約内容を更新しました。	–
再生	**エラーが検出されたため再生を停止しました。**	• エラーが検出されたため、再生が停止されました。（HDD の異常、またはディスクの傷や汚れが原因の可能性があります。）	106 107
消去・編集・ダビング	**エラーが検出されたため、正常に終了しませんでした。**	• ディスクに傷や汚れがあると、編集が正常に完了しない場合があります。 ➡ 決定を押して通常画面に戻したあと、ディスクを取り出して傷や汚れなどがないか確認してください。	–
	この番組（またはディスク）は保護されているため、ダビングできません。	• 「移動」になるタイトルやディスクが保護されているときは、ダビングができません。 ➡ ディスクの保護を解除してください。	98
	この番組はすでに登録しているため、選択できません。	• 「移動」になるタイトル、または「ダビング 10」タイトルは、ダビングリストに一度しか登録できません。	–
	最大登録数を超えるため、選択できません。	• ダビングリストの一覧の登録タイトル数がいっぱいになっています。 • ダビングリストの一覧に登録できるタイトル数は最大 36 タイトルです。	67 128
	8 時間を超える番組は、ダビングできません。	• 8 時間を越えるタイトルは、ダビングできません。	–
	番組数がオーバーしています。 **ダビングする番組を減らしてください。**	• ダビング先のタイトル総数が、限界を超えます。 ➡ 現在のダビング先にダビングする場合は、ダビングするタイトルを減らしてください。	67

困ったときは

よくあるご質問

	質問	回答	ページ
準備	ヘッドホンやスピーカーを直接つなげますか？	・本機には直接つなぐことはできません。アンプなどを通して接続してください。	−
	プログレッシブ映像を楽しむには、どんなテレビが必要ですか？	・HDMI 端子付きのテレビと HDMI ケーブルでつないでください。	準 10
メディア	本機で使えるディスクは？ 本機で録画や再生が可能なディスクは？	・「本機で使えるメディアについて」をご覧ください。	94
	高速記録対応ディスクとは？	・通常よりも短時間でダビングできるディスクのことです。高速で録画ができるのは、高速ダビングのときだけです。	94
	DVD の録画方式（AVCREC™ 方式、VR 方式、Video 方式）とは？	・DVD-RW/DVD-R に録画するときに選べる録画方式のことです。	97
	AVCREC™方式､VR方式､Video 方式はどのように使い分けるのですか？	・「新品の DVD を初期化（フォーマット）する」をご覧ください。	97
	1 枚のディスクに AVCREC™方式､VR方式､Video 方式を混在させて録画できますか？	・本機では対応していません。 ディスクごとに録画方式を選択してください。	−
	HD Rec の再生には対応していますか？	・本機では対応していません。	−
	市販のビデオソフトの 2 層ディスクの再生はできますか？	・再生できます。	−
	＋RW/＋R の録画・再生はできますか？	・本機では対応していません。	95
	DVD オーディオ、CD-ROM、ビデオ CD は再生できますか？	・本機では対応していません。	−
	パソコンで作った DVD・音楽用 CD は再生できますか？	・本機では対応していません。	107
	MP3 形式で記録されたディスクは再生できますか？	・本機では対応していません。	107
番組表	番組表を使った予約には、どのような特徴がありますか？	・番組表から簡単に録画予約をしたり､番組の詳細情報を知ることができます。また、ジャンルから関連番組を探すこともできます。 ・自動追跡録画に対応しています。 ・見るナビ画面に番組名が自動的に入ります。	26〜28 29 −
	番組表は、何日分まで表示できますか？	・最大 8 日分まで表示できます。	24
	番組表の利用料金はかかりますか？	・利用料金はかかりません。	−
	番組表は日本全国で利用できますか？	・番組データの内容は地域ごとに異なるため、利用するためにはそれぞれの地域で番組データを取得する必要があります。	25

	質問	回答	ページ
番組表	番組表をケーブルテレビ（CATV）で利用できますか？	• できる場合とできない場合があります。詳しくはご利用のケーブルテレビ（CATV）会社にご相談ください。	25
録画	二カ国語放送の主音声と副音声の両方を録画するには？	• 「二カ国語・マルチ番組・字幕について」をご覧ください。	104
	字幕の録画はできますか？	• できます。	104
	デジタル放送は録画できますか？	• HDD、USB-HDD、BD-RE/-R は直接録画できます。 DVD-RW/-R には、一度 HDD に録画してから CPRM 対応の DVD-RW(VR)/DVD-R(VR) や DVD-RW(AVCREC™)/DVD-R(AVCREC™) にダビングしてください。	22
	デジタル放送をハイビジョン画質（HD 放送）で録画できますか？	• HDD、USB-HDD、BD-RE/-R は直接録画できます。（録画モードを「DR」、「AF ～ AE」に設定した場合のみ） DVD-RW/-R には、一度 HDD に録画してから CPRM 対応の DVD-RW(AVCREC™)/DVD-R(AVCREC™) にダビングしてください。	22
	デジタル放送のラジオ放送やデータ放送は録画できますか？	• 本機では録画できません。	105
	同時録画はできますか？	• できます。（ディスクのみ、または USB-HDD のみに同時録画することはできません）	31
	「ダビング 10」（コピー 9 回＋移動 1 回）番組の録画はできますか？	• できます。	22
予約	予約が重なった場合は、どちらが優先されるのですか？	• 「予約が重なったときは」をご覧ください。	40
	電源を入れたまま予約時間になった場合は？	• 電源の入 / 切にかかわらず、予約録画は始まります。	40
再生	ブルーレイ 3D™ ディスクが 3D 映像で再生されない。	• 本機と 3D 映像対応テレビを HDMI ケーブルで接続していますか。 • 「3D ディスク再生設定」が「2D」になっていませんか？	準 10 47
	海外で買った BD-Video は再生できますか？	• リージョンコードに「A」を含んでいれば再生できます。ただし、NTSC 方式以外（PAL、SECAM など）で記録されている場合は再生できません。	95
	海外で買った DVD-Video は再生できますか？	• リージョンコードに「2」または「ALL」を含んでいれば再生できます。ただし、NTSC 方式以外（PAL、SECAM など）で記録されている場合は再生できません。	95
	本機で録画やダビングしたディスクを、他の機器で再生できますか？	• ファイナライズをすると、対応しているプレーヤーなどで再生できます。記録状態によっては再生できないことがあります。 • 本機で記録した USB-HDD は、他の機器では再生できません。	99 –
編集	どんな編集ができますか？	• メディアによって、編集できる機能が異なります。「本機でできる編集について」をご覧ください。	56
	ファイナライズを解除すると何ができますか？	• すでに録画された内容を消さずに、追加で録画や消去・編集ができるようになります。（本機でファイナライズした DVD-RW（VR）のみ）	99
	市販やレンタルのソフトからダビングできますか？	• 著作権保護のためにコピーガードが入っているものは、ダビングできません。	64

次ページへつづく

困ったときは・つづき

	質問	回答	ページ
ダビング	本機でダビング中に録画や再生はできますか？	• 高速ダビング時は以下の操作はできません。 - JPEG の再生 - ディスクへのダビング中に、ディスクの再生 - 移動中に移動元のメディア (HDD/ ブルーレイディスク /USB-HDD) の再生 - 録画による録画 (予約録画はできます。)	101
		• 等速ダビング時は、録画や再生はできません。	−
	ネット de ダビングできない	• 以下のような場合、または以下のようなタイトルはネット de ダビングできません。 - ダビング元が HDD 以外の場合 - ダビング先とダビング元で、ネット de ダビングの設定が合っていない場合 - ダビング先がネット de ダビング対応機ではない場合 - タイトルを結合したり、チャプターを削除した録画モード「AF ～ AE」のタイトル - 本機から対応機にダビングするときに、対応機側でナビ画面やスタートメニュー画面などが表示されている場合 - 上記以外にも、ダビング先やダビング元にブルーレイディスクや DVD（AVCREC フォーマットや VR フォーマット）が入っている場合は、ネット de ダビングできないことがあります。	−
		• 機種によっては、一部のドライブにダビングできない場合があります。また、対応機器から本機にネット de ダビングする場合は、ダビング先は HDD しか選べません。	−
レグザリンク・シェア	端末機器と接続できない	• 端末機器と本機が、同じホームネットワークと接続されていますか。 ➡ 同一サブネットに端末機器が接続されていないと、アプリケーションを使うことが出来ません。端末機器と本機の接続や設定をご確認ください。	準 32
		• お使いのルーターは、無線 LAN 対応のブロードバンドルーターですか。 ➡ 無線 LAN に対応していない場合は、端末機器と接続できません。	−
	おまかせ自動録画で、持ち出し用に録画したい	• おまかせ自動録画では、持ち出し用番組を作ることができません。 ➡ おまかせ自動録画されたタイトルを持ち出し用に変換してください。	81
	外部入力から録画した映像を持ち出したい	• 外部入力の映像を持ち出し用番組に変換することはできません。	81
	RZ ライブで視聴中に、突然番組が見られなくなった	• 本機で録画などが始まっていませんか。 ➡ 録画中などは、RZ ライブで番組を視聴することができません。	82
	RZ ライブでチャンネル切り換えに時間がかかる	• 本機で録画した映像を端末機器に配信するため、RZ ライブのチャンネル切換には時間がかかりますが、故障ではありません。	−
その他	日本全国どこでも使えますか？ 海外でも使えますか？	• 本機は日本国内専用で、東日本、西日本に関係なく使えます。海外では使用できません。	準 47
	VTR との違いは？	• HDD に録画すれば長時間番組も録画できます。	−
		• HDD やディスクに録画する場合は、ビデオテープのように上書き録画されるのではなく、未記録部分に録画されます。不要になったら、削除することも可能です。	−
		• 見たいところまでとばすのに時間がかかりません。（ビデオテープのように早送り / 巻戻しをする必要はありません。）	−
		• パソコンのように、電源を入れてから使用可能になるまでしばらく時間がかかります。	−

症状に合わせて解決法を調べる

おかしいな？と思ったときの調べかた

あれ？おかしいな？と思ったときは、修理を依頼される前に以下の手順でお調べください。
● アンテナ、テレビ、AVアンプなど、接続している機器の取扱説明書もよくお読みください。

1 **「こんなときは（症状）」と「ここをお調べください（対処方法）」をご覧ください。**

当てはまる症状がないときは

2 **保護装置がはたらいていていませんか？**

- ディスクやSDカード、USB機器が取り出せる場合は、先に取り出しておいてください。
- 以下の方法で、保護装置を解除してください。

❶ **本機の電源を切ることができる場合は、本体前面（上面）の［電源］ボタンを押して本機の電源を切る**
（［電源］ボタンを8秒間以上長押しすると、強制的に電源を切ります。）

8秒以上押し続ける

❷ **本機の電源プラグを電源コンセントから抜いて、数秒間待つ**

❸ **本機の電源プラグを電源コンセントに差し込む（本機が通電状態になります。）**

❹ **電源を入れて、動作を確認する**

保護装置を解除しても直らないときは

3 **お買い上げの販売店にご相談ください。**

- 本機の使用を中止し、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

● 手順2で保護装置の解除を行ったあとは、予約の設定など、必要な設定を行ってください。

● **保護装置とは？**
本機では、機器内部に何らかの異常を検知した場合、保護のために保護装置が働き、強制的に電源を切る仕組みになっています。

おかしいな？と思ったときは・つづき

	こんなときは	ここをお調べください	ページ
電源	電源が入らない。	• 電源コードのプラグが電源コンセントや本体から抜けていませんか。	準 14
		• リモコンの乾電池が消耗していませんか。	準 15
		• 保護装置がはたらいている可能性があります。 ➡「おかしいな？と思ったときの調べかた」の手順 2 以降を行ってください。	117
	何も操作をしていないのに、勝手に電源が入る。	• 番組表の番組データを受信中（本体前面の HDD ランプが点灯（橙））です。	25
		• ダウンロード更新中（本体前面の HDD ランプが点滅）です。	準 23
		• 録画予約の開始時刻約 2 分前になると録画ランプが点滅します。（録画が始まると録画ランプは点灯に変わります。）	40
	電源を入れると、「かんたん設定」画面が表示される。	• 「かんたん設定」をしていないときは、電源を入れると「かんたん設定」画面が表示されます。	準 18
	テレビの電源を入／切すると、本機の電源も自動的に入／切する。	• 当社製レグザリンク対応テレビと組み合わせてレグザリンク機能のテレビ電源オン連動機能やテレビ電源オフ連動機能を使っているときは、テレビの電源の入／切に連動して本機の電源が自動的に入／切します。（お使いのテレビによっては、自動的に電源が「入」にならないものもあります。）	準 44
	勝手に電源が切れる。	• 「未使用時自動電源オフ」を設定していませんか。	91
		• 保護装置がはたらいている可能性があります。 ➡「おかしいな？と思ったときの調べかた」の手順 2 以降を行ってください。	117
	電源を切っても、電源がしばらく切れなかったり、切れるまで時間がかかる。	• システムの終了や情報の更新を行うため、実際に電源が切れるまで、しばらく時間がかかることがあります。	−
	電源を切ったあと、2 時間ほど冷却用ファンが回ったままになる。	• デジタル放送の有料放送と契約した場合、しばらくの期間は放送局側からの制御により本機の内部の制御部が通電状態となり、ファンが回転し続けることがあります。	−
本機の操作全般・ディスク・USB	本機が動かない。 本機の操作ができない。	• その操作が禁止されているときは、「🚫」またはメッセージが表示されます。	−
		• 本体とリモコンのリモコンモードが合っていますか。	準 17
		• リモコンの乾電池が消耗していませんか。	準 15
		• ご購入後に初めて電源を入れたときは「かんたん設定」画面が表示されます。	準 18
		• 「かんたん設定」実行中は、録画・再生などの操作はできません。	
		• 保護装置がはたらいている可能性があります。 ➡「おかしいな？と思ったときの調べかた」の手順 2 以降を行ってください。	117
		• HDD に記録されているタイトル数が多いと、その分、本機の電源プラグを挿しなおした際の起動に時間がかかります。	−
	HDD の操作ができない。	• 操作先が HDD（本体のＨＤＤランプが点灯）になっていますか。	7
	ディスクの操作ができない。	• 操作先がディスク（本体の DISC ランプが点灯）になっていますか。	7
		• ディスクを入れていますか。	9
		• ディスクによっては、本機では再生速度の切り換えなどができない場合があります。	−

	こんなときは	ここをお調べください	ページ
本機の操作全般・ディスク・USB	ディスクトレイの開閉ができない。	• ダビングリスト表示中などは、トレイ開閉できない場合があります。	–
		• 本機で使用できないディスクを本機に入れた場合は、トレイの開閉ができなくなることがあります。 ➡ ●電源を 8 秒間以上長押しして電源を切り、トレイ開/閉で電源を入れてください。それでも直らないときは、「おかしいな？と思ったときの調べかた」の手順 2 以降を行ってください。	117
	ディスクトレイがしばらく出てこない、出てくるまで時間がかかる。	• 情報を更新するため、トレイが開くまでしばらく時間がかかります。	–
	ディスクを入れてから、しばらく操作ができない。	• ディスクの認識と情報の読み込みを行うため、ディスクが実際に使用可能になるまでしばらく時間がかかります。	–
	本機の設定画面やサブメニューが選べない。表示されない項目がある。	• 設定や項目の操作ができないときは、選べない場合や、表示されない場合があります。	11
		• テレビの入力切換を、本機を接続した入力にしていますか。	–
	本機が正常に動作しない。	• 露付きが起こっていませんか。 ➡ 電源を入れたまま、2 時間以上お待ちください。	準 49
	本体前面のランプが正常に点灯、点滅しない。	• 保護装置がはたらいている可能性があります。 ➡ 「おかしいな？と思ったときの調べかた」の手順 2 以降を行ってください。	117
	SDカードの操作ができない。 SDカードの内容が読めない。	• SD カードを入れていますか。	10
		• SD カードを正しい向きで奥まで（止まるまで）差し込んでいますか。	
	USB 機器の操作ができない。 USB 機器の内容が読めない。	• 本機で対応している USB 機器を接続していますか。	108
		• USB ケーブルがしっかり差し込まれていますか。	10
		• SD カードに記録するデジタルカメラ／デジタルビデオカメラの場合、USB 接続で認識・読み込みができないときは、SD カードを使用して JPEG 再生や映像取り込み（ダビング）を行ってください。	78
		• 録画中、再生中、ダビング中などに USB 機器を接続したときは、認識されないことがあります。	–
	USB 機器をつないでいて、途中から本機の操作ができなくなった。	• USB 機器から JPEG 再生中または映像取り込み（ダビング）中に、USB 機器接続に異常が発生し、本機の操作ができなくなっています。 ➡ USB ケーブルの接続をはずして、再度つないでみてください。	10
視聴、チャンネル切換	テレビに本機の映像が映らない。	• アンテナー本機ーテレビを接続していますか。	準 8 ～
		• ケーブルやコードを違う端子（入力 / 出力も含む）につないでいませんか。	
		• ケーブルやコードがはずれたり、抜けかかったりしていませんか。	準 9
		• 本機とテレビを HDMI ケーブルで接続したときは、「HDMI 解像度設定」の設定が合っていないと、正常に映りません。 ➡ リモコンの [再生] を 5 秒以上押し続けてください。設定が「自動」になり、映るようになります。	88
		• 「HDMI 解像度設定」が「自動」または「1080p24」の場合、映像出力端子（黄）から映像が出力されない場合があります。 ➡ HDMI ケーブルを抜くか、「HDMI 解像度設定」を他の設定にしてください。	88
		• テレビの入力切換を、本機を接続した入力にしていますか。	–
		• 3D 再生中は、映像出力端子（黄）から映像が出力されない場合があります。	–

次ページへつづく

おかしいな？と思ったときは・つづき

	こんなときは	ここをお調べください	ページ
視聴、チャンネル切換	**本機を接続したら、テレビの映りが悪くなった。**	・ 分配器を使っていませんか。別売のブースターなどを使うと改善されることがあります。効果がないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。	–
		・ 本機の電源コードを、常に電源コンセントに差し込んで、通電状態にしておいてください。	準14
		・ アンテナ線とHDMIケーブル、LANケーブルなどの距離を離してください。	–
		・ 「共通設定」の「アンテナ出力」が「切」になっていませんか。この設定が「切」になっていると、本機の電源が切れている間は、地デジ、BS/110度CSデジタル放送アンテナ信号を送ることができません。	準22
	地上デジタル放送が映らない、映りが悪い。	・ アンテナ線を地上デジタル放送用の端子につないでいますか。また、UHFアンテナ、同軸ケーブルなどは、デジタル放送対応のものを使っていますか。	準8 準9
		・ 地上デジタル放送のチャンネル設定の再スキャンを行ってください。	準21
		・ 地上デジタル放送の受信電波が弱い場合でも強すぎる場合でも受信レベルが下がり、「放送受信設定」の「アンテナレベル」の数値が低くなります。アンテナレベルの数値は、「20」以上を目安にしてください。	準24
		・ 地上デジタル放送の受信電波が強すぎて映りが悪くなる場合は、「放送受信設定」の「アッテネーター」の設定を「入」にすると、映りが改善されることがあります。	準24
		・ B-CASカードを正しい向きで奥まで（止まるまで）差し込んでいますか。	準14
		・ 分配器を使っていませんか。別売のブースターなどを使うと改善されることがあります。効果がないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。	
	BS/110度CSデジタル放送が映らない、映りが悪い、音声にノイズが出る。	・ アンテナ線をBS/110度CSデジタル放送用の端子につないでいますか。また、BS/110度CSアンテナ、同軸ケーブル、分波器などは、デジタル放送対応のものを使っていますか。	準8 準9
		・ 「放送受信設定」の「アンテナ電源」の設定は正しいですか。	準22
		・ 「放送受信設定」の「アンテナ電源」の設定を「供給する」にしているときは、本機の電源コードを常に電源コンセントに差し込んで（通電状態にして）おいてください。	準22
		・ BS/110度CSアンテナの方向や角度が強風などで少しでもずれると、放送を受信できません。	準8 準9
		・ 次のような場合は、電波障害により一時的に映像・音声が乱れることがあります。 - 雨雲があるときや、強い降雨のとき、障害物があるときなど。 - 雪がBS/110度CSアンテナに付着しているとき。	–
		・ B-CASカードを正しい向きで奥まで（止まるまで）差し込んでいますか。	準14
	放送の切り換えができない、チャンネルが切り換えられない。	・ 同時録画中は、録画中以外の放送やチャンネルに切り換えることはできません。ただし、3番組同時録画中は、録画中の放送やチャンネルであっても切り換えられない場合があります。	31
		・ 再生中は、放送やチャンネルの切り換えはできません。	
		・ 録画モード「AF ～ AE」に設定して同時録画中のときは、外部入力に切り換えることはできません。	
	チャンネルを切り換えても、そのチャンネルの映像が映らない。	・ 「かんたん設定」（「チャンネルの割り当て設定」）をしましたか。	準18
	映像の左右の端が切れる。	・ テレビによっては、左右や上下の映像が切れたり、色が薄くなったりします。	–

	こんなときは	ここをお調べください	ページ
視聴、チャンネル切換	**デジタル放送の字幕や文字スーパーが出ない。**	• 字幕の設定が「切」になっていないか確認してください。 • 「文字スーパー」の設定が「表示しない」になっていないか確認してください。	51 準 23
	WOWOW やスターチャンネルなどの有料放送が視聴できない。	• 有料放送の視聴には、放送局ごとに受信契約が必要です。 • 契約した B-CAS カードを挿入してください。	– 準 14
番組表	**番組表が表示されない。** **番組表が 8 日分表示されない。**	• お買い上げ時には、番組表は表示されません。チャンネル設定後に、番組表の番組データを受信するまでは表示されません • スキップ設定されたチャンネルは表示されません。 • 番組表で「1CH 表示」に設定されている放送局は 1 つのチャンネルしか表示されません。	25 準 27 25
	番組データを受信できない。	• 番組データは、本機の電源が待機状態（リモコンで電源を切った状態）のときに受信します。	25
	番組表に表示されない放送局や番組がある。 **NHK が違う地域の番組表で表示される。**	• チャンネルや放送局名が正しく設定されていない場合は、表示されません。正しいチャンネルや放送局名を設定してください。	準 21
	予約した番組と録画された番組が合っていない。	• 番組表が正しく表示されていても、放送局側の都合により番組の内容が変更されることがあります。	24
録画・録画予約	**録画できない。**	• 違法複製防止のためのコピー制限やコピーガードがかかっていませんか。 • 「録画禁止」番組を録画していませんか。 • HDD や BD-RE/-R の残量時間が不足していませんか。 ➡ 不要なタイトルを削除するか、別の BD-RE/-R に録画してください。 • タイトル数がいっぱいになっていませんか。 ➡ 不要なタイトルを削除するか、別の BD-RE/-R に録画してください。 • アンテナを本機に接続していますか。	– 22 61 61 準 8 準 9
	ディスクに録画できない。	• 録画可能なディスクを入れていますか。 • 本機では、DVD-RW/-R には直接録画できません。（ダビングはできます。） • 他機で記録したディスクは、本機では追加記録できない場合があります。 • 他機で初期化されたディスクは、本機では録画できないことがあります。 • ディスクに傷や汚れがあると、録画できないことがあります。 • ディスクの保護またはディスクのファイナライズをしていませんか。	94 22 – – 107 98 99

おかしいな？と思ったときは・つづき

	こんなときは	ここをお調べください	ページ
録画・録画予約	ケーブルテレビ（CATV）のセットトップボックスなど、他の機器の映像が録画できない。	• 本機の入力切換を外部入力（L1）に切り換えていますか。	38
		• つないだ機器の電源が入っていますか。	－
		• ケーブルやコードを違う端子（入力／出力も含む）につないでいませんか。 コピー制限の有無にかかわらず、外部入力（L1）から HDD に録画されたタイトルを DVD-RW（AVCREC™）/DVD-R（AVCREC™）にダビングすることはできません。	準 12
		• USB-HDD には外部入力（L1）の映像を直接録画することはできません。（HDD からダビングすることはできます。）	
	録画予約できない。 録画予約した番組が録画されない。	• 予約スキップをしていると、録画されません。	32
		• 停電があったときは、正しく録画されません。	41
		• ファイナライズ、初期化（フォーマット）、ダウンロード更新など、中断できない動作中は、予約録画できません。	－
	番組の最後まで録画できていない。 予約で録画した最後の部分が録画できていない。	• 予約が重なっていませんか。	40
		• 前の予約の終了日時とあとの予約の開始日時が同じ場合は、前の予約の最後の部分が録画されません。	40
	番組を同時に録画できない。	• ディスクのみ、または USB-HDD のみに同時録画することはできません。	－
		• 3 番組すべてを録画モード「XP ～ EP」で同時録画することはできません。	
	テレビ側での録画予約ができない。 テレビ側で録画予約した番組が録画されない。 テレビ側での設定通りに録画されない。	• 録画モードを「DR」､「TS」､「AF ～ AE」､「XP ～ EP」以外にしていませんか。 テレビ側で予約設定を行う場合、録画モードは「DR」、「TS」、「AF ～ AE」、「XP ～ EP」のいずれかを選んでください。	－
		• テレビ側の設定に関わらず、本機では以下のように録画されます。 - DVD 互換： 切 - 音質モード： M1	－
		• 「レグザリンク・コントローラ」が「切」になっていませんか。	89
		• 予約の周期が「月～木」となっていませんか。 ➡ 本機は「月～木」録画には対応していません。「月～木」予約を行う場合は「月～金」を選んでいただくか、各曜日を個別に登録してください。	30
	USB-HDD に録画できない。	• 録画可能な USB-HDD を接続していますか。	－
		• 他機で初期化された USB-HDD は、本機では録画できません。	－
		• USB-HDD を保護していませんか。	－
		• 本機では、外部入力の映像を USB-HDD に直接録画できません。（HDD からダビングできます。）	38
		• 録画モードを「DR」以外にして、USB-HDD に直接録画することはできません。	－
	録画モード「DR」以外で録画・録画予約した番組が、録画モード「DR」で録画されている。	• 同時操作の組み合わせによっては、いったん録画モード「DR」で録画され、本機の電源が切になってから数分後、録画日時の古い番組から順に自動的に録画モードの変換が開始されます。（録画モード変換予定番組）	102

	こんなときは	ここをお調べください	ページ
再生	再生できない。 再生画面が出ない。	• テレビの入力切換を、本機を接続した入力にしていますか。	−
	ディスクの再生ができない。	• 本機で再生できないディスクや未録画のディスクを入れていませんか。 • ディスクの表裏を正しく入れていますか。 • 他機やパソコンで録画したディスクは、本機で再生できないことがあります。 • 他機で録画されてファイナライズされていない DVD-RW(Video、AVCREC™)/DVD-R(Video、AVCREC™) は、本機では再生できません。 • 記録状態、ディスクの特性、傷、汚れなどにより、正常に再生できないことがあります。 • BD/DVD-Video の視聴制限設定をしていませんか。 • 録画モードを「DR」以外で録画している場合、BD-Video や AVCHD を再生することはできません。	95 9 107 107 107 89
	タイトルの最初から再生が始まらない。	• つづき再生になっていませんか。	43
	映像や音声が一瞬止まる。	• 2 層ディスクの再生中は、1 層目と 2 層目が切り換わるときに映像や音声が一瞬止まることがあります。	55
	画面サイズがおかしい。	•「TV 画面選択」をテレビの形状に合わせて選択していますか。 • 4:3 / 16:9 LB / 16:9 PS のように、DVD 側で画面サイズが指定されているときは、違う種類で表示されることがあります。	87 −
	再生中の映像が乱れる。 再生中の色がおかしくなる。	• 早送り / 早戻しなどをすると、映像が多少乱れることがあります。 • 本機とテレビを直接つないでいますか。本機とテレビを VTR などを経由してつなぐと、コピーガードにより正しく再生できないことがあります。 • 携帯電話など、電波を発する機器を近くで使用していませんか。	− 準 10 −
	DVD の再生が途中で自動的に止まる。	• DVD によっては、オートポーズ信号によって、再生が自動的に止まる場合があります。	−
	音声が出ない。 字幕が出ない。	• AV アンプなど、つないでいる機器について次のことを確認してください。 - つないだ機器の電源が入っていますか。 - つないだ機器の入力切換が合っていますか。 - ケーブルやコードを正しく（入力 / 出力も含む）つないでいますか。 •「音声設定」が、接続しているアンプやデコーダーなどに合わせて、正しく設定されていますか。 • 本機では録画モードを「DR」以外で録画した番組や、字幕情報がない番組については、字幕を切り換えできません。（HDD に録画する場合は、録画モードを AF ～ AE にしていても字幕を切り換えることができます。） • ディスクに収録されていない言語が選ばれていませんか。	− 88 104 −
	外部入力で録画した番組を再生すると、2 つの音声が混ざって聞こえる。	•「録画設定」の「外部入力音声」を「ステレオ」にして録画していませんか。 ➡ 録画前に、設定を「二カ国語」にしてから録画してください。	91
	二カ国語音声が切り換えできない。 日本語と英語が切り換えできない。	•「録画設定」の「二カ国語音声」と「外部入力音声」で設定されている音声で記録されます。 ➡ 録画前に、これらの設定を確認してください。	91

おかしいな？と思ったときは・つづき

	こんなときは	ここをお調べください	ページ
再生	デジタル音声の二重音声が切り換えられない。	・「音声設定」の「Dolby D/Dolby D+/Dolby TrueHD」、「DTS/DTS-HD」または「AAC」を「自動」に設定してビットストリーム /PCM（光）端子から音声を出力しているときは、音声を切り換えることはできません。 ➡ 設定を「PCM」にするか、アンプ側で音声を切り換えてください。	88
	ディスクの音声言語や字幕言語が切り換えられない。	・ディスクに複数の言語が収録されていますか。	－
		・ディスクによっては、ディスクメニューを使って音声言語や字幕言語を切り換えるものがあります。操作のしかたはディスクによって異なりますので、ディスクの説明書をご覧ください。	－
	カメラアングルが切り換わらない。	・カメラアングルが切り換え可能な場面以外では、切り換えできません。	－
	録画モード「DR」以外で録画した番組が、見るナビ画面上では「DR →○○変換予定」（○○は録画モード）と表示されている。	・同時操作の組み合わせによっては、いったん録画モード「DR」で録画され、本機の電源が切になってから数分後、録画日時の古い番組から順に自動的に録画モードの変換が開始されます。（録画モード変換予定番組）	102
消去・編集・ダビング	タイトルの編集・削除ができない。 ディスクの編集ができない。 チャプターの編集ができない。	・タイトルやメディアが保護されている場合は、消去や編集はできません。 ➡ タイトルやディスクの保護設定を解除してください。	60 98
		・ファイナライズ済みのディスクの消去や編集はできません。	99
		・録画モード変換予定のタイトルは、番組の保護はできません。	－
		・録画モード変換予定のタイトルが USB-HDD にある場合、USB-HDD を保護することができません。	－
	チャプターを分割できない。	・チャプター数がいっぱいになっていませんか。 ➡ チャプターを結合するか、不要なチャプターを削除してください。	57
	タイトルを削除しても、ディスクの残量が増えない。	・BD-R、DVD-R、DVD-RW(AVCREC™) は、タイトルを消去してもディスクの残量は増えません。	61
	削除したタイトルを元に戻せない。	・削除された内容は、元に戻すことはできません。録画内容をよく確認してから、削除してください。	61
	初期化した内容を元に戻せない。	・初期化して消去された内容は、元に戻すことはできません。録画内容をよく確認してから、初期化してください。	100
	ファイナライズしても、他の DVD プレーヤーで再生できない。	・DVD プレーヤーによっては、ファイナライズしても再生できないことがあります。	－
	ファイナライズが解除できない。	・本機でファイナライズを解除できるのは、本機でファイナライズした DVD-RW（VR）だけです。	99
	ダビングできない。	・市販のビデオソフトなど、違法複製防止のためにコピーガードがかかっているディスクは、ダビングできません。	64
		・他機で録画されてファイナライズされていない DVD-RW（Video）/ DVD-R（Video）は、ダビングできません。	－
		・ディスクに傷や汚れがあると、ダビングできないことがあります。	107
		・他機で記録したディスクは、本機ではダビングできないことがあります。	－
		・他機で初期化されたディスクは、本機ではダビングできないことがあります。	－
		・保護された「1 回だけ録画可能」タイトル、または「ダビング 10」タイトルの 10 回目のダビングはできません。ダビングするには保護を解除してください。	60
		・以下の場合、正しくダビングできないことがあります。 ・プレイリストの構造が複雑になっている ・プレイリストのパーツが多い ・プレイリストのパーツが短い	－

	こんなときは	ここをお調べください	ページ
消去・編集・ダビング	ダビングすると、元のタイトルが消える。	・「1 回だけ録画可能」タイトルのダビングや、「ダビング 10（コピー９回+移動 1 回）」タイトルの 10 回目のダビングは、「移動」になり、録画元のタイトルは削除されます。	74
	ダビングしても字幕がダビングされない。	・録画モードを「DR」にして録画されたタイトルを高速ダビングした場合のみ、字幕の情報もダビングされます。ダビング元が HDD や USB-HDD の場合は、録画モードを「AF ～ AE」にして録画されたタイトルも字幕情報がダビングされます。（字幕がある場合のみ）	104
USB-HDD	USB-HDD を使用できない。	・USB-HDD の電源が入っていますか。 ➡ USB-HDD の電源を入れたあと、本機の電源を入れてください。 ・USB-HDD が正しく接続・設定されていますか。 ➡ 正しく接続・設定してください。 ・本機で USB-HDD を登録しましたか。 ➡ USB-HDD を使用するには、本機と接続したあと、登録する必要があります。	準 30 準 30 準 31
	USB-HDD に録画できない。	・USB-HDD に十分な空き容量がありますか。 ➡ 空き容量が少ない場合は、タイトルを HDD にダビングしたり、削除して空き容量を増やしてください。	61 66
	USB-HDD のタイトルが消えてしまった。	・USB-HDD を使用中に、雷などの瞬間的な停電、USB-HDD の電源プラグを抜く、ブレーカーを落とすなどで電源が切れませんでしたか。 ➡ このような場合、記録されていたタイトルが消える場合があります。タイトルがすべて消えた場合や、USB-HDD が動作しない場合は、USB-HDD を登録し直してください。	準 31
	USB-HDD に録画予約した番組が、HDD に録画されていた。	・USB-HDD が無効になっていませんか。 ➡ USB-HDD を正しく接続しているか、または USB-HDD の電源が入っているかどうかをご確認ください。 ・本機に登録されていない USB-HDD を接続していませんか。 ➡ USB-HDD を登録するか､本機に登録済みの USB-HDD を接続してください。 ・USB-HDD へ予約録画中に停電があった場合、接続機器によっては停電復帰後の予約録画の続きは HDD へ代理録画します。	準 30 準 31 41
	USB-HDD のタイトルが再生できない。	・録画したあとで、USB-HDD の登録を解除していませんか。 ➡ 登録を解除してしまうと、USB-HDD を接続してもタイトルを再生できなくなります。また、再登録する場合は、USB-HDD が初期化されるのでご注意ください。	準 31
レグザリンク	レグザリンク機能がはたらかない。	・レグザリンク機能は､本機と当社製レグザリンク対応テレビを組み合わせて、必要な接続（HDMI 接続）と設定を行っている場合だけ、使えます。 ・レグザリンク機能が有効な状態で、本機の電源コードや HDMI ケーブルを抜いた場合は、レグザリンク機能が無効となります。 ➡ 電源コードや HDMI ケーブルを接続後、テレビの入力切換を本機の入力に切り換える、または「HDMI 接続設定」－「レグザリンク・コントローラ」の設定を一度「切」に変更して決定したあともう一度設定を「入」に変更して決定すると、再びレグザリンク機能が有効になります。	準 44 －
リモコン	リモコンがはたらかない。 本機だけ、テレビだけ、など一部のボタンを押しても動作しない。	・本体とリモコンのリモコンモードが合っていますか。 ・乾電池が消耗していませんか。	準 17 準 15
	HDD の操作ができない。	・操作先が HDD（本体の HDD ランプが点灯）になっていますか。	7
	ディスクの操作ができない。	・操作先がディスク（本体の DISC ランプが点灯）になっていますか。	7

おかしいな？と思ったときは・つづき

	こんなときは	ここをお調べください	ページ
リモコン	USB-HDDの操作ができない。	• 操作先がUSB（本体のUSBランプが点灯）になっていますか。	7
	テレビの操作ができない。	• テレビメーカーの設定をしていますか。	準16
		• 乾電池が消耗していませんか。乾電池が消耗していると、テレビの操作だけができないことがあります。	準15
		• 乾電池を交換したり乾電池が消耗した場合、テレビメーカーの設定がお買い上げ時の設定（東芝A）に戻ることがあります。電池を交換していない場合は、リモコンの電池をすべて新品に交換してください。電池を交換したあとは、リモコンコードを再設定してください。	準15 準16
その他	何も操作していないのに、本機の内部で音がする。	• 番組データの受信中やダウンロード更新中は、若干の動作音がすることがあります。	−
	本機の動作音が大きくなる。	• 高速記録対応ディスクを使用してダビングしているときや、冷却用ファンの制御によってファンの回転数が上がったときなどは、動作音が大きくなります。	−
	「BD視聴制限レベル」、「DVD視聴制限レベル」、「視聴年齢制限」のパスワードを忘れた。	• これらの設定画面でパスワード入力画面が表示されたときに、4737を入力してください。パスワードと制限設定値がクリアされます。新しいパスワードを作成し、設定しなおしてください。	準29

仕様

一般

電源	AC 100 V 50/60 Hz
消費電力	**DBR-T360：** 26W (BS アンテナ電源・USB 電源供給時 46W) **DBR-T350：** 26W (BS アンテナ電源・USB 電源供給時 45W)
待機時消費電力	**DBR-T360：** 瞬速起動： 設定した時間帯 / アンテナ出力設定：入 / 地上デジタルアッテネーター：切 / 約 15.8W 待機設定： 通常待機 / アンテナ出力設定：入 / 地上デジタルアッテネーター：切 / 約 8.6W 待機設定： 省エネ待機 / アンテナ出力設定：切 / 地上デジタルアッテネーター：入 / 約 0.06W **DBR-T350：** 瞬速起動： 設定した時間帯 / アンテナ出力設定：入 / 地上デジタルアッテネーター：切 / 約 15.2W 待機設定： 通常待機 / アンテナ出力設定：入 / 地上デジタルアッテネーター：切 / 約 8.7W 待機設定： 省エネ待機 / アンテナ出力設定：切 / 地上デジタルアッテネーター：入 / 約 0.06W
許容動作温度	5 ～ 40 ℃
許容湿度	80%最大（結露なきこと）
時刻表示形式	12 時間デジタル表示、クォーツ制御
外形寸法	430（幅）× 51（高さ）× 209（奥行）mm（突起部含む） 430（幅）× 51（高さ）× 199（奥行）mm（突起部含まず）
質量	**DBR-T360：** 2.9kg **DBR-T350：** 2.6kg

HDD/ ブルーレイディスク部

録画方式（ブルーレイディスク）	Blu-ray Disc™ Rewritable Format 準拠、Blu-ray Disc™ Recordable Format 準拠
録画方式（DVD）	DVD ビデオレコーディング規格準拠、DVD ビデオ規格準拠、AVCREC™ 規格準拠
内蔵 HDD 容量	**DBR-T360：** 2TB **DBR-T350：** 1TB
録画圧縮方式	MPEG-2、MPEG-4 AVC/H.264
録音圧縮方式	ドルビーデジタル、リニア PCM（非圧縮）、MPEG-2 AAC
録画可能ディスク	「本機で使えるメディアについて」 94 をご覧ください。
録画時間	「記録時間一覧表」 110 をご覧ください。
再生可能ディスク	「本機で使えるメディアについて」 94 をご覧ください。
リージョンコード	ブルーレイディスク：Region A　DVD：Region 2

チューナー部

受信チャンネル	地上デジタル：VHF（1 ～ 12）、UHF（13 ～ 62）、CATV（C13 ～ C63） BS デジタル：BS000 ～ BS999 チャンネル 110 度 CS デジタル：CS000 ～ CS999 チャンネル

端子部

映像入力	ピンジャック　1.0 V(p-p)　75 Ω
映像出力	ピンジャック　1.0 V(p-p)　75 Ω
HDMI 出力	HDMI 端子　19 ピン　Type A
音声入力	ピンジャック　2 V(rms)　47 k Ω不平衡
音声出力	ピンジャック　2 V(rms)　1.0 k Ω不平衡
デジタル音声出力	光コネクター　角型光ジャック
SD カードスロット	SD カード、SDHC カード、SDXC カード対応 （miniSD カード、microSD カードは、専用のアダプター装着で使用可能）
USB 機器（前面、背面）	ハイスピード USB（USB2.0 準拠）　Type A　　DC 5 V USB（前面）：　最大 500mA USB（HDD 専用）（背面）：　最大 900mA 無線 LAN 専用（背面）：　最大 500mA
LAN（10/100）	10 BASE-T/100 BASE-TX
地上デジタル入出力	75 Ω　F 型コネクタ
BS/110 度 CS 入出力	75 Ω　F 型コネクタ（出力側のみ最大 DC15V、4W）

仕様および外観は、改良のため予告無く変更することがあります。

- HDD、BD-RE/BD-Rの容量は、1GB=10億バイト、として計算しています。
- デジタル放送を放送そのままの画質で録画する場合の基準について
  地上デジタル(HD放送)：17Mbps・BSデジタル(HD放送)：24Mbps・BSデジタル(SD放送)：12Mbps

最大録画可能数/登録数について

上限を超える場合は、メッセージが表示されます。

最大録画可能数 / 登録数は、使用状況や、記録する内容等により、下記の数値より少なくなることがあります。

HDD / USB-HDD

- タイトル数　2000
- 1 タイトルあたりのチャプター数　999

BD-RE/-R

- タイトル数　200
- 1 タイトルあたりのチャプター数　100
- ディスク全体のチャプター数　999

DVD-RW（VR）/-R（VR）

- タイトル数　99
- ディスク全体のチャプター数　999

DVD-RW（AVCREC™）/-R（AVCREC™）

- タイトル数　200
- 1 タイトルあたりのチャプター数　100
- ディスク全体のチャプター数　999

DVD-RW（Video）/-R（Video）

- タイトル数　36
- 1 タイトルあたりのチャプター数　99

その他

- 録画予約数　100
- ダビングリストのタイトル登録数　36
- 1 番組あたりの連続録画可能時間　8 時間
- タイトル名 / ディスク名　全角で 30 文字まで
  （DVD-RW（Video）/DVD-R（Video）のタイトル名は全角 15 文字まで）

総合さくいん・用語解説

次ページへつづく

総合さくいん・用語解説・つづき

次ページへつづく

総合さくいん・用語解説・つづき

商品のお問い合わせに関して

リモコンでも本機のボタンでも操作できなくなったときは、以下の操作をしてみてください

❶ 本機の ●電源 を8秒間以上押し続けて、電源を切る

❷ 電源プラグを電源コンセントから抜き、数秒間待つ

❸ 電源プラグを電源コンセントに差し込む

❹ 電源を入れて、動作を確認する

※この操作をしても正常に動作しない場合は、電源プラグを電源コンセントから抜き、修理をご依頼ください。

基本的な取扱方法や故障と思われる場合のご確認

東芝ブルーレイ / DVD < レグザ > お客様サポートページをご覧ください
http://www.toshiba.co.jp/regza/bd_dvd/

商品選びのご相談や、お買い上げ後の基本的な取扱方法、故障と思われる場合のご相談

『東芝 DVD インフォメーションセンター』
0120-96-3755

※間違い電話が増えております。電話番号をよくお確かめのうえ、おかけいただきますようお願いいたします。
※フリーダイヤルは携帯電話・PHS など一部の電話ではご利用になれません

受付時間：365 日　9:00 ～ 20:00

携帯電話からのご利用は	ナビダイヤル（通話料：有料）	0570-00-3755
PHS や IP 電話からのご利用は	（通話料：有料）	03-6830-1855
FAX	（有料）	03-3258-0470

- 「東芝 DVD インフォメーションセンター」は株式会社東芝　デジタルプロダクツ & サービス社が運営しております。
- お客様の個人情報は、「東芝個人情報保護方針」に従い適切な保護を実施しています。
- お客様からご提供いただいた個人情報は、ご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- 東芝グループ会社または協力会社が対応させていただくことが適切と判断される場合に、お客様の個人情報を提供することがあります。

愛情点検

長年ご使用のブルーレイディスクレコーダーの点検をぜひ！

熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合いによって部品が劣化し、故障したり、ときには安全性を損なって事故につながることもあります。

ご使用の際このような症状はありませんか？		ご使用中止	
	• 再生しても音や映像が出ない。 • 煙が出たり、異常なにおいや音がする。 • 水や異物がはいった。 • ディスクが傷ついたり、取り出しができない。 • 電源コード、プラグが異常に熱くなる。 • その他の異常や故障がある。	▶	このような場合、故障や事故防止のため、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。 ご自分での修理は危険ですので、絶対にしないでください。

株式会社 東芝
デジタルプロダクツ & サービス社
〒 105 － 8001　東京都港区芝浦 1 － 1 － 1
＊所在地は変更になることがありますのでご了承ください。

EAK61JD / EAK61JH / EAK60JD / EAK60JH
1VMN32999A ★★★★
Printed in China